

資料編



墨書人面土器（下々塚遺跡）
奈良時代

目 次

資料編	1
1. 野洲市文化財一覧.....	1
(1) 指定等文化財	1
(2) 埋蔵文化財	8
2. 各種調査の実施	11
2-1. アンケート調査の実施.....	11
(1) 市民アンケート調査	11
(2) 中学生アンケート	19
(3) 自治会長アンケート	24
2-2. ワークショップ等の実施	29
(1) 市民懇談会の開催	29
(2) ワークショップの開催	30
(3) まち歩きワークショップの開催	31
3. 文献一覧.....	32
3-1. 報告書、刊行物一覧	32
3-2. 埋蔵文化財調査報告一覧	39
3-3. 文化財修理・収蔵庫建設・史跡整備履歴.....	52
3-4. その他の資料	57
(1) 市史編さんだより	57
(2) 本市の成り立ち（字・村・小学校の変遷）	66



軒丸瓦・軒平瓦（六条薬師堂遺跡）
奈良時代

資料編

1. 野洲市文化財一覧

(1) 指定等文化財

国指定等文化財

■有形文化財 建造物

指定等	名称	員数等	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
国宝	御上神社本殿 附 厨子（宮殿）1 基	1 棟・ 1 基	明治 32 年 4 月 5 日 追加 昭和 27 年 11 月 22 日	鎌倉後期	三上	御上神社
国宝	大笹原神社本殿 附 棟札 11 枚 応永 21 年（1427）外	1 棟	明治 34 年 8 月 2 日 追加 昭和 36 年 4 月 27 日	室町	大篠原	大笹原神社
重要文化財	御上神社拝殿	1 棟	明治 32 年 4 月 5 日 記変 昭和 39 年 5 月 26 日	鎌倉後期	三上	御上神社
重要文化財	御上神社楼門	1 棟	明治 32 年 4 月 5 日 記変 昭和 39 年 5 月 26 日	鎌倉後期	三上	御上神社
重要文化財	御上神社摂社若宮神社 本殿	1 棟	昭和 6 年 1 月 19 日 記変 昭和 39 年 5 月 26 日	鎌倉後期	三上	御上神社
重要文化財	生和神社本殿 附 棟札 2 枚	1 棟	明治 35 年 7 月 31 日 記変 昭和 56 年 6 月 5 日 追指 昭和 56 年 6 月 5 日	室町前期	富波乙	生和神社
重要文化財	稲荷神社境内社古宮神 社本殿	1 棟	大正 6 年 4 月 5 日 記変 昭和 39 年 5 月 26 日	室町中期	小篠原	稲荷神社
重要文化財	大笹原神社境内社篠原 神社本殿 附 棟札 1 枚	1 棟	昭和 6 年 1 月 19 日 記変 昭和 56 年 6 月 5 日 追指 昭和 56 年 6 月 5 日	室町	大篠原	大笹原神社
重要文化財	大行事神社本殿	1 棟	昭和 18 年 6 月 9 日 記変 昭和 56 年 6 月 5 日	室町中期	久野部	大行事神社
重要文化財	日吉神社本殿	1 棟	昭和 19 年 9 月 5 日 記変 昭和 39 年 5 月 26 日	鎌倉後期	小篠原	日吉神社
重要文化財	生和神社末社春日神社 本殿	1 棟	昭和 24 年 2 月 18 日 記変 昭和 56 年 6 月 5 日	鎌倉後期	富波乙	生和神社
重要文化財	圓光寺 附 銘札 1 枚 鬼瓦 2 個 板絵図 1 組	1 棟	昭和 28 年 3 月 31 日 記変 昭和 58 年 1 月 7 日 追指 昭和 58 年 1 月 7 日	鎌倉中期	久野部	圓光寺
重要文化財	圓光寺九重塔	1 基	昭和 36 年 3 月 23 日	鎌倉中期	久野部	圓光寺
重要文化財	春日神社神門	1 棟	昭和 36 年 6 月 7 日	室町	高木	春日神社
重要美術品	石造層塔	1 基	昭和 23 年 4 月 27 日	鎌倉	永原	常念寺

■有形文化財 美術工芸品（絵画）

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要文化財	絹本著色如意輪観音像	1 幅	平成 3 年 6 月 21 日	鎌倉	六条	法蔵寺

■有形文化財 美術工芸品（彫刻）

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安	永原	観音寺
重要文化財	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	鎌倉初期	市三宅	安楽寺
重要文化財	木造聖観音立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安	市三宅	安楽寺
重要文化財	木造地藏菩薩立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安末～ 鎌倉初期	小篠原	真福寺
重要文化財	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安	久野部	圓光寺
重要文化財	木造狛犬	1 対	明治 42 年 4 月 5 日	平安後期	三上	御上神社
重要文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安	妙光寺	宗泉寺
重要文化財	木造毘沙門天立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安～ 鎌倉	妙光寺	宗泉寺
重要文化財	木造不動明王及両童子立像	3 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安末～ 鎌倉初	妙光寺	宗泉寺
重要文化財	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安	南桜	聖心寺
重要文化財	銅造観世音菩薩立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	奈良・白鳳	南桜	報恩寺
重要文化財	木造毘沙門天立像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安後期	六条	法蔵寺
重要文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安	須原	西徳院
重要文化財	木造聖観音立像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安	井口	佛法寺
重要文化財	木造毘沙門天立像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安中期 ～後期	比江	蓮乗寺
重要文化財	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安後期	乙窪	佛性寺
重要文化財	木造十一面観音立像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安前期	比留田	蓮長寺
重要文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	明治 42 年 9 月 21 日	平安後期	比留田	西得寺 (比留田薬師堂)
重要文化財	木造薬師如来立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	鎌倉	大篠原	岩蔵寺
重要文化財	木造聖観音立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	平安初期	小南	来迎寺
重要文化財	木造阿弥陀如来立像	1 軀	明治 42 年 4 月 5 日	鎌倉	永原	常念寺

■有形文化財 美術工芸品（工芸品） ※着色は市外または重要美術品

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要文化財	白絹包腹巻 附 鍍銀籠手金具 1 隻 鍍銀臍当 1 双 茜威喉輪 1 掛 白生絹衿小袖 1 領 衿小袖 1 領 綵帯 1 条 唐櫃 1 合	1 具	昭和 31 年 6 月 28 日	南北朝 ・室町	五条	兵主神社
重要文化財	刺繍三昧耶幡 附錦幡	17 旒	昭和 27 年 10 月 12 日 平成 7 年 10 月 12 日 兵主神社より移動	鎌倉・ 室町	県外 (五条)	奈良国立 博物館
重要文化財	金銅種子華鬘	6 枚	明治 43 年 2 月 2 日 平成 7 年 10 月 12 日 兵主神社より移動	鎌倉	県外 (五条)	奈良国立 博物館
重要美術品	革箆 附 黒漆矢 6 隻	1 口	昭和 9 年 5 月 18 日	鎌倉	五条	兵主神社
重要美術品	錦包箆 附 黒漆矢 6 隻	1 口	昭和 9 年 5 月 18 日	室町	五条	兵主神社
重要美術品	袈裟褌文銅鐸	1 口	昭和 9 年 7 月 31 日	弥生	県外 (小篠原)	知恩院
重要美術品	袈裟褌文銅鐸	1 口	昭和 10 年 5 月 10 日	弥生	県外 (小篠原)	天理大学附属 天理参考館

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要美術品	梓弓	1 張	昭和 17 年 5 月 30 日	室町	五条	兵主神社
重要美術品	伏竹弓	1 張	昭和 17 年 5 月 30 日	室町	五条	兵主神社
重要美術品	黒漆弓	1 張	昭和 17 年 5 月 30 日	室町	五条	兵主神社
重要美術品	木造唐鞍神馬 口取添 （市指定文化財）	1 頭	昭和 17 年 5 月 30 日	鎌倉	五条	兵主神社
重要美術品	木造神馬 （市指定文化財）	1 頭	昭和 17 年 5 月 30 日	鎌倉	五条	兵主神社
重要美術品	石造燈籠	1 基	昭和 23 年 4 月 29 日	鎌倉後期	妙光寺	宗泉寺

■有形文化財 美術工芸品（古文書） ※着色は市外

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要文化財	滋賀県西河原遺跡群 出土木簡	31 点	平成 23 年 6 月 27 日	飛鳥～ 平安	西河原・ 吉地・虫生	野洲市
重要文化財	滋賀県西河原遺跡群 出土木簡	64 点	平成 23 年 6 月 27 日	飛鳥～ 奈良	市外 (八夫・木部)	滋賀県

■有形文化財 美術工芸品（考古資料） ※着色は市外

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要文化財	突線袈裟襷文銅鐸 滋賀県野洲郡野洲町 小篠原大岩山出土	2 口	昭和 62 年 6 月 6 日	弥生	県外 (小篠原)	独立行政法人 国立文化財機構
重要文化財	突線袈裟襷文銅鐸 滋賀県野洲郡野洲町 小篠原大岩山出土	2 口	昭和 61 年 6 月 6 日	弥生	県外 (小篠原)	財団法人辰馬 考古資料館
重要文化財	袈裟襷文銅鐸 突線袈裟襷文銅鐸 流水紋銅鐸 滋賀県野洲郡野洲町 小篠原大岩山出土	2 口 7 口 1 口	昭和 62 年 6 月 6 日	弥生	市外 (小篠原)	滋賀県

■民俗文化財 無形の民俗文化財

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
重要無形 民俗文化財	三上のずいき祭		平成 17 年 2 月 21 日		三上	ずいき祭 保存会
登録無形 民俗文化財	近江のなれずし製造 技術		令和 5 年 3 月 22 日		全域	県内一円

■記念物 遺跡（史跡） 名勝地（名勝） 動物・植物・地質鉱物（天然記念物）

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
史跡	大岩山古墳群	8基 28,317m ²	昭和16年12月13日 名変・追指 昭和60年2月7日	古墳	小篠原・富波甲・富波乙・辻町	野洲市
史跡	永原御殿跡 (永原御殿跡及び伊庭御殿跡※)	33,831.35m ²	令和2年3月10日 追指 令和3年3月26日	江戸	永原	野洲市
名勝	兵主神社庭園	21,688.06m ²	昭和28年3月31日 追指 平成8年11月11日	平安後期	五条	兵主神社

※伊庭御殿跡は東近江市に所在

■文化財の選定保存技術

指定等	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
選定保存技術 (個人)	本藍染		平成8年5月10日		小篠原	森義男 (個人)



和銅開珎（比留田法田遺跡）
奈良時代

県指定等文化財

類型		名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者	
有形文化財	建造物	御上神社摂社 三宮神社本殿	1 棟	昭和 35 年 1 月 20 日	室町	三上	御上神社	
	建造物	兵主神社楼門 1 間 1 戸楼門・入母屋造・檜皮葺 附 翼廊 2 棟	1 棟	昭和 41 年 7 月 4 日	室町	五条	兵主神社	
	建造物	菅原神社神門	1 棟	昭和 57 年 3 月 31 日	室町後期	永原	菅原神社	
	建造物	錦織寺御影堂・表門 御影堂 1 棟 附 棟札 4 枚 表門 1 棟 附 棟札 1 枚	3 棟	平成 8 年 3 月 29 日	江戸	木部	錦織寺	
	建造物	兵主神社本殿 附 棟札 3 枚（寛永 20 年 1・明和 8 年 2）、板札 3 枚（寛永 20 年 1・寛文 9 年 1・昭和 5 年 1）、長押金具 4 点（寛永 20 年ほか）、 軒付板蛇腹板 1 組 23 枚（明和 8 載）、獅子口 1 対（明和 8 年）	1 棟	令和 7 年 3 月 18 日 市指定の附の銅鏡外れ、棟札 1 枚、 板札 1 枚追加 ※市指定 昭和 63 年 9 月 1 日	江戸	五条	兵主神社	
	美術工芸品	絵画	絹本著色両界曼荼羅図	2 幅	平成 4 年 3 月 31 日	南北朝	三上	御上神社
		絵画	絹本著色熊野曼荼羅図	1 幅	平成 21 年 11 月 25 日	鎌倉・南北朝	木部	錦織寺
		彫刻	木造地藏菩薩坐像 （貞和 6 年墨書）	1 軀	昭和 41 年 7 月 4 日	南北朝	久野部	圓光寺
		彫刻	木造地藏菩薩坐像 （貞和 6 年墨書）	1 軀	昭和 41 年 7 月 4 日	南北朝	久野部	圓光寺
		彫刻	木造阿弥陀如来坐像 （貞應元年朱書）	1 軀	平成 6 年 3 月 31 日	鎌倉	永原	福泉寺
		彫刻	木造薬師如来坐像 附 造立願文 1 枚	1 軀	令和 7 年 3 月 18 日 ※市指定 平成 14 年 3 月 25 日	鎌倉末期	妙光寺	宗泉寺
		工芸品	木造相撲人形 （力士 2、行司 1）	1 組	昭和 32 年 8 月 26 日	鎌倉	三上	御上神社
		工芸品	鰐口（天正 18 年刻銘）	1 口	平成 23 年 3 月 24 日	桃山	五条	兵主神社
		書跡	大般若経（宋版）	600 帖	昭和 47 年 4 月 1 日	宋	南桜	野蔵神社
		書跡	大般若波羅密多経 附 識語等断簡	524 帖	昭和 63 年 3 月 31 日	平安・鎌倉	五条	兵主神社 （矢放神社）
		書跡	六角氏式目	1 冊	平成 9 年 3 月 31 日	江戸	三上	個人
		書跡	御上神社文書	265 点	平成 13 年 3 月 19 日	室町～明治	三上	御上神社
		考古資料	湯ノ部遺跡出土木偶	4 点	平成 15 年 4 月 16 日	弥生	市外（木部）	滋賀県
		考古資料	桜生七号墳出土遺物	31 点	令和 3 年 3 月 17 日	古墳	市外（小篠原）	滋賀県
民俗文化財	無形の民俗文化財（選択）	三上のずいき祭り		平成 2 年 3 月 31 日		三上	ずいき祭保存会	
	無形の民俗文化財（選択）	湖南地域のソウモク行事		平成 20 年 7 月 23 日		全域	野洲市 外 5 市	
	無形の民俗文化財（選択）	近江の勧請吊り習俗		平成 27 年 12 月 18 日		全域	県内一円	

※着色は市外

市指定文化財

	類型	名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者
有形文化財	建造物	大行事神社摂社野上神社本殿	1棟	昭和48年12月17日	室町	久野部	大行事神社
	建造物	石造宝篋印塔	1基	昭和48年12月17日	鎌倉	小篠原	宝樹寺
	建造物	石造宝塔	1基	昭和48年12月17日	室町	北桜	多聞寺
	建造物	石造宝篋印塔	1基	平成6年3月25日	室町	北桜	多聞寺
	建造物	石造五重塔	1基	平成6年3月25日	鎌倉	南桜	報恩寺
	建造物	石造三重塔	1基	平成7年3月31日	鎌倉	比江	蓮乗寺
	建造物	石造宝篋印塔	1基	平成7年3月31日	鎌倉	井口	佛法寺
	建造物	石造五重塔	1基	平成7年3月31日	鎌倉	六条	法蔵寺
	建造物	石造宝塔	1基	平成15年3月7日	南北朝	五条	兵主神社
	建造物	石造七重塔	1基	平成15年3月7日	鎌倉	須原	苗田神社
	建造物	石造五重塔	1基	平成15年3月7日	鎌倉	比江	佛眼寺
	建造物	石造宝塔	1基	平成15年3月7日	鎌倉	井口	千原神社
	建造物	石造宝塔	1基	平成15年3月7日	鎌倉	吉川	安楽寺
	建造物	石造宝篋印塔	1基	平成15年3月7日	鎌倉	比留田	蓮長寺
	建造物	石造宝篋印塔	1基	平成15年3月7日	南北朝	比留田	比留田薬師堂
	建造物	石造宝篋印塔	1基	平成15年3月7日	室町	比留田	西得寺
美術工芸品	絵画	絹本着色釈迦十六善神図画軸	1幅	昭和48年12月17日	南北朝	南桜	野蔵神社
	絵画	紙本着色永原筑前守重頼像	1幅	昭和50年3月3日	室町	永原	常念寺
	絵画	紙本着色永原筑前守重頼側室像	1幅	昭和50年3月3日	江戸	永原	常念寺
	絵画	紙本着色永原越前守重虎像	1幅	昭和50年3月3日	江戸	永原	常念寺
	絵画	紙本着色永原越前守重虎像	1幅	昭和50年3月3日	室町	中北	個人
	絵画	紙本着色永原筑前守重頼側室像	1幅	昭和50年3月3日	室町	中北	個人
	絵画	紙本金地著色名所図	14面	平成5年6月1日	江戸	木部	錦織寺
	絵画	絹本着色方便法身尊像	1幅	平成10年9月29日	桃山	小南	悲願寺
	絵画	紙本着色仏涅槃図	1幅	平成14年3月25日	室町	三上	西養寺
	彫刻	行畑石仏（阿弥陀仏立像）	1軀	昭和48年12月17日	鎌倉	行畑	行畑自治会
	彫刻	木造狛犬	1対	昭和48年12月17日	鎌倉	高木	春日神社
	彫刻	妙光寺地藏磨崖仏	1軀	昭和49年6月18日	鎌倉	小篠原	野洲市
	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1軀	昭和50年3月3日	平安	辻町	西徳寺
	彫刻	木造薬師如来坐像	1軀	昭和53年4月27日	室町	小堤	法善寺
	彫刻	木造釈迦如来坐像	1軀	昭和53年4月27日	平安後期	富波甲	常楽寺
	彫刻	木造観音大士坐像	1軀	昭和53年4月27日	室町	富波甲	常楽寺
	彫刻	木造聖観音立像	1軀	昭和53年4月27日	鎌倉	五之里	浄円寺
	彫刻	木造大日如来坐像	1軀	昭和62年4月3日	平安	井口	佛法寺
	彫刻	木造毘沙門天立像	1軀	昭和62年4月3日	平安	木部	錦織寺
	彫刻	木造十一面観音菩薩立像	1軀	昭和62年4月3日	平安	比江	江龍寺
	彫刻	木造地藏菩薩坐像	1軀	昭和62年4月3日	平安	虫生	虫生神社
	彫刻	木造地藏菩薩立像	1軀	平成2年6月1日	平安	安治	善福寺
	彫刻	木造薬師如来坐像	1軀	平成4年1月13日	平安	乙窪	佛性寺
	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1軀	平成4年4月13日	鎌倉	虫生	浄土寺
	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1軀	平成5年6月1日	鎌倉	吉川	正善寺
	彫刻	木造不動明王立像	1軀	平成6年3月31日	鎌倉	五条	兵主神社
	彫刻	木造男神像（その1）	1軀	平成6年3月31日	平安	五条	兵主神社
	彫刻	木造男神像（その2）	1軀	平成6年3月31日	平安	五条	兵主神社

類型		名称	員数	指定（登録）年月日	時代	地域	所有者又は管理者	
		彫刻	木造男神像（その3）	1 軀	平成 6 年 3 月 31 日	平安	五条	兵主神社
		彫刻	木造薬師如来坐像	1 軀	平成 7 年 3 月 31 日	平安	六条	法蔵寺
		彫刻	木造狛犬	1 対	平成 7 年 3 月 31 日	南北朝	小比江	矢取神社
		彫刻	木造狛犬	1 対	平成 8 年 3 月 28 日	室町	八夫	高木神社
		彫刻	木造聖観音立像	1 軀	平成 10 年 9 月 29 日	鎌倉初期	野洲	十輪院
		彫刻	木造飾馬（重要美術品）	1 軀	平成 19 年 4 月 13 日	鎌倉	五条	兵主神社
		彫刻	木造唐鞍神馬（重要美術品）	1 具	平成 19 年 4 月 13 日	室町	五条	兵主神社
		工芸	鰐口	1 口	昭和 48 年 12 月 17 日	南北朝	久野部	圓光寺
		工芸	木造宝塔	1 基	平成 19 年 4 月 13 日	室町	五条	兵主神社
		工芸	黒漆金銅装神輿	3 基	令和 2 年 4 月 22 日	室町前期	三上	御上神社
		工芸	九曜文網代張黒漆神輿	1 基	令和 2 年 4 月 22 日	室町	五条	兵主神社
		書跡	大般若波羅密多經	557 帖	平成 3 年 4 月 26 日	鎌倉～室町	大篠原	大笹原神社
		書跡	安治区有文書	1,655点	平成 8 年 3 月 29 日	室町～昭和	安治	安治自治会
		書跡	野田村文書	15 点	平成 11 年 3 月 1 日	江戸～明治	小篠原	野洲市
		書跡	須原区有文書	2,439点	平成 14 年 3 月 4 日	江戸～昭和	須原	須原自治会
		考古資料	三角縁三神五獣鏡	1 点	平成 14 年 3 月 25 日	古墳	富波乙	個人
		歴史資料	吉川家琵琶湖洪水石標	1 基	平成 13 年 3 月 30 日	大正	吉川	個人
		歴史資料	中主町役場所蔵絵図 附 絵図断簡等 5 点	52 点	平成 16 年 3 月 31 日	明治	小篠原	野洲市
		歴史資料	中山道朝鮮人街道分岐点等 石造道標	3 基	平成 16 年 9 月 21 日	江戸	行畑	蓮照寺管理
民俗文化財	有形の民俗文化財	小南芸能座資料	能面等 5 点	平成 16 年 9 月 21 日	室町～明治	小南	団体	
	無形の民俗文化財	ずいき祭り		平成 2 年 3 月 20 日		三上	ずいき祭保存会	
	無形の民俗文化財	愛宕地藏祭造り物		平成 10 年 9 月 29 日		行畑	愛宕地藏祭造り物保存会	
記念物	遺跡(史跡)	越前塚古墳	1 基 15,206㎡	平成 2 年 3 月 20 日	古墳	小篠原	稲荷神社	
	遺跡(史跡)	二之宮神社境内	8,005.38㎡	昭和 63 年 9 月 1 日	平安～室町	西河原	二之宮神社	
	遺跡(史跡)	福林寺跡磨崖仏	4 基 22 体	平成 16 年 9 月 21 日 令和 2 年度に 1 筆 の部分指定解除	室町～江戸	小篠原	個人	
	遺跡(史跡)	木部天神前古墳	1 基 429㎡	平成 26 年 4 月 23 日	古墳	木部	野洲市	
	名勝地(名勝)	苗村氏庭園	64.19㎡	昭和 63 年 9 月 1 日	江戸	八夫	個人	

※着色は市外

(2) 埋蔵文化財

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代	立地
342-001	比江遺跡	比江	集落跡	弥生～江戸	平地
342-002	小比江遺跡	小比江・北比江・乙窪・八夫	集落跡	弥生～江戸	平地
342-003	鷹部屋敷遺跡	乙窪	城館跡	室町～江戸	平地
342-004	堂ノ後遺跡	小比江・北比江・比江・乙窪	集落跡	古墳～江戸	平地
342-005	乙窪遺跡	乙窪・西河原	集落跡	奈良～江戸	平地
342-006	吉地大寺遺跡	吉地・西河原	集落跡	奈良～江戸	平地
342-007	光相寺遺跡	西河原・吉地・六条	集落跡	飛鳥～室町	平地
342-008	西河原宮ノ内遺跡	西河原・木部	集落跡・経塚 (市史跡二之宮神社境内)	奈良～江戸	平地
342-009	西河原遺跡	西河原	集落跡・官衙跡	奈良～江戸	平地
342-010	湯ノ部遺跡	西河原・八夫・小比江・木部	集落跡	弥生～室町	平地
342-011	太田遺跡	小比江・西河原・八夫	集落跡	弥生～江戸	平地
342-012	吉地薬師堂遺跡	吉地・西河原・乙窪	集落跡	古墳～室町	平地
342-013	西河原森ノ内遺跡	西河原・比留田	集落跡・官衙跡	弥生～江戸	平地
342-014	光明寺遺跡	西河原・比留田	集落跡・経塚	奈良～江戸	平地
342-015	西河原薄窪遺跡	西河原・比留田・吉地	集落跡	弥生～奈良	平地
342-016	比留田法田遺跡	比留田・西側・木部	集落跡	弥生～室町	平地
342-017	比留田遺跡	比留田	集落跡	弥生～江戸	平地
342-018	葭地城遺跡	比留田	城館跡	中世	平地
342-019	比留田観音堂遺跡	比留田	社寺跡	奈良～江戸	平地
342-020	焼矢遺跡	比留田・野田	散布地	古墳～室町	平地
342-021	木部天神前古墳	木部	古墳(市史跡)	古墳	平地
342-022	錦織寺遺跡	木部	社寺跡	奈良～江戸	平地
342-023	木部川ノ手遺跡	木部	城館跡	中世	平地
342-024	木部遺跡	木部・比留田・八夫・虫生	集落跡	弥生～江戸	平地
342-025	虫生館遺跡	虫生	城館跡	中世～江戸	平地
342-026	野畑遺跡	虫生・比留田	散布地	古墳～室町	平地
342-027	虫生遺跡	虫生・木部・八夫	集落跡	弥生～江戸	平地
342-028	八夫西ノ後遺跡	八夫	社寺跡	奈良～室町	平地
342-029	八夫流遺跡	八夫	集落跡・散布地	弥生	平地
342-030	八夫遺跡	八夫・比江・木部	集落跡 (市名勝苗村氏庭園)	弥生～江戸	平地
342-031	野田遺跡	野田	集落跡	古墳～江戸	平地
342-032	彼岸地遺跡	野田・比留田	集落跡・散布地	古墳～室町	平地
342-033	五条今屋遺跡	五条・野田	社寺跡	奈良～江戸	平地
342-034	五条遺跡	五条・六条・吉地・安治・野田	集落跡・社寺跡・経塚 (国名勝兵主神社庭園)	弥生～江戸	平地
342-035	野田沼遺跡	安治・須原	集落跡・祭祀遺跡・散布地	古墳～室町	平地
342-036	安治放光寺遺跡	安治・井口・六条	集落跡	古墳～室町	平地
342-037	須原遺跡	須原・堤・井口	集落跡	平安～江戸	平地
342-038	堤遺跡	堤	集落跡・社寺跡・経塚	平安～江戸	平地
342-039	井口遺跡	井口・六条	集落跡	奈良～江戸	平地
342-040	六条遺跡	六条	集落跡	古墳～江戸	平地
342-041	御明田古墳群	吉地・五条・六条	古墳群	古墳	平地
342-042	六条薬師堂遺跡	六条・井口	社寺跡	奈良～室町	平地
342-043	安治口戸遺跡	安治・野田	集落跡	古墳～室町	平地
342-044	吉川東出遺跡	吉川	集落跡	平安～江戸	平地
342-045	吉川遺跡	吉川・堤	集落跡	平安～江戸	平地
342-046	吉川南遺跡	吉川	集落跡・散布地	鎌倉～江戸	平地
343-001	小堤遺跡	小堤	集落跡	旧石器～江戸	丘陵
343-003	吉祥寺遺跡	小堤	社寺跡・古墳群	古墳～室町	丘陵

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代	立地
343-004	大篠原西遺跡	大篠原	集落跡	弥生～室町	平地
343-005	夕日ヶ丘遺跡	大篠原	集落跡・生産遺跡・古墳群・城館跡	旧石器～室町	丘陵
343-009	街道遺跡	大篠原	集落跡	平安～室町	平地
343-010	胴塚遺跡	大篠原	その他（塚跡）	平安（平宗盛胴塚伝承）	丘陵
343-011	星ヶ峰城遺跡	大篠原	城館跡	室町	丘陵
343-012	大篠原東遺跡	大篠原	集落跡・経塚・生産遺跡・その他墓跡	古墳～江戸	丘陵
343-013	大篠原東古窯跡	大篠原	生産遺跡	古墳～奈良	丘陵
343-014	天徳遺跡	大篠原	生産遺跡・その他墓跡・散布地	室町	丘陵
343-015	大篠原南遺跡	大篠原	生産遺跡・散布地	奈良・中世	丘陵
343-016	小堤城山城遺跡群	小堤・大篠原・辻町	城館跡	中世	丘陵
343-018	夕日ヶ丘北遺跡	大篠原	集落跡	古墳～鎌倉	平地
343-020	小山遺跡	大篠原	生産遺跡	古墳～奈良	丘陵
343-023	長島遺跡	長島	散布地	古代～中世	平地
343-024	高木遺跡	高木	集落跡・城館跡	古墳～室町	平地
343-025	小南遺跡	小南	集落跡・城館跡	飛鳥～江戸	平地
343-026	悲願寺遺跡	小南・高木	散布地	奈良～中世	平地
343-027	上町・常念寺遺跡	永原	集落跡・社寺跡	平安～江戸	平地
343-029	永原御殿跡	永原	城館跡（国史跡）	室町～江戸	平地
343-030	永原廃寺	永原	集落跡・社寺跡	白鳳～鎌倉	平地
343-031	江部遺跡	永原	集落跡・社寺跡	弥生～室町	平地
343-035	中北遺跡	中北	集落跡	弥生～室町	平地
343-037	北北遺跡	北	集落跡	弥生～室町	平地
343-038	北村遺跡	北	集落跡・城館跡	室町	平地
343-039	北東廃寺	北	社寺跡	白鳳	平地
343-040	上永原城遺跡	上屋	集落跡・城館跡	室町	平地
343-041	上屋遺跡	上屋	集落跡	弥生～江戸	平地
343-042	上屋北東遺跡	上屋	散布地	中世	平地
343-043	辻町遺跡	辻町	集落跡・古墳・その他墓跡	弥生～中世	平地
343-044	大岩山古墳群・大塚山古墳	辻町	古墳（国史跡）	古墳	平地
343-045	大岩山古墳群・宮山二号墳	辻町	古墳（国史跡）	古墳	丘陵
343-047	淀千軒遺跡	辻町	集落跡	中世	丘陵
343-048	大岩山古墳群・冨波古墳	冨波甲	古墳（国史跡）	古墳	平地
343-049	大岩山古墳群・亀塚古墳	冨波甲	古墳（国史跡）	古墳	平地
343-050	常楽寺遺跡	冨波甲	集落跡・社寺跡	弥生～鎌倉	平地
343-051	三堂遺跡	冨波甲	集落跡	弥生～鎌倉	平地
343-052	野々宮遺跡	冨波甲	集落跡・古墳群	弥生～江戸	平地
343-054	上永原遺跡	冨波・上屋	集落跡・社寺跡・経塚	古墳～室町	平地
343-055	冨波遺跡	冨波甲・冨波乙	集落跡・古墳（一部国史跡）・その他墓跡	弥生～室町	平地
343-056	冨波東遺跡	冨波甲・冨波乙	集落跡	弥生～室町	平地
343-057	五之里北遺跡	五之里・冨波	集落跡・その他墓跡	縄文～平安	平地
343-058	五之里遺跡	五之里・冨波	集落跡・古墳・その他墓跡	縄文～室町	平地
343-059	大岩山古墳群・古冨波山古墳	冨波乙	古墳（国史跡）	古墳	平地
343-060	五之里古墳	五之里	古墳	古墳	平地
343-061	西田井遺跡	三上	集落跡・古墳	飛鳥～室町	平地
343-062	三上遺跡	三上	集落跡	古墳～室町	平地
343-063	御上神社遺跡	三上	集落跡・社寺跡	古代～江戸	平地

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代	立地
343-064	三上山西遺跡	三上	集落跡	弥生・中世	丘陵
343-065	三上山麓古墳群	三上	古墳群	古墳	丘陵
343-066	本命寺遺跡	三上	集落跡・社寺跡	鎌倉～江戸	丘陵
343-067	妙光寺塚越古墳	妙光寺	古墳	古墳	平地
343-068	妙光寺古墳群	妙光寺	古墳群	古墳	丘陵
343-069	三上館遺跡	妙光寺	城館跡	室町	平地
343-070	妙光寺遺跡	妙光寺	集落跡・社寺跡	平安～室町	平地
343-072	南桜館遺跡	南桜	城館跡	室町	丘陵
343-073	南桜遺跡	南桜	集落跡	古墳・中世	丘陵
343-074	塚岩古墳群	南桜	古墳群	古墳	丘陵
343-076	北桜遺跡	北桜	集落跡・社寺跡	奈良～室町	丘陵
343-078	北桜古墳群	北桜	古墳群	古墳	丘陵
343-080	北桜南遺跡	北桜	集落跡・古墳	弥生～中世	平地
343-081	十八田遺跡	野洲	集落跡・古墳・その他墓跡	縄文～室町	平地
343-082	四ッ谷古墳	野洲	古墳	古墳	平地
343-083	行畑館跡	行畑	城館跡	中世	平地
343-084	中畑・古里遺跡	行畑（中畑）・妙光寺	集落跡	弥生～室町	平地
343-085	市三宅東遺跡	市三宅	集落跡	縄文～室町	平地
343-086	市三宅城遺跡	市三宅	城館跡	室町	平地
343-087	桜生古墳群	小篠原	古墳群	古墳	丘陵
343-088	大岩山古墳群・甲山古墳	小篠原	古墳（国史跡）	古墳	丘陵
343-089	大岩山古墳群・円山古墳	小篠原	古墳（国史跡）	古墳	丘陵
343-090	大岩山古墳群・天王山古墳	小篠原	古墳（国史跡）	古墳	丘陵
343-091	大岩山遺跡	小篠原・辻町	その他（銅鐸出土地）	弥生	丘陵
343-092	桜生遺跡	小篠原	集落跡・城館跡	中世	丘陵
343-093	桜生城遺跡	小篠原	城館跡	中世	丘陵
343-094	福林寺古墳群	小篠原	古墳群（市史跡福林寺跡磨崖仏）	古墳	丘陵
343-095	福林寺遺跡	小篠原	社寺跡	白鳳～室町	丘陵
343-096	田中山古墳群	小篠原	古墳群	古墳	丘陵
343-097	山脇古墳群	小篠原	古墳群	古墳	丘陵
343-098	越前塚古墳	小篠原	古墳（市史跡）	古墳	丘陵
343-099	三上城出城遺跡	小篠原・妙光寺	城館跡	中世	丘陵
343-100	安城寺遺跡	小篠原	集落跡	縄文～鎌倉	平地
343-101	下々塚遺跡	小篠原	集落跡	弥生～室町	平地
343-102	小篠原遺跡	小篠原	集落跡・古墳群	縄文～江戸	平地
343-103	野々口遺跡	妙光寺・小篠原	その他墓跡・古墳	古墳・室町	丘陵
343-104	久野部遺跡	久野部	集落跡・古墳群・経塚	弥生～室町	平地
343-105	南桜北遺跡	南桜	集落跡	古墳～室町	平地
343-106	北村城跡	北	城館跡	室町	平地
343-107	林ノ腰古墳	小篠原	古墳	古墳	平地
343-108	斎ノ神遺跡	妙光寺	集落跡・墓跡	縄文～平安	平地
343-109	大笹原神社遺跡	大篠原	社寺跡	鎌倉～江戸	丘陵
343-110	岩蔵寺遺跡	大篠原	社寺跡	鎌倉～江戸	丘陵
343-111	三上西ノ川原遺跡	三上	集落跡	古代～中世	平地

2. 各種調査の実施

2-1. アンケート調査の実施

野洲市文化財保存活用地域計画の作成にあたり、市民や中学生、自治会長を対象にアンケート調査を実施しました。

(1) 市民アンケート調査

1) 市民アンケート調査の概要

目 的	野洲市の歴史文化・文化財の認知度及び関心、歴史文化等との関わりの状況を把握するとともに、今後の取組等の検討を目的に実施しました。
実施方法	郵送による配布、回収
調査対象	野洲市在住の16歳以上の市民1,000名（令和5年12月時点）
調査期間	令和6年（2024）1月5日（金）～2月29日（木）
回 収 数	387件（回収率：38.7%）

2) 市民アンケート調査の結果（抜粋）

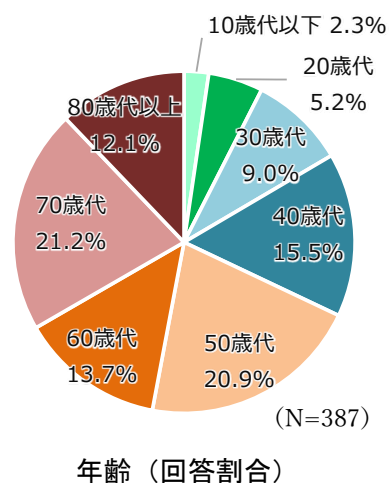
① 回答者の属性

【年齢】

本調査における回答者の年齢構成では、70歳代以上が21.2%最も多く、次いで50歳代以上が20.9%となります。40歳代以下の比較的若い世代の回答率は、全体の約3割となります。

年齢

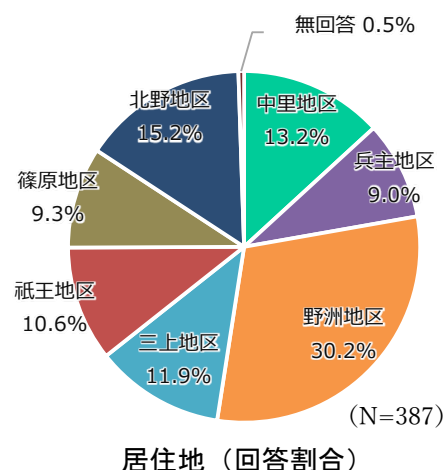
項目	回答数	割合
10歳代以下	9	2.3%
20歳代	20	5.2%
30歳代	35	9.0%
40歳代	60	15.5%
50歳代	81	20.9%
60歳代	53	13.7%
70歳代	82	21.2%
80歳代以上	47	12.1%
無回答	0	0.0%
合計	387	100.0%



【居住地】

回答者の居住地の割合では、中里地区 13.2%、兵主地区 9.0%。野洲地区 30.2%、三上地区 11.9%、祇王地区 10.6%、篠原地区 9.3%、北野地区 15.2%となります。

居住地		
項目	回答数	回答割合
中里地区	51	13.2%
兵主地区	35	9.0%
野洲地区	117	30.2%
三上地区	46	11.9%
祇王地区	41	10.6%
篠原地区	36	9.3%
北野地区	59	15.2%
無回答	2	0.5%
合計	387	100.0%



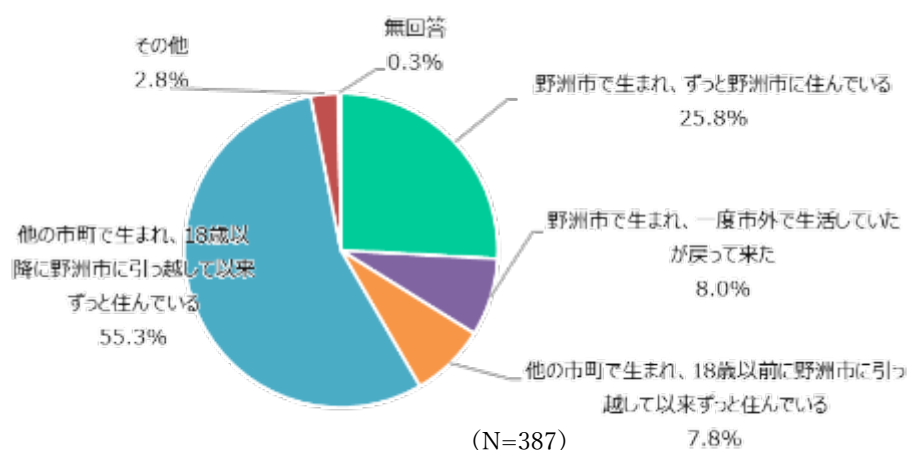
【居住の状況及び居住年数】

居住の状況については、「他の市町で生まれ 18 歳以降に野洲市に引っ越してきた」とする回答が 5 割と最も多くなります。また、「野洲市で生まれ、ずっと野洲市に住んでいる」とする回答は 3 割となります。

居住年数について尋ねると、居住年数の最大は 98 年、最小年数は半年 (0.5 年)、平均年数は 37.1 年となります。

居住の状況

項目	回答数	割合
野洲市で生まれ、ずっと野洲市に住んでいる	100	25.8%
野洲市で生まれ、一度市外で生活していたが、戻って来た	31	8.0%
他の市町で生まれ、18 歳以前に野洲市に引っ越して以来ずっと住んでいる	30	7.8%
他の市町で生まれ、18 歳以降に野洲市に引っ越して以来ずっと住んでいる	214	55.3%
その他	11	2.8%
無回答	1	0.3%
合計	387	100.0%



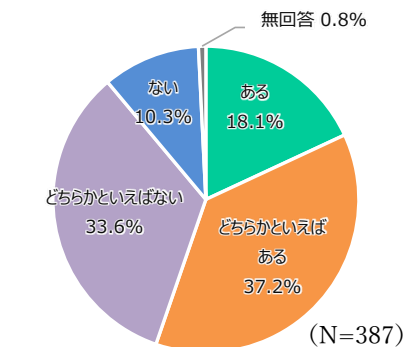
② 野洲市の歴史文化や文化財について

【市の歴史文化や文化財への興味・関心】

野洲市の歴史文化や文化財の興味・関心については、「ある」とする回答が 18.1%となり、「どちらかといえばある」を含めた比較的「ある」とする回答が全体の半数以上となります。一方で、「ない」とする回答は全体の 1 割となります。

40 歳代以下の比較的若い世代では、「ない」及び「どちらかといえはない」とする回答の占める割合が多く、特に 30 歳代と 40 歳代（親世代）では、その結果が顕著に見られます。

興味・関心の有無		
項目	回答数	割合
ある	70	18.1%
どちらかといえばある	144	37.2%
どちらかといえはない	130	33.6%
ない	40	10.3%
無回答	3	0.8%
合計	387	100.0%



興味・関心の有無（回答割合）

【市を代表する歴史文化や文化財】

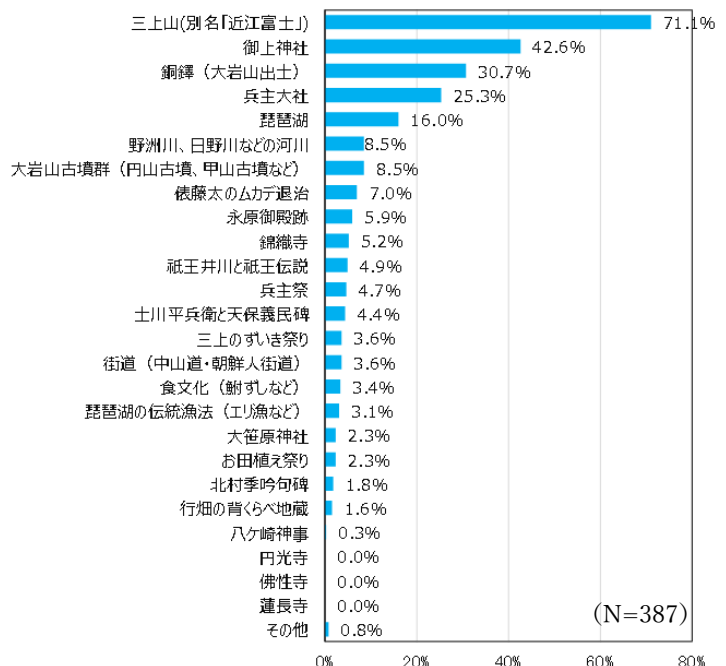
選択肢（複数回答）

①三上山（別名「近江富士」）	②野洲川、日野川などの河川	③琵琶湖
④大岩山古墳群（円山古墳、甲山古墳など）	⑤銅鐸（大岩山出土）	⑥大笹原神社
⑦御上神社	⑧兵主大社	⑨錦織寺
⑩円光寺	⑪佛性寺	⑫蓮長寺
⑬永原御殿跡	⑭三上のずいき祭	⑮兵主祭
⑯八ヶ崎神事	⑰お田植え祭り	⑱行畑の背くらべ地蔵
⑲街道（中山道・朝鮮人街道）	⑳俵藤太のムカデ退治	㉑祇王井川と祇王伝説
㉒土川平兵衛と天保義民碑	㉓北村季吟句碑	㉔食文化（鮎ずしなど）
㉕琵琶湖の伝統漁法（エリ漁など）	㉖その他（ ）	

野洲市を代表する歴史文化や文化財について尋ねると、「三上山」が全体の 71.1%と最も多く、次いで「御上神社」が 42.6%、「銅鐸（大岩山出土）」が 30.7%となります。

若い世代になるにつれて「三上山」や「御上神社」とする回答に集中する一方で、70 歳代～80 歳代では、回答が分散する傾向が見られ、幅広く野洲市を代表する歴史文化であると捉えていることが明らかとなりました。

その他の意見として、「磨崖仏（福林寺、妙光寺山）」、「野洲のおっさん（ゆるキャラ）」、「ナウマン象の足跡の化石（野洲川／市外）」が挙げられました。



市を代表する歴史文化や文化財
（回答者数に占める割合）

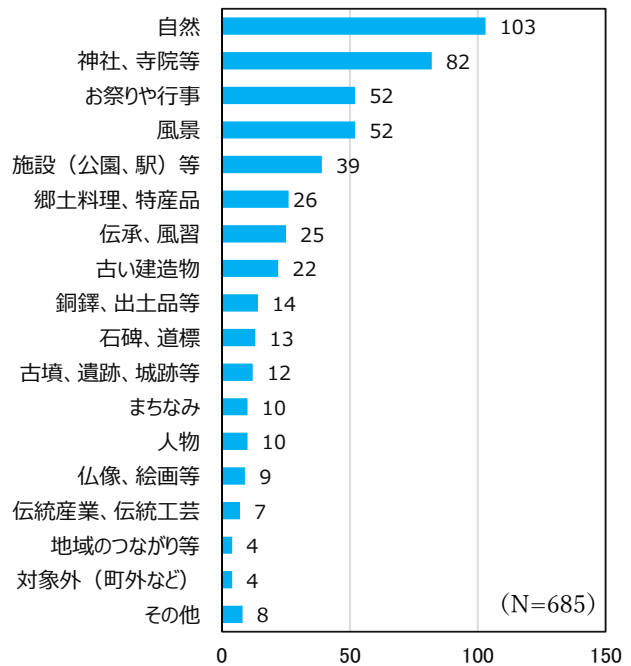
③ 野洲市のたからものについて

市民アンケートでは、合計 685 件（重複含む）のたからものの意見を頂きました。
たからものの回答内容に基づき下記の 16 の区分に再分類し、集計を行いました。

野洲市のたからものの再分類



市民アンケートでは、「三上山」や「野洲川」、「祇王井川」、「琵琶湖」等の『自然』が 103 件と最も多く挙げられており、次いで「三上神社」や「錦織寺」、「大笹原神社」などの『神社、寺院』などが 82 件、「兵主祭」や「三上のずいき祭」、「八ヶ崎神事」などの『お祭りや行事』及び「三上山からの風景」や「田園風景」、「琵琶湖沿いの風景」などの『風景』は 52 件と続きます。



野洲市のたからもの（回答件数）

④ 野洲市の歴史文化や文化財を守り・活かす取組について

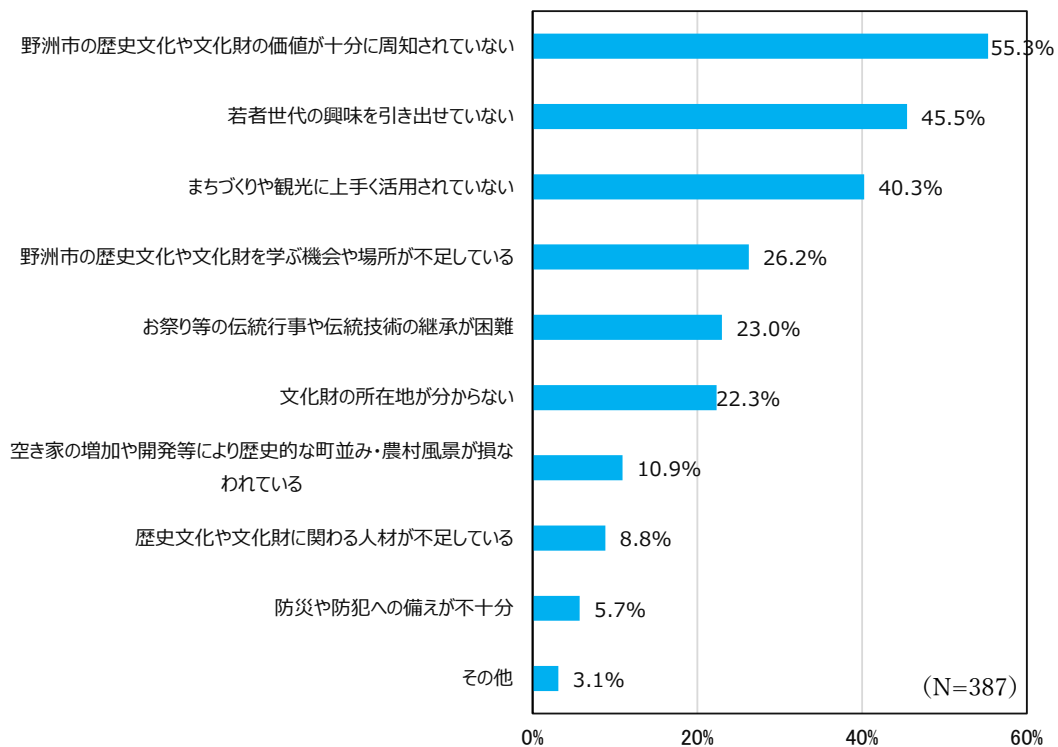
【課題・不足していること】

課題や不足していることについて尋ねると、「野洲市の歴史文化や文化財の価値が十分に周知されていない」とする回答が全体の 55.4%（224 件）と全体の半数以上に上ります。次いで、「若者世代の興味を引き出せていない」、「まちづくり観光に上手く活用されていない」が続きます。

課題・不足していること（複数回答）

項目	回答数	割合
野洲市の歴史文化や文化財の価値が十分に周知されていない	214	55.3%
若者世代の興味を引き出せていない	176	45.5%
まちづくりや観光に上手く活用されていない	155	40.3%
野洲市の歴史文化や文化財を学ぶ機会や場所が不足している	102	26.2%
お祭り等の伝統行事や伝統技術の継承が困難	89	23.0%
文化財の所在地が分からない	87	22.3%
空き家の増加や開発等により歴史的な町並み・農村風景が損なわれている	42	10.9%
歴史文化や文化財に関わる人材が不足している	34	8.8%
防災や防犯への備えが不十分	22	5.7%
その他	12	3.1%
合計	933	

(回答者数) 387



課題・不足していること（回答者に占める割合）

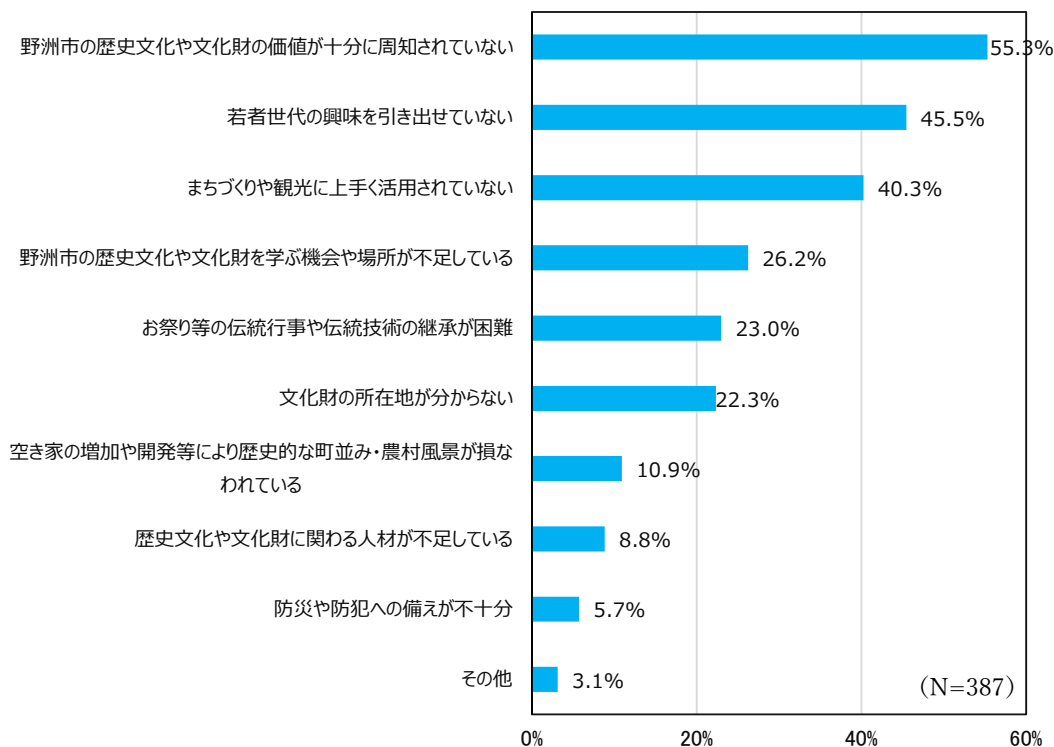
【必要だと思う取組】

野洲市の歴史文化や文化財を守り活かすために必要な取組として、「PR や情報発信、散策マップなどの充実」が42.9%（166 件）と最も多く、次いで、「市の観光振興やイメージ戦略、ブランド化への活用」、「お祭り等の伝統行事や伝統技術の継承や担い手の育成」が続きます。

必要だと思う取組（複数回答）

項目	回答数	割合
PR や情報発信、散策マップなどの充実	166	42.9%
市の観光振興やイメージ戦略、ブランド化への活用	126	32.7%
お祭り等の伝統行事や伝統技術の継承や担い手の育成	108	27.9%
学校教育での歴史学習の充実	93	24.0%
市内に点在する文化財を繋ぐ公共交通網やネットワークの整備	88	22.7%
町並みや農村風景等の景観保全	63	16.3%
調査研究による野洲市の歴史文化や文化財の解明	59	15.3%
資料館等の展示・公開の場の充実	55	14.2%
文化財の保存修理	49	12.7%
観光ボランティアガイドの拡充	29	7.5%
歴史文化や文化財に関する講座やシンポジウムの開催	28	7.3%
防災や防犯体制の強化	22	5.7%
その他	11	2.9%
合計	897	

（回答者数） 387



必要だと思う取組（回答者に占める割合）

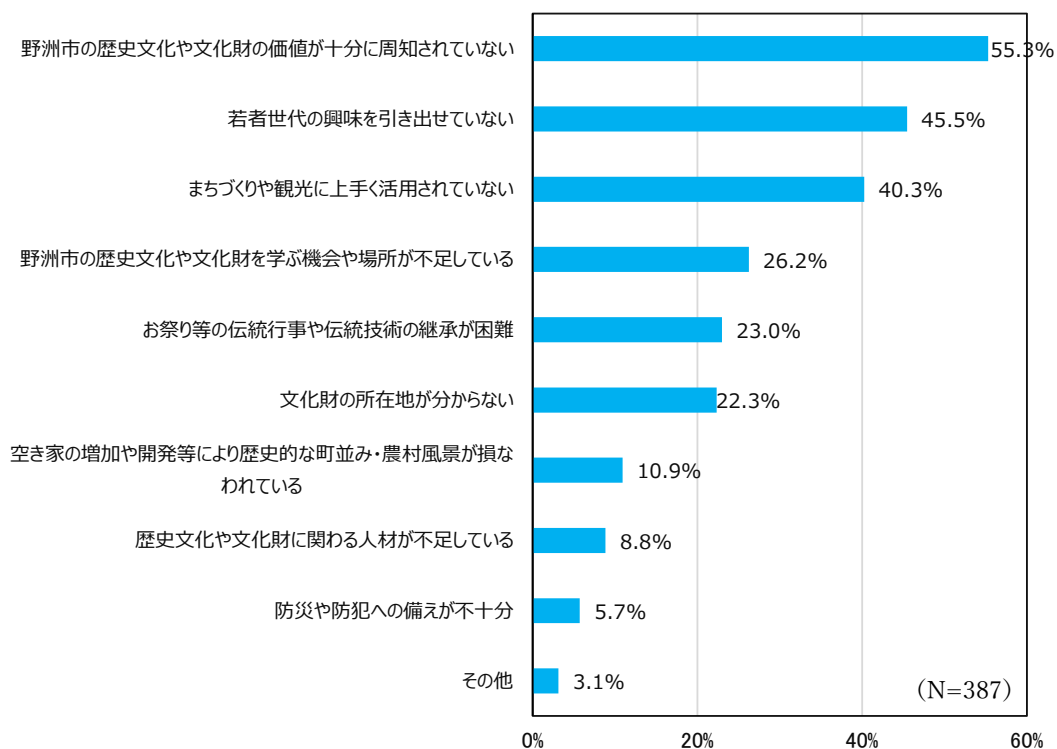
【参加したい・関りたいと思う取組】

歴史文化や文化財を守り活かすために参加したと思う取組として、「地域の伝統行事やお祭りへの積極的な参加」が最も多く、次いで「歴史文化や文化財を題材としたイベントの実施、参加」、「遺跡の発掘調査体験」が続きます。

参加したい・関りたいと思う取組（複数回答）

項目	回答数	割合
地域の伝統行事やお祭りへの積極的な参加	110	28.4%
歴史文化や文化財を題材としたイベントの実施、参加	103	26.6%
遺跡の発掘調査体験	95	24.5%
野洲市の歴史文化や文化財について SNS 等を通じた情報発信	71	18.3%
文化財周辺の清掃活動や草刈り等のボランティア	69	17.8%
古い資料や文献（書籍や論文等）を読む等、野洲市の歴史文化や文化財の調査研究	56	14.5%
文化財を守るためのクラウドファンディングや募金への協力	46	11.9%
博物館や資料館等を支援する団体への参加	24	6.2%
文化財の見回りや防災訓練への参加、協力	20	5.2%
観光ボランティアガイドへの参画	11	2.8%
その他	28	7.2%
合計	633	

(回答者数) 387



参加したい関りたいと思う取組（回答者に占める割合）

【歴史文化や文化財に関するイベントへの参加について】

市にて実際に実施している活動やイベントに関して参加したことのある取組では「文化財の一般公開・展示（寺社の文化財や庭園公開など）」が最も多く、次いで、「博物館等での企画展や歴史イベント」や「コミュニティセンターや図書館のギャラリー展示」などの展示公開に関するイベントの参加経験が多い傾向にあります。

一方で、今後参加してみたいイベントでは、「歴史まちあるき」が19.4%と最も多く、次いで「文化財の一般公開・展示」、「サイクリング歴史周遊」、「遺跡現地説明会や発掘体験」との回答が多くなります。参加したことのある取組と比較して、歴史文化や文化財を活かした市内の周遊や現地見学などの「屋外での取組」への参加意向が高い傾向にあります。

歴史文化や文化財に関するイベントへの参加イベント（複数回答）
※上段：回答数、下段：回答者に占める割合、枠囲み：上位の回答

項目	参加したことのあるイベント	参加してみたいイベント
文化財の一般公開・展示（寺社の文化財や庭園公開など）	93 (24.0%)	72 (18.6%)
博物館等での企画展や歴史イベント	77 (19.9%)	43 (11.1%)
コミュニティセンターや図書館のギャラリー展示	72 (18.6%)	30 (7.8%)
匂玉作りなど体験教室（弥生の森歴史公園など）	65 (16.8%)	39 (10.1%)
歴史講座（銅鐸博物館など）	53 (13.7%)	44 (11.4%)
遺跡現地説明会や発掘体験	20 (5.2%)	69 (17.8%)
歴史文化や文化財に関する出前講座	12 (3.1%)	27 (7.0%)
歴史まちあるき（まちかど博物館、スタンブラリーなど）	12 (3.1%)	75 (19.4%)
サイクリング歴史周遊コース	3 (0.8%)	69 (17.8%)
野洲検定	2 (0.5%)	27 (7.0%)
その他	4 (1.0%)	5 (1.3%)
無回答	202 (52.2%)	142 (36.7%)
合計	615	642
(回答者数)	387	387

(2) 中学生アンケート

1) 中学生アンケート調査の概要

目 的	野洲市の歴史文化・文化財の認知度及び関心、歴史文化等との関わりの状況を把握するとともに、今後の取組等に関して、未来を担う子ども達の見解の聞き取りを行うことを目的に実施しました。
実施方法	各学校の先生方に協力頂き、任意の時間に配布・回収
調査対象	市内の中学校に通う中学1年生 (野洲中学校、野洲北中学校、中主中学校)
調査期間	令和5年12月～令和6年2月(任意の時間に実施)
回 収 数	432件(野洲中学校:152名、野洲北中学校:186名、中主中学校:94名)

2) 中学生アンケート調査の結果(抜粋)

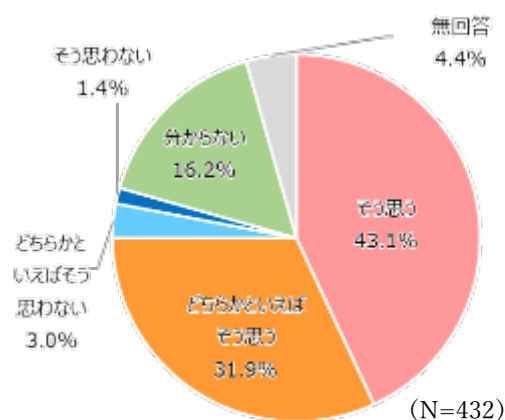
① 野洲市の歴史文化や文化財について

【市の歴史は大切だと思うかについて】

野洲市の歴史は大切かとの問いについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた全体の7割以上が大切だと思っているという結果となりました。一方で「分からない」とする生徒も一定程度見られ、野洲市の歴史についてよく知らないことから「分からない」と回答している可能性が考えられます。

大切だと思うかについて

項目	回答数	割合
そう思う	186	43.1%
どちらかといえばそう思う	138	31.9%
どちらかといえばそう思わない	13	3.0%
そう思わない	6	1.4%
分からない	70	16.2%
無回答	19	4.4%
合計	387	100.0%

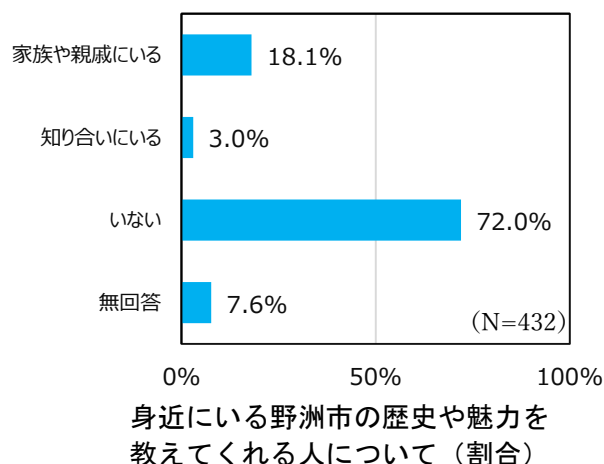


【市の歴史や魅力を教えてくれる人について】

身近に市の歴史や魅力を教えてくれる人の有無を尋ねると、「家族や親戚にいる」とする生徒が78名（18.1%）、「知り合いにいる」とする生徒が13名（3.0%）となり、全体の2割の生徒が身近にいると回答しています。

「家族や親戚にいる」とする回答のうち、その関係性として『おじいちゃんやおばあちゃん（祖父母）』や『父、母』、『おじさん』が挙げられます。「知り合いにいる」とする回答のうち、『近所に住んでいる人』、『近所のおばちゃん』、『友達』が挙げられます。

一方で「身近にいない」とする回答は311名（72.0%）となります。



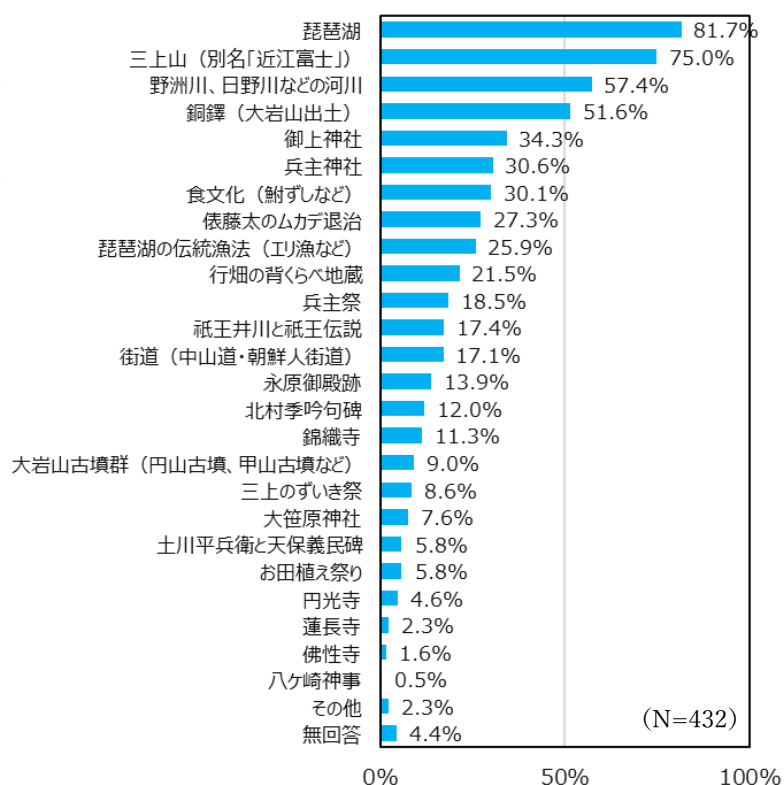
【市を代表する歴史文化や文化財】

選択肢（複数回答）

- | | | |
|----------------------|---------------|-------------|
| ①三上山（別名「近江富士」） | ②野洲川、日野川などの河川 | ③琵琶湖 |
| ④大岩山古墳群（円山古墳、甲山古墳など） | ⑤銅鐸（大岩山出土） | ⑥大笹原神社 |
| ⑦御上神社 | ⑧兵主大社 | ⑨錦織寺 |
| ⑩円光寺 | ⑪佛性寺 | ⑫蓮長寺 |
| ⑬永原御殿跡 | ⑭三上のずいき祭 | ⑮兵主祭 |
| ⑯八ヶ崎神事 | ⑰お田植え祭り | ⑱行畑の背くらべ地藏 |
| ⑲街道（中山道・朝鮮人街道） | ⑳俵藤太のムカデ退治 | ㉑祇王井川と祇王伝説 |
| ㉒土川平兵衛と天保義民碑 | ㉓北村季吟句碑 | ㉔食文化（鮎ずしなど） |
| ㉕琵琶湖の伝統漁法（エリ漁など） | ㉖その他（ ） | |

野洲市の歴史について知っていることとして、中学校全体では、琵琶湖が81.7%（353名）と最も多く、次いで「三上山（近江富士）」、「野洲川、日野川などの河川」が続き、本市の豊かな自然に関して高い認知度が伺える結果となりました。

「御上神社」や「兵主神社」に関しては、比較的多くの生徒が知っているという回答しているものの、その他の社寺に関しては認知度が低く、特に国宝を有する「大笹原神社」を知っているとする生徒は1割以下となっています。

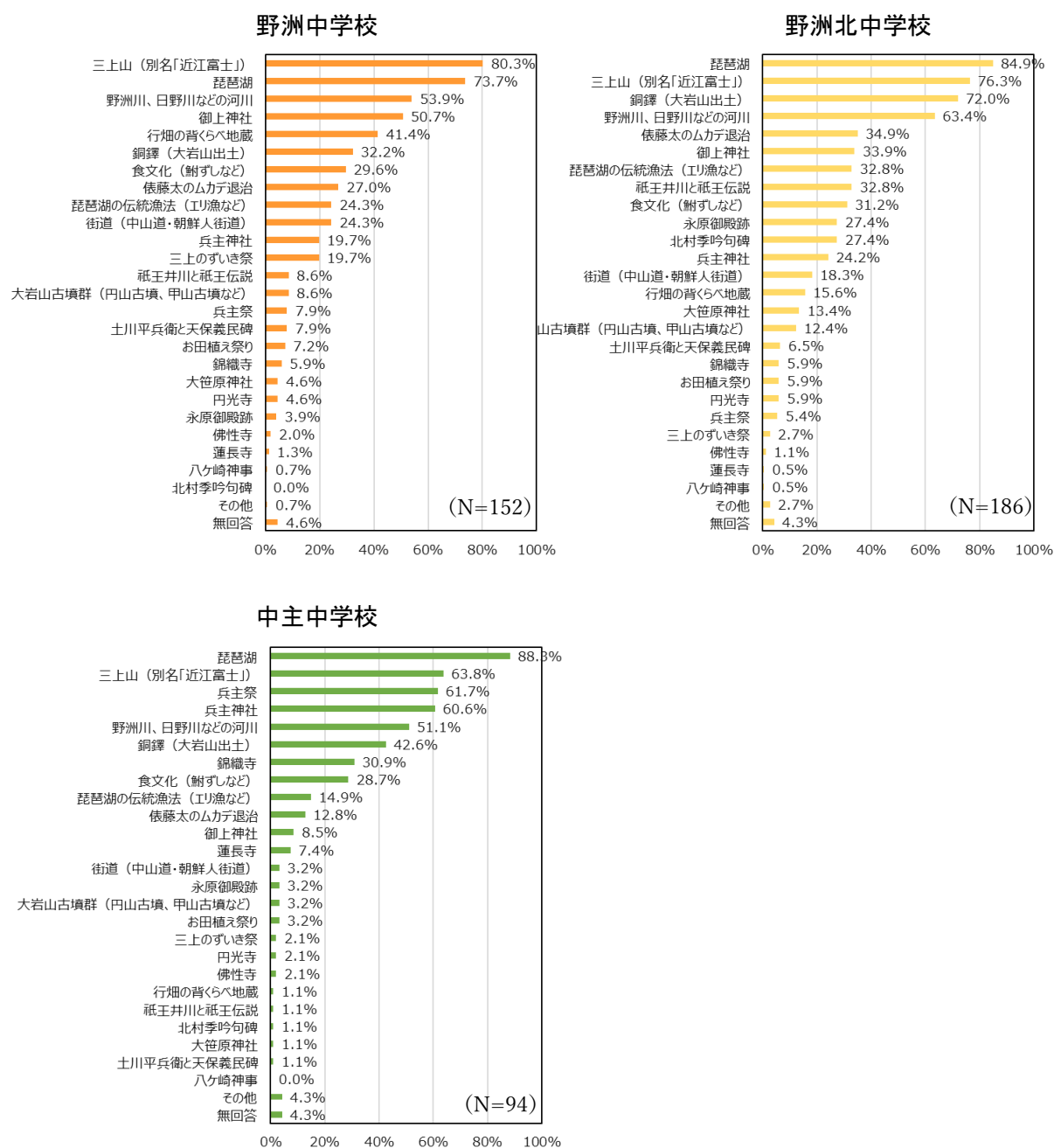


野洲市の歴史文化や文化財について知っていること（回答者に占める割合）

野洲市の歴史について知っていることとして、中学校別に見ると、野洲中学校では、「三上山（近江富士）」が80.3%（122名）と最も多く、次いで「琵琶湖」、「野洲川、日野川などの河川」が続き、本市の豊かな自然に関して高い認知度が伺える結果となりました。

野洲北中学校では、「琵琶湖」が84.9%（158名）と最も多く、次いで「三上山（近江富士）」、「銅鐸（大岩山出土）」が続きます。他の2校と比べ「祇王井川と祇王伝説」とする回答が多くなります。

中主中学校では、「琵琶湖」が88.3%（83名）と最も多く、次いで「三上山（近江富士）」、「兵主祭」、「兵主神社」が続きます。他の2校と比べ兵主祭、「兵主神社」とする回答が多くなります。



② 野洲市のたからものについて

中学生アンケートでは、合計 691 件（重複含む）のたからものの意見を頂きました。なお、野洲中学校では 230 件、野洲北中学校では 335 件、中主中学校では 126 件となります。

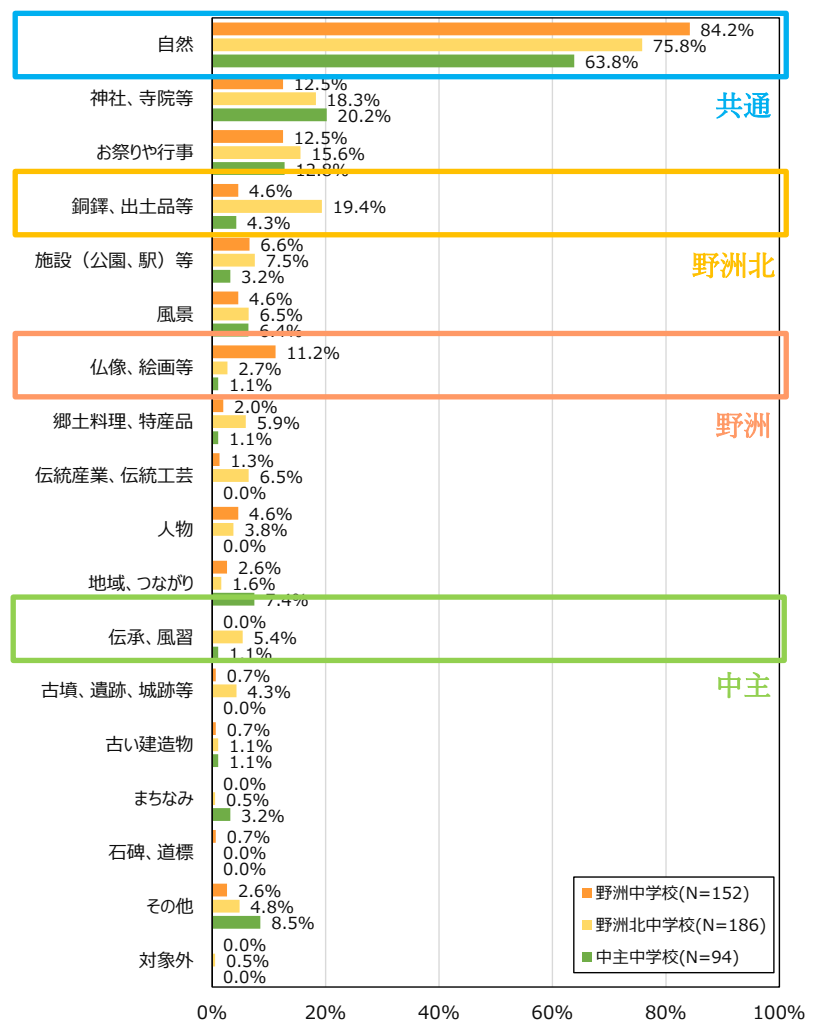
たからものの回答内容に基づき下記の 16 の区分に再分類し、集計を行いました。

野洲市のたからものの再分類



中学生アンケートでは、「三上山」や「野洲川」、「琵琶湖」などの自然が多く挙げられます。次いで、「錦織寺」や「兵主大社」、「神社やお寺が多いところ」などの「神社、寺院等」は続き、「三上のずいき祭」、「背くらべ地蔵祭り」、「お祭りが多いところ」などの「お祭りや行事」がさらに続く結果となりました。

中学校別にみると3つの中学校全てにおいて「自然」に分類される項目の回答が多くなるものの、野洲中学校では、「仏像、絵画等」、野洲北中学校では、「銅鐸、出土品」、中主中学校では、「地域、つながり」に関する項目が比較的多く挙げられるなど、中学校によって異なる傾向がみられます。



野洲市のたからものについて
(回答者に占める割合)

③ 野洲市の歴史文化や文化財を守り・活かす取組について

【参加したい・関わりたいと思う取組】

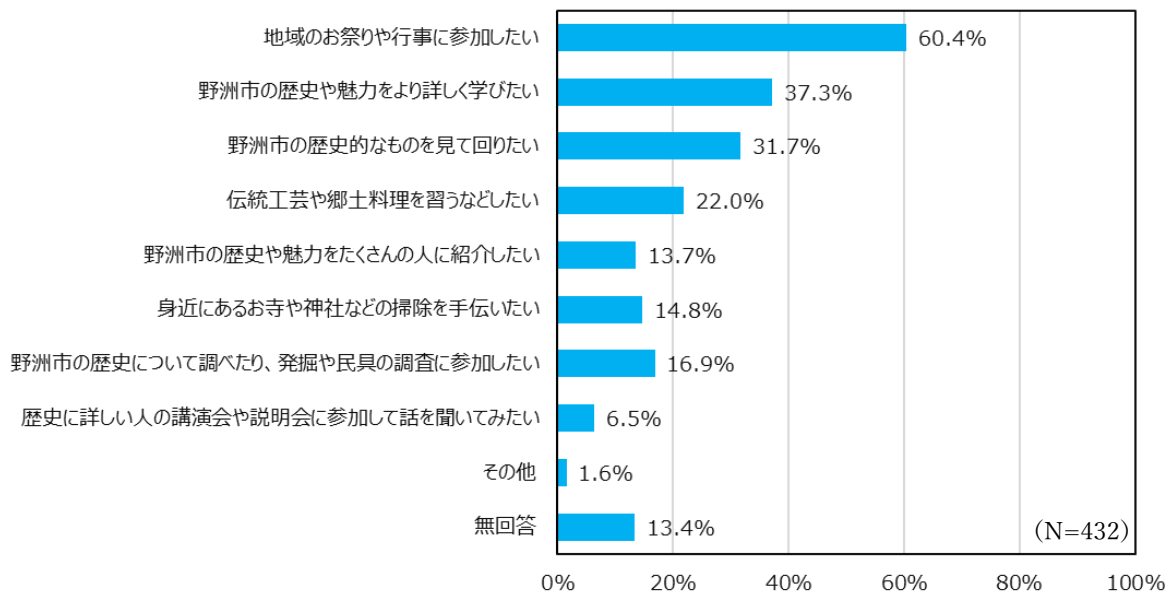
参加したい、関わりたいと思う取組について、「地域のお祭りや行事に参加したい」とする生徒が 60.4%と最も多く、次いで「野洲市の歴史や魅力をより詳しく学びたい」、「野洲市の歴史的なものを見て回りたい」が続く結果となりました。

参加したい・関わりたいと思う取組について（複数回答）

項目	回答数	割合
地域のお祭りや行事に参加したい	261	60.4%
野洲市の歴史や魅力をより詳しく学びたい	161	37.3%
野洲市の歴史的なものを見て回りたい	137	31.7%
伝統工芸や郷土料理を習うなどしたい	95	22.0%
野洲市の歴史や魅力をたくさんの人に紹介したい	59	13.7%
身近にあるお寺や神社などの掃除を手伝いたい	64	14.8%
野洲市の歴史について調べたり、発掘や民具の調査に参加したい	73	16.9%
歴史に詳しい人の講演会や説明会に参加して話を聞いてみたい	28	6.5%
その他	7	1.6%
無回答	58	13.4%
合計	943	

(回答者数)

432



参加したい・関わりたいと思う取組について（回答者に占める割合）

(3) 自治会長アンケート

1) 自治会長アンケート調査の概要

目 的	地域の事を良く知る自治会長及び自治委員を対象に自地域における歴史文化や文化財との関わりや地域で所有・管理している文化財の把握を行うことを目的に実施しました。
実施方法	自治連合会を通じた配布及び回収
調査対象	市内 93 自治会の自治会長及び自治委員 21 名 計 114 名 (中里地区：11 自治会、兵主地区：10 自治会、野洲地区：18 自治会 (+ 自治委員 12 名)、三上地区：12 自治会 (+ 自治委員 5 名)、祇王地区：16 自治会、篠原地区：7 自治会、北野地区：19 自治会 (+ 自治委員 4 名))
調査期間	令和 5 年 (2023) 11 月～12 月
回 収 数	57 件 (回収率：50.0%)

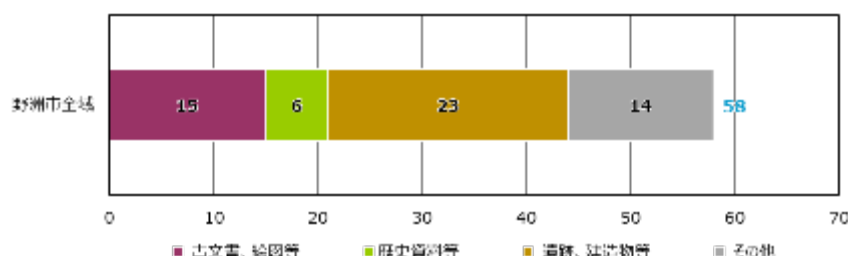
2) 自治会長アンケート調査の結果 (抜粋)

① 地域で所有・管理している文化財について

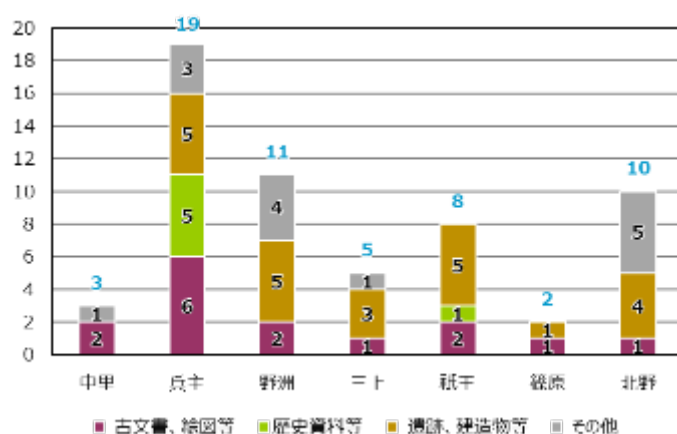
【地域で所有・管理している文化財の有無】

地域、自治会として所有・管理している文化財として 32 自治会より、計 58 件の文化財が挙げられました。文化財の内訳を見ると、「遺跡、建造物」などが 23 件、「古文書、絵図」などが 15 件、歴史資料などが 6 件、その他が 14 件となります。

地区別では、兵主地区が 19 件と最も多く、次いで野洲地区、北野地区が 10 件と続きます。



所有・管理している文化財 (市全域)



所有・管理している文化財 (地区別)

【保存・管理の状況及び地域での活用】

地域、自治会として所有・管理している文化財に関して、その保存・管理の状況や地域の活動などへの主な活用について下記に整理しました。

■古文書、絵図等

主な文化財：区有文書、共有文書等

主な保存・管理の状況	主な活用方法等
・ナフタリンを入れ防虫対策をしている ・天日干し ・段ボールで保管 ・博物館や民俗資料館に寄託	・年1回の閲覧

■歴史資料等

主な文化財：報告書、地区の航空写真、古写真（明治のまちなみや祭礼の写真）等

主な保存・管理の状況	主な活用
・市にて保管	・自治会館入口に置き、自治会員がいつでも見れるようにしている。 ・調査報告書の解説会

■遺跡、建造物等

主な文化財：地蔵、祠、石碑、古墳、遺跡等

主な保存・管理の状況	主な活用
・年2回石碑周辺の掃除 ・老人会にて管理 ・自然のまま ・地域での定期的な除草作業	・祭りで活用 ・ウォーキングなどのルートの1つとなっている

■上記以外、その他

主な文化財：祭礼、人事、邪楽会の活動、神輿、境内の景観等

主な保存・管理の状況	主な活用
・昔の自治会の記録を参考に自治会活動を行っている ・民俗資料館へ寄託 ・スキャンしデータで管理	・祭りで活用

【保存・管理における課題】

上記の文化財の保存・管理に関して、下記の課題や要望が挙げられました。

- ・歴史資料館での保存を再度検討してほしい。
- ・資料が野洲市の歴史文化に役立つことがあれば活用してほしい。
- ・無形文化財については、時代の変化もあり伝統的な活動、行事として受け継ぐ人材が少なくなっており、伝承の重要性をいかに伝えるかが重要である。

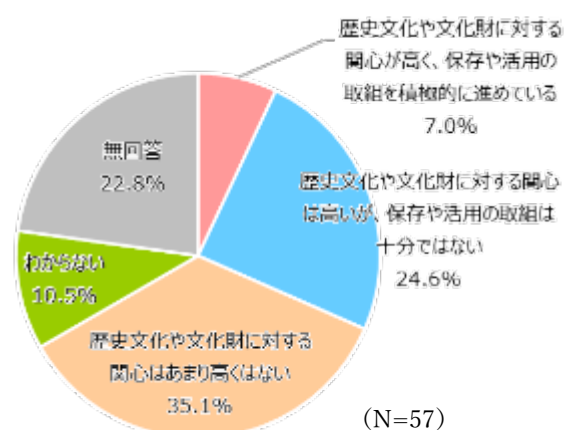
- ・特に子どもたちへの教育の機会が必要であるとする。学校教育等での教材として活用できないか。
- ・情報の公開については、たとえば新聞やＴＶ、マスコミ等への露出度を増やすための働きかけや連携が重要である。
- ・文化財の保護や修繕への補助金を拡充が必要である。
- ・文化財の適切な保存方法等を指導頂きたい。

② 野洲市の歴史文化や文化財を守り伝えるための取組について

【地域における文化財の保存・活用に対する関心】

文化財の保存活用に対する地域の関心の有無について、「関心はあまり高くない」が 35.1%（20 自治会）と最も多く挙げられます。

一方で「関心が高い」とする自治会は 31.6% となり、「保存活用の取組を積極的に進めている」とする回答は自治会全体の 1 割未満となります。

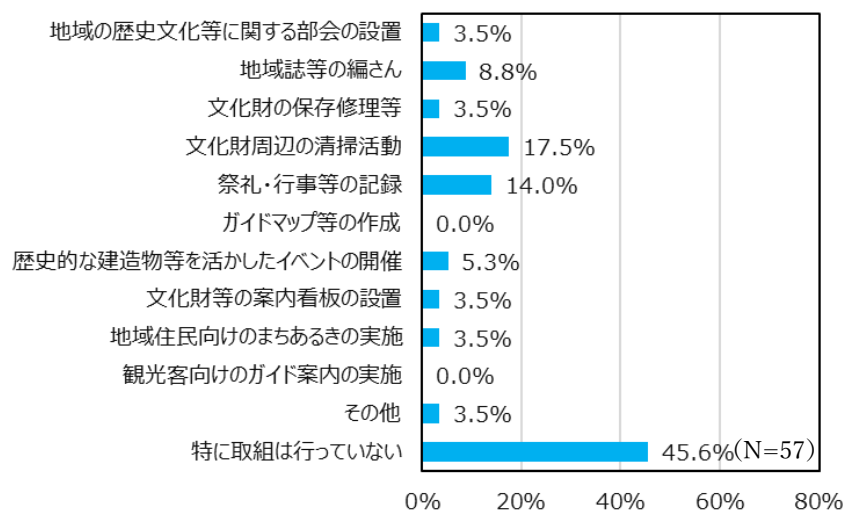


文化財の保存・活用に対する関心（割合）

【現在実施している保存・活用の取組】

現在、地域で行っている保存活用の取組（複数回答）として、「文化財周辺の清掃活動」が最も多く挙げられます。

一方で、「特に取組は行っていない」とする回答が 26 自治会と最も多く挙げられる結果となりました。



文化財の保存・活用に対する関心※複数回答
（割合自治会数に占める割合）

具体的な取組や活動として下記があげられました。

No	取組	具体例
1	地域の歴史文化等に関する部会の設置	愛宕さん（菖蒲）、ずいき祭保存会（三上）
2	地域誌等の編さん	吉川村誌（吉川）、夜明けの狼煙（三上 山出組）、小南愛郷史（小南）、駅前を散策（駅前）、野洲の郷土史（野洲）
3	文化財の保存修理等	古地図の表具（八夫）、顕了寺本堂（四ツ谷）
4	文化財周辺の清掃活動	背くらべ地蔵周辺のそうじ（2回/年、行畑）、句碑（毎年6月、北）、寺神社（毎月、市三宅）、日吉神社境内清掃（8回/年、桜生（老人会））、銅鐸出土碑清掃（2回/年、桜生（老人会））、花と水やり（毎月、野洲）、圓光寺・大行事神社（2回/年、久野部）、古富波山古墳・公園の除草（随時、富波湖州平）、御上神社清掃（三上 山出組）
5	祭礼・行事等の記録	小中小路お地蔵さんまつり（三上 小中小路組）、日吉神社例祭（桜生）、子ども神輿（駅前北）、御上神社の春・秋のお祭り、夏の山上祭（三上 山出組）、その他実施（南櫻、市三宅、五条、堤）
7	歴史的な建造物を活かしたイベントの開催	曳山秋祭り（比留田）、子ども奉納すもう（市三宅）
8	その他	地域の歴史・文化財等についての講演会（小篠原）、祭礼への積極的な参加（上町）

【地域における文化財の保存・活用に対する課題】

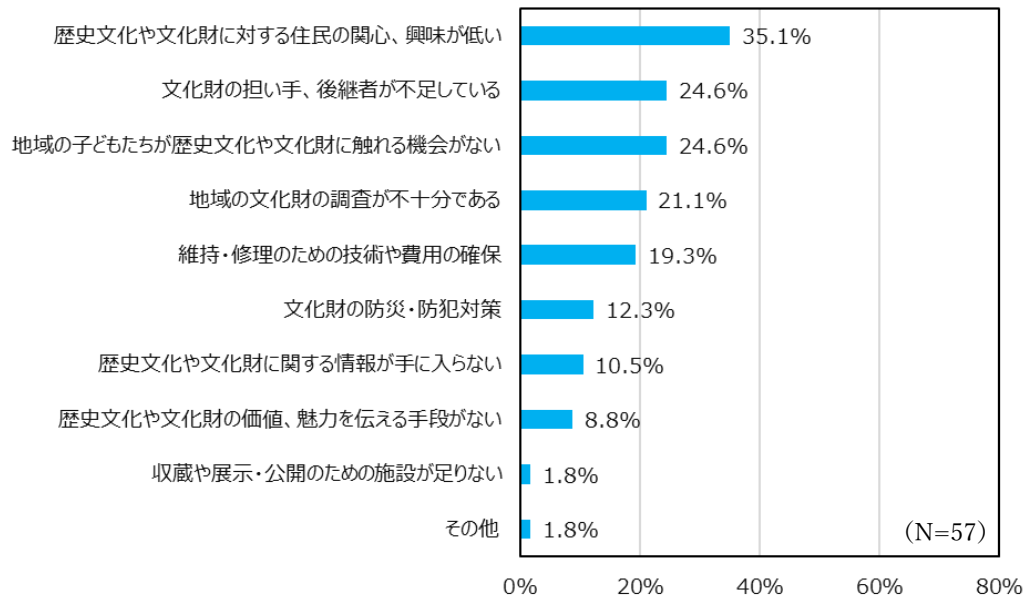
保存活用にあたっての地域の課題として、「歴史文化や文化財に対する住民の関心、興味が低い」20自治会と最も多く、次いで、「文化財の担い手、後継者が不足している」、「地域の子どもたちが歴史文化や文化財に触れる機会がない」が14自治会と続きます。

地域における文化財の保存・活用に対する課題※複数回答

項目	回答数	割合
歴史文化や文化財に対する住民の関心、興味が低い	20	35.1%
文化財の担い手、後継者が不足している	14	24.6%
地域の子どもたちが歴史文化や文化財に触れる機会がない	14	24.6%
地域の文化財の調査が不十分である	12	21.1%
維持・修理のための技術や費用の確保	11	19.3%
文化財の防災・防犯対策	7	12.3%
歴史文化や文化財に関する情報が手に入らない	6	10.5%
歴史文化や文化財の価値、魅力を伝える手段がない	5	8.8%
収蔵や展示・公開のための施設が足りない	1	1.8%
その他	1	1.8%
無回答	19	33.3%
合計	110	

（回答者数）

57



地域における文化財の保存・活用に対する課題（回答者に占める割合）

【今後取組みたいことについて】

57自治会の内、8自治会より、今後積極的に取組みたいこととして下記の回答を頂きました。

自治会	具体的な取組
比江	地域誌の作成を考えている。
比留田	赤穂浪士 47 士 近松勘六生家と門の維持修理
市三宅	地域の歴史や文化財にかかわる情報を広報「かわら版」を通じて地域に継続的に発信するとともに、関連する行事を工夫して実施することで何とか意識、関心を深め守り伝えていきたい。
八夫	八夫の有志で令和 6 年度に八夫歴史研究会（仮称）を立ち上げたいと思っている。
六条	歴史文化を伝承していく為、先輩から学ぶ機会を設けたいが、関心ある人が少ないため、その重要性について市からもアピールして欲しい。
小南	愛郷史の編さん後の再検討や第二巻の発行。
小篠原	地域の歴史文化、文化財等についての講演会をこれからも続けたい。
山田	Googlemap に地域情報を掲載していく。



竜骨車（小南）

2-2. ワークショップ等の実施

本地域計画の作成にあたり、市民などの計画作りへの参画の機会として令和5年度に市民懇談会、令和6年度（2024）にワークショップを開催しました。

（1）市民懇談会の開催

1）実施の目的と趣旨

市民懇談会では、市民などへの本計画作成に向けた取組報告（キックオフ）として、計画作りへの理解と関心を高め、また積極的な参加を促すとともに、歴史文化を活かした魅力あるまちづくりについて共に考えることを目的に開催しました。

2）開催概要

開催日時：令和6年（2024）3月16日（土） 午前10時00分～12時00分

開催場所：野洲図書館 本館ホール

参加者数：市民18名

3）スケジュール及びプログラム

時間	プログラム
10：00	開会あいさつ
10：05	講話（講話者：野洲市文化財保護課） 【テーマ】野洲市の歴史文化の特性について
11：00	意見交換会 【テーマ】野洲市の歴史文化をともに守りまちづくりに活かすために ①歴史文化や文化財について課題だと感じること ②歴史文化や文化財を守り活かすための取組
12：00	閉会あいさつ



「史蹟妓王井川」碑（野洲）

(2) ワークショップの開催

1) 実施の目的と趣旨

保存・活用の取組の検討及び文化財リストの作成にあたって、既存文献および既存報告書などから把握の難しい、文化財(地域資産)の掘り起こしを目的に『野洲市のたからもの MAP 作成ワークショップ』を開催しました。

2) 開催概要

開催日時：令和6年(2024)7月6日(土) 午後1時30分～3時30分

開催場所：野洲図書館 本館ホール

参加者数：市民19名

3) スケジュール及びプログラム

時間	プログラム
13:30	開会あいさつ ・あいさつ、出席者紹介 ・本日の内容、進め方の説明
13:35	講話(講話者：野洲市文化財保護課) 【テーマ】野洲市のストーリーをかたちづくる「たからもの」
14:10	ワークショップ 【テーマ】野洲市のたからもの MAP 作成ワークショップ ①未来に受け継いでいきたい『野洲市のたからもの』を考えよう(個人) ②野洲市のたからもの MAP を作成しよう(グループ) ③会場での意見共有をしよう(会場)
15:20	講評・まとめ
15:30	閉会あいさつ



祇王井川

(3) まち歩きワークショップの開催

1) 実施の目的と趣旨

地域に所在する文化財等を訪問し、その現状を見ることで、文化財を取り巻く環境や現状を把握し、今後の保存活用に向けた取組のアイデア等を提案するとともに、参加者自身が担い手としての意識を持つきっかけとなることを目的に開催しました。

2) 開催概要

開催日時：令和6年(2024)11月23日(土) 午後1時00分～4時30分

天 候：曇天

開催場所：桜生史跡公園周辺

参加者数：市民3名

3) スケジュール及びプログラム

時間	プログラム
13:00	開会あいさつ ・開会あいさつ ・趣旨説明(目的やルートの説明) ・アイスブレイク(班内で自己紹介等)
13:30	まち歩きワークショップ 【ルート】桜生史跡公園周辺(2.0km) 【講師】花田 勝広氏
15:30	振り返りワークショップ ・新しく見つけた『たからもの』の名称 ・まち歩きを通じて良いと思った所、もったいないと感じた所(課題)等 ・保存・活用の取組や新たなアイデアの提案
16:30	閉会あいさつ



土馬(北桜南遺跡) 奈良時代

3. 文献一覧

3-1. 報告書、刊行物一覧

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
市史・地域史等	『野洲郡史』 上下全2冊	野洲郡役所・野洲郡教育会	昭和2年(1927)
	『ひらけいくわが村』	祇王小学校・寺井秀七郎	昭和28年(1953)
	明治100年を記念して「天保の義人・土川平兵衛」	野洲町立野洲東小学校白井廣次	昭和43年(1968)
	『中主町史』	中主町教育委員会	昭和53年(1978)
	『郷土中主の生いたちと歩みについて』第2集	中主町教育委員会	昭和53年(1978)
	『近江国野洲郡野田村略史』	木村武則	昭和55年(1980)
	『続近江国野洲郡野田村略史』	木村武則	昭和56年(1981)
	『近江国野洲郡野田村略史』補遺編	木村武則	昭和58年(1983)
	『吉川村誌』	辻 弘・吉川区	昭和58年(1983)
	中主民俗史『里の恵』	辻 弘・中主町史跡探訪会編	昭和60年(1985)
	『野洲町史』 第1巻通史編1・第2巻通史編2	野洲町	昭和62年(1987)
	『共潤会百周年記念誌』	富波乙共潤会	昭和63年(1988)
	『五条の歴史散歩 条里の郷』	中主町五条区	平成4年(1992)
	野洲の郷土史『小南愛郷史』	小南自治会	平成7年(1995)
	『文化のまち 葭地の郷を偲ぶ』	吉地区	平成7年(1995)
	『悠紀の里 ほ場整備事業完了記念誌』	三上土地改良区	平成9年(1997)
	『人びとが語る暮らしの世界ー野洲の部落史』	野洲町	平成11年(1999)
	『六条区と六条樋』	六条区	平成11年(1999)
	野洲町史通史編・史料編『野洲の部落史』	野洲町	平成12年(2000)
	『文化のまち 落ヶ窪の郷を偲ぶ 乙窪のまちづくり』	中主町乙窪区	平成12年(2000)
	『農と漁でときめくあやめ 菖蒲史』	野洲郡中主町菖蒲区	平成12年(2000)
	『近江 大篠原の歴史』	大篠原区	平成15年(2003)
	『北佐久良のあゆみ』	北櫻自治会	平成16年(2004)
	『木部誌』	木部自治会	平成23年(2011)
	『野田集落の成り立ちと近代の出来事』	野田自治会	平成24年(2012)
	『野洲の郷土史』	野洲自治会	平成25年(2013)
	『駅前を散策』	駅前自治会	平成28年(2016)
	『明治の村絵図 古絵図集成1』野洲町史資料集第1冊	野洲町	昭和61年(1986)
	『野洲の年中行事』野洲町史資料第2冊	野洲町	平成3年(1991)
	『小篠原のお寺と宮さん』野洲町史資料集第3冊	野洲町	平成10年(1998)
	『大篠原のお寺と宮さん』野洲町史資料集第4冊	野洲町	平成16年(2004)
	『富波乙のお寺と宮さん』野洲市史資料集	野洲市	平成26年(2014)
	『悠紀齋田の経営』	滋賀県立農事試験場	昭和4年(1929)
文化財等調査報告	『近江國野洲川築漁業史資料』	アチックミュージアム	昭和12年(1937)
	『滋賀県緊急民家調査報告書(昭和41年)』	滋賀県教育委員会	昭和44年(1969)
	『中主町の重要文化財解説書』	中主町公民館・中主町教育委員会	昭和45年(1970)
	『滋賀県指定無形文化財調査報告第二冊(本藍染)』	滋賀県無形文化財保存会	昭和46年(1971)
	『兵主大社楼門修理工事報告書』	滋賀県教育委員会	昭和46年(1971)
	『野洲川改修事業に伴う民俗資料調査報告』	守山市教育委員会	昭和49年(1974)
	『近江村落社会の研究』第1号～第6号	社会伝承研究会	昭和51年(1976) ～昭和56年
	『近江地方史研究』「野洲郡野洲町五之里調査報告」	近江地方史研究会	昭和55年(1980)
	『中主町重要文化財』	中主町教育委員会	昭和55年(1980)
	『野洲周辺の植生調査報告書』	祝宮静・横浜植生学会	昭和56年(1981)
	『滋賀県古文書等所在確認調査報告書 古文書の部・金石文の部』	滋賀県	昭和58年(1983)
	『滋賀県の庭園』第3集	滋賀県教育委員会	昭和60年(1985)
	『野洲川放水路工事誌』	野洲川放水路工事誌編纂委員会	昭和60年(1985)
	『矢放神社蔵 大般若波羅密多經調査報告書』	中主町教育委員会 矢放神社蔵大般若經調査団	昭和62年(1987)
	『滋賀県伝統食文化調査 資料編』	滋賀県教育委員会	平成10年(1988)

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
	『野洲の条川家と周辺の農家』	野洲町	平成元年（1989）
	『湖南安治の生活と伝承』 武蔵大学日本民俗史演習調査報告書Ⅻ	武蔵大学人文学部 日本民俗史演習	平成元年（1989）
	『安治区有文書目録』 中主町文化財調査報告書第 23 集	中主町教育委員会	平成元年（1989）
	『中主町内古文書目録（社寺編一）』 中主町文化財調査報告書第 24 集	中主町教育委員会	平成元年（1989）
	『中主町の指定文化財』	中主町教育委員会	平成 3 年（1991）
	『兵主神社美術工芸品悉皆調査報告書』 中主町文化財調査報告書第 31 集	中主町教育委員会	平成 3 年（1991）
	『近江野洲郡安治区有文書目録 戦国・近世の湖の村の素顔』 中主町文化財調査報告書第 46 集	中主町教育委員会	平成 7 年（1995）
	『滋賀県の祭礼行事 滋賀県祭礼行事実態調査報告書』	滋賀県教育委員会	平成 7 年（1995）
	『中主町のすまいー近松家と周辺の民家ー』 中主町文化財調査報告書第 48 集	中主町教育委員会	平成 8 年（1996）
	『滋賀県の近代化遺産ー滋賀県近代化遺産（建造物）総合調査報告書ー』	滋賀県教育委員会	平成 12 年（2000）
	『三上のずいき祭り』	ずいき祭保存会	平成 13 年（2001）
	『野洲町の身近な樹木』	野洲町	平成 14 年（2002）
	『野洲川風土記』	国土交通省近畿地方整備局琵琶湖工事事務所	平成 15 年（2003）
	『中主町内古文書目録（村落編二）』 中主町文化財調査報告書第 71 集	中主町教育委員会	平成 16 年（2004）
	天保義民顕彰事業『郷土の偉人』	野洲市教育委員会	平成 17 年（2005）
	『滋賀県の自然神信仰 滋賀県自然神信仰調査報告書』	滋賀県教育委員会	平成 19 年（2007）
	『滋賀県野洲市大篠原小澤家文書現状記録調査報告書』	東京大学日本史学研究室	平成 21 年（2009）
	『滋賀県所在梵音具資料調査報告書』 ※【参考】正源寺梵鐘（県有／鎌倉時代[正応三年]／大津市）：当初は大津市・神田社、天文二年（1533）五条・兵主神社、明治 14 年（1881）より正源寺	滋賀県教育委員会	平成 25 年（2013）
	『滋賀県の民俗ー滋賀県民俗行事まると調査報告書ー』	滋賀県教育委員会	平成 25 年（2013）
	『滋賀の農業水利変遷史ー未来を照らす先人の知恵と工夫ー』	滋賀県農政水産部	平成 30 年（2018）
	『兵主大社御鎮座所参百年記念 兵主神社の歴史と伝承』	兵主大社	令和 3 年（2021）
調査・修理工事報告書	『重要文化財生和神社本殿修理工事報告書』	滋賀県教育委員会	昭和 38 年（1963）
	『重要文化財門光寺本堂修理工事報告書』	滋賀県	昭和 39 年（1964）
	『国宝大笹原神社本殿・重要文化財大笹原神社境内社篠原神社本殿修理 工事報告書』	滋賀県	昭和 39 年（1964）
	『滋賀県指定有形文化財 御上神社摂社三宮神社本殿修理工事報告書』	滋賀県	昭和 44 年（1969）
	未指定文化財総合調査（昭和 43 年一次調査、昭和 45 年二次調査）	滋賀県	昭和 43 年（1968） ～昭和 45 年（1970）
	神輿調査	滋賀県	昭和 45 年（1970）
	『滋賀県指定有形文化財 兵主神社楼門修理工事報告書』	滋賀県	昭和 46 年（1971）
	『滋賀県大般若波羅密多経報告書二』	滋賀県	平成 6 年（1994）
	『国宝 御上神社本殿ほか三棟（重要文化財拝殿・楼門・摂社若宮神社本殿） 保存修理工事報告書』	滋賀県教育委員会	平成 18 年（2006）
	『重要文化財 生和神社末社春日神社本殿保存修理工事報告書』	滋賀県教育委員会	平成 18 年（2006）
計画書	『野洲市指定兵主神社本殿修理工事報告書』	宗教法人兵主神社	令和 5 年（2023）
	『史跡永原御殿跡保存活用計画』	野洲市教育委員会	令和 3 年（2021）
	『史跡永原御殿跡整備基本計画書』	野洲市教育委員会	令和 4 年（2022）
	『名勝兵主神社庭園保存活用計画』	宗教法人兵主神社	令和 5 年（2023）

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
博物館・資料館 展示図録 ※着色部はリーフレット等	『常設展示図録』	野洲町立歴史民俗資料館	昭和 63 年（1988）
	展示図録『大岩山銅鐸』	野洲町立歴史民俗資料館	昭和 63 年（1988）
	平成元年度夏期企画展『銅鐸の周辺－考古資料より近江の文化を探る－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成元年（1989）
	平成元年度秋期企画展『仏教美術と信仰－野洲川下流域の観音信仰－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成元年（1989）
	平成 2 年度春期企画展『佐々木六角氏と野洲』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 2 年（1990）
	平成 2 年度夏期企画展『農民のくらし』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 2 年（1990）
	平成 2 年度秋期特別展『平家物語と祇王－祇王井開削・祇王没後八百年－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 2 年（1990）
	平成 3 年度春期企画展『いのりとまつり－野洲の年中行事－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 3 年（1991）
	平成 3 年度夏期企画展『古代の玉と玉作り－市三宅東遺跡と近江の玉作り－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 3 年（1991）
	開館 3 周年記念特別展『銅鐸から銅鏡へ－卑弥呼の鏡を探る－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 3 年（1991）
	平成 4 年度春期企画展『職人と道具』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 4 年（1992）
	平成 4 年度夏期企画展『中世集落を掘る』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 4 年（1992）
	平成 4 年度秋期特別展『燃える近江－天保一揆 150 年－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 4 年（1992）
	平成 5 年度春期企画展『野洲さらし－近江上布をささえた人々－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 5 年（1993）
	平成 5 年度夏期企画展『大岩山古墳群とその周辺』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 5 年（1993）
	開館 5 周年特別展『倭人の絵画－銅鐸と土器にみる弥生の世界－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 5 年（1993）
	平成 6 年度春期企画展『東氏・遠藤氏と三上藩』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 6 年（1994）
	平成 6 年度秋期特別展『相撲』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 6 年（1994）
	平成 7 年度春期企画展『滋賀の石器時代』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 7 年（1995）
	町制 40 周年記念特別展『北村季吟－俳諧・和歌・古典の師－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 7 年（1995）
	平成 8 年度春期特別展『銅鐸－埋納と終焉を考える－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 8 年（1996）
	平成 8 年度秋期企画展『近江の古社 御上神社の歴史と美術』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 8 年（1996）
	平成 9 年度春期特別展『銅から鉄へ－古墳時代の製鉄と鉄器生産－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 9 年（1997）
	平成 9 年度秋期企画展『地藏－仏教美術と信仰－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 9 年（1997）
	平成 10 年度春期企画展『国宝 大笹原神社の歴史と美術』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 10 年（1998）
	開館 10 周年記念特別展『銅鐸を造る－大岩山銅鐸とその時代－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 10 年（1998）
	平成 11 年度春期企画展『ふるさとのかきもの－近江のかきもの・野洲のかきもの』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 11 年（1999）
	平成 11 年度秋期特別展『須恵器の美と世界－鏡山古窯址群の時代－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 11 年（1999）
	平成 12 年度秋期特別展『近江の銅鐸と河内の銅鐸－その徳初特色や接点を考える－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 12 年（2000）
	平成 13 年度春期企画展『川的生活史』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 13 年（2001）
	平成 13 年度秋期特別展『古代国家の始まり－近江野洲の王たち－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 13 年（2001）
	平成 14 年度春期特別展『銅鐸祭祀の終焉－近江と遠江－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 14 年（2002）
	街道開設四百年記念 中山道（共同企画）	板橋区立郷土資料館 埼玉県立博物館 長野県立歴史館 岐阜県博物館 野洲町立歴史民俗資料館 草津宿街道交流館	平成 14 年（2002）
	開館 15 周年記念企画展『吉野ヶ里－戦いの始まりとクニの成立－』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 15 年（2003）
	野洲市誕生記念特別展『野洲の歴史と文化』	野洲市歴史民俗博物館	平成 16 年（2004）
	野洲市誕生記念企画展『北村季吟－没後 300 年記念展－』	野洲市歴史民俗博物館	平成 17 年（2005）
	平成 17 年度秋期企画展『近江天保一揆とその時代』	野洲市歴史民俗博物館	平成 17 年（2005）
	平成 18 年度春期企画展『竹工芸 杉田静山の世界』	野洲市歴史民俗博物館	平成 18 年（2006）
	平成 18 年度秋期企画展『野洲の弥生時代－野洲川下流域の遺跡群－』	野洲市歴史民俗博物館	平成 18 年（2006）
	平成 19 年度春期テーマ展『野洲の古墳－近江野洲の王たち 2－』	野洲市歴史民俗博物館	平成 19 年（2007）
	平成 19 年度秋期企画展『近江富士 三上山』	野洲市歴史民俗博物館	平成 19 年（2007）
	平成 20 年度春期企画展『技と美の世界－野洲の伝統工芸－』	野洲市歴史民俗博物館	平成 20 年（2008）
	平成 21 年度春期企画展『古代地方木簡の世紀 西河原木簡が』	野洲市歴史民俗博物館	平成 21 年（2009）

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
	語るものー古代近江野洲の様相』	滋賀県立安土城考古博物館	
	平成 21 年度秋期企画展『北村季吟と新玉津嶋神社』	野洲市歴史民俗博物館	平成 21 年（2009）
	平成 22 年度秋期企画展『史跡大岩山古墳群の全貌』	野洲市歴史民俗博物館	平成 22 年（2010）
	平成 23 年度秋期企画展『近江の古墳と大岩山古墳群』	野洲市歴史民俗博物館	平成 23 年（2011）
	平成 24 年度春期企画展『平家物語と祇王ー妓王寺と祇王井ー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 24 年（2012）
	平成 24 年度夏期企画展『大岩山銅鐸と近江』	野洲市歴史民俗博物館	平成 24 年（2012）
	開館 25 周年記念展『銅鐸ー日本最大銅鐸の里帰りー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 25 年（2013）
	開館 25 周年記念企画展『野洲川の歴史と文化』	野洲市歴史民俗博物館	平成 25 年（2013）
	平成 26 年度秋期企画展『近江の自然災害ー地震と水害の歴史ー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 26 年（2014）
	平成 27 年度秋期企画展『竹工芸の技と美ー杉田静山作品展ー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 27 年（2015）
	平成 28 年度秋期企画展『湖辺のくらしー琵琶湖周辺の生活史ー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 28 年（2016）
	平成 29 年度秋期企画展『近江の古社 御上神社の歴史と文化ー遷座 1300 年記念ー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 29 年（2017）
	開館 30 周年特別展『遷座 1300 年記念 兵主大社展ー琵琶湖を渡って来た神さまー』	野洲市歴史民俗博物館	平成 30 年（2018）
	令和元年度秋期企画展『人と魚の歴史学』	野洲市歴史民俗博物館	令和元年（2019）
	令和 3 年度秋期企画展『大岩山銅鐸の形成ー近畿式銅鐸と三遠式銅鐸の成立と終焉ー』	野洲市歴史民俗博物館	令和 3 年（2021）
	令和 4 年度秋期企画展『近江湖南に華開く宗教文化ー野洲・守山の神と仏ー』	野洲市歴史民俗博物館 滋賀県立琵琶湖文化館	令和 4 年（2022）
	開館 35 周年記念企画展『四面の鏡ー海を越え、つながる王ー』	野洲市歴史民俗博物館	令和 5 年（2023）
博物館・資料館 研究紀要	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 創刊号	野洲町立歴史民俗資料館	平成元年（1989）
	大谷 雅彦「野洲の文化財と銅鐸」 佐原 真「銅鐸とその時代」 ほか		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 2 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 2 年（1990）
	宇野 茂樹「観音信仰について」 進藤 武「突線鈕式銅鐸の動向と予察ー小篠原大岩山銅鐸の再評価を通じてー」 古川 与志継「南桜村の観音開帳ー南桜観音講文書を中心にー」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 3 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 3 年（1991）
	上横手 雅敬「『平家物語』と平宗盛」 古川 与志継「祇王伝説と祇王井」 行俊 勉「上屋の雨乞いー伝承と再現の記録ー」 古川 与志継「(史料紹介) 大岩山銅鐸発見の記録 (1)」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 4 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 4 年（1992）
	進藤 武「小篠原大岩山出土の個人所蔵銅鐸について」 古川 与志継「天保一揆史料について (1) 大篠原共有文書」 行俊 勉「むらの鍛冶屋ー「キタコウ」野鍛冶資料についてー」 古川 与志継「(史料紹介) 大岩山銅鐸発見の記録 (2)」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 5 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 7 年（1995）
	行俊 勉「中世の木造相撲人形」 古川 与志継「天保一揆史料について (2) ー天保十三年藤谷氏日記ー」 古川 与志継「(資料紹介) 二つの縁起史料ー久野部門光寺と市三宅慈眼院ー」 行俊 勉「(資料紹介) 伏見人形「羽織力士」」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 6 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 11 年（1999）
	花田 勝広「古代野洲の古墳群 (1)」 行俊 勉「来迎寺の地藏菩薩ー彫像と縁起ー」 古川 与志継「天保一揆史料について (3)「三上騒動始末記」ー野洲郡に流布した一揆記録ー」 古川 与志継「(資料紹介) 石山寺辺銅鐸出土記録「古銅奇物語」」 行俊 勉「(調査報告) 野洲町の「地藏信仰」調査概要報告」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 7 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 12 年（2000）
	角 建一「野洲町内出土の初期須恵器」 古川 与志継「小南の芸能座について」「天保一揆史料について (4) ー仙台領市三宅村・小篠原村の動向を中心にー」 行俊 勉「野洲のやきもの「篠原焼」ー大笹原神社所蔵の在銘作品を中心にー」 本多 桂「(史料紹介) 野洲町の農地改革史料」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 8 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 13 年（2001）
	角 建一「鏡山における須恵器窯跡の分布と実態 ー竜王町鏡山出土資料を中心にー」 古川 与志継「天保一揆史料について (5) ー神崎郡小幡村坪田利右衛門家文書ー」 行俊 勉「野洲のやきもの「小富士焼」 古川 与志継・花田 勝広「大岩山一号銅鐸の鋳造実験」 本多 桂「(史料紹介) 高木婦人会文書について」 行俊 勉「(作品紹介) 鷲田新太「俑」ー生涯百年によせてー」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第 9 号	野洲町立歴史民俗資料館	平成 14 年（2002）

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
	花田 勝広「大岩山遺跡群出土遺物の追跡調査」 角 建一「三角縁神獣鏡とその復元－野洲町内出土資料から－」 古川 与志継「富波新町村のなりたち－郷土仲間と町立て－」 本多 桂「野洲郡役所「庁舎」について－野洲町役場文書に見る－」 行俊 勉「竜骨車－かんがい用具の流通と使用－」		
	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要 第10号	野洲町立歴史民俗資料館	平成15年(2003)
	福永 清治「静岡県湖西市白須賀出土銅鐸について」 花田 勝広「古代野洲の古墳群(2)」 古川 与志継「天保一揆史料について(6)一揆の舞台三上村を中心として」 本多 桂「大篠原の農事実行組合－大篠原共有文書2より－」 井出 努「滋賀県野洲町域における唐箕の変遷」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第11号	野洲市歴史民俗博物館	平成17年(2005)
	福永 清治「小堤城山城の石垣について(概要の報告)」 古川 与志継「近江天保一揆史料について(7)－永原共有文書を中心に－」 行俊 勉「野洲の道標－旧野洲町域の道標とその背景－」「古川・矢放神社の十日舞」 本多 桂「戦争と地域の暮らし－長島共有文書2より－」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第12号	野洲市歴史民俗博物館	平成19年(2007)
	古川 与志継「永原御殿の歴史をめぐって」 行俊 勉「須原・苗田神社の十日神事」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第13号	野洲市歴史民俗博物館	平成21年(2009)
	行俊 勉「『近江富士』三上山－様々な歴史の姿－」 古川 与志継「生和神社の宮座と祭り－神事組関係史料より－」 「(史料紹介) 江州野洲筋聞書－享保七年・野洲川をめぐる記録－」 行俊 勉「(作品紹介)『近江八景図』屏風、吉村孝敬筆」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第14号	野洲市歴史民俗博物館	平成22年(2010)
	古川 与志継「野洲川下流の用水樋－乙窪の今井樋を中心に－」 行俊 勉「兵主郷の弓神事－比留田・安治・六条の神事－」 古川 与志継・博物館友の会古文書部会「(史料紹介) 三上山役人日記、文化十年(1813)」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第15号	野洲市歴史民俗博物館	平成23年(2011)
	古川 与志継「野洲郡の条里地割と湖岸をめぐって」 徳網 克己「野洲市出土の茶道具」 江藤 弥生「比江における明治末期の神社整理－長澤神社文書を中心に－」 行俊 勉「木部の神事」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第16号	野洲市歴史民俗博物館	平成24年(2012)
	徳網 克己「三上山と古墳群」 古川 与志継「近江天保一揆と野洲村－近江天保一揆史料紹介(8)－」 江藤 弥生「富波沢村と地租改正－富波乙共有文書を中心に－」 行俊 勉「(作品紹介) 小富士焼－池田コレクション－」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第17号	野洲市歴史民俗博物館	平成25年(2013)
	徳網 克己「古代野洲の高床倉庫」 古川 与志継「近江天保一揆と南桜村－近江天保一揆史料紹介(9)－」 齊藤 慶一「近世における紅葉鮎」 江藤 弥生「野洲の剣鋒－生和神社の春祭りを中心に－」 行俊 勉「八夫の神事祭・五百母祭」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第18号	野洲市歴史民俗博物館	平成26年(2014)
	徳網 克己「小字「大道」から見た古代近江の官道」 古川 与志継「近江天保一揆と野洲郡の村々－近江天保一揆史料紹介(10)－」 齊藤 慶一「近世の兵主神社文書－朝廷・公家関係史料の紹介－」 江藤 弥生「光念寺の歴史－文献史料と発掘による調査をふまえて－」 行俊 勉「野田の神事」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第19号	野洲市歴史民俗博物館	平成27年(2015)
	徳網 克己「近江高島郡の北陸道について」 古川 与志継「近江国野洲郡の農村大工と建築－野洲市大岡家文書を中心に－」 齊藤 慶一「野洲川下流域における水害と人々の暮らし」 江藤 弥生「水害の記録－市三宅にのこる史料と石造物－」 行俊 勉「亥の子－子どもたちが伝える行事－」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第20号	野洲市歴史民俗博物館	平成28年(2016)
	徳網 克己「滋賀県内出土のこね鉢について」 山田 謙吾「火おこし道具－修理・作成メモ－」 齊藤 慶一「近江国野洲郡西河原村関係文書について」 行俊 勉「四季耕作図屏風-滋賀県野洲市伝来作品について-」 「(作品紹介) 杉田静山作・寄贈 竹工芸作品」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第21号	野洲市歴史民俗博物館	平成29年(2017)
	角 建一「土馬に関する二、三の考察 補遺－吉地薬師堂遺跡・大篠原東遺跡出土事例について－」 齊藤 慶一「菖蒲村関係史料「差出明細帳」について」 江藤 弥生・森 鮎子「(資料紹介) 富波甲地下神事組資料」 行俊 勉「野洲駅と鉄道・まちのあゆみ」 「(作品紹介) 北村季吟和歌懐紙」		

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第22号	野洲市歴史民俗博物館	平成30年(2018)
	角 建一「野洲市内出土の形象埴輪」 江藤 弥生「野洲の剣鉾(二) 一屯倉神社と国主神社の春祭りー」 齊藤 慶一「兵主祭について」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第23号	野洲市歴史民俗博物館	平成31年(2019)
	角 建一「野洲市市三宅東遺跡出土の人形土製品について」 徳網 克己「異形の土師質土製品について」 江藤 弥生「近世期における須原村と祭祀組織「宮年寄」についてー『須原区有文書』および『須原宮年寄文書』を中心にー」 齊藤 慶一「兵主祭における矢放神社神輿の渡御」「八ヶ崎神事について」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第24号	野洲市歴史民俗博物館	令和2年(2020)
	角 建一「野洲市内出土の装飾付須恵器ー木部天神前古墳出土資料を中心にー」 福永 清治「近江国野洲郡古城山城(桜本坊)の再検討」 江藤 弥生「ホコと祭礼ー野洲市上屋の篠原神社の事例を中心にー」 齊藤 慶一「(作品等紹介) 杉田静山氏の竹工芸作品・愛用道具」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第25号	野洲市歴史民俗博物館	令和3年(2021)
	鈴木 茂「鏡山古窯址群の諸様相についてー野洲市所蔵資料の再整理をとおしてー」 齊藤 慶一「兵主神の示現伝承と八ヶ崎神事について」 江藤 弥生「村から町へー中主における昭和の市町村合併を中心にー」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第26号	野洲市歴史民俗博物館	令和4年(2022)
	鈴木 茂「夕日ヶ丘21号墳資料及び夕日ヶ丘古窯跡2-2号窯資料について ー鏡山古窯址群関連資料の整理ー」 齊藤 慶一「中世における兵主神社の築衆・築漁」 江藤 弥生「歴史的建造物の記録ー旧富波乙自治会館の事例を中心にー」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第27号	野洲市歴史民俗博物館	令和5年(2023)
	鈴木 茂「滋賀県内出土須恵器にみられる車輪文」 川原 吉貴「野洲郡城山をめぐる相論ー大篠原共有文書からー」「(史料紹介) 文化六年家棟川水論関係資料」 行俊 勉「平宗盛塋塚・蛙不鳴池をめぐるー平家物語とその伝承地ー」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第28号	野洲市歴史民俗博物館	令和6年(2024)
	芦塚 晶太「三上山下古墳出土獣帯鏡の桐箱に就いて」 平 優香里「(史料紹介) 吉川の安楽寺と観音信仰」 行俊 勉「北村季吟顕彰のあゆみー生誕四〇〇年によせてー」		
	野洲市歴史民俗博物館研究紀要 第29号	野洲市歴史民俗博物館	令和7年(2025)
	進藤 武「銅鐸多数埋納の一解釈ー大岩山銅鐸と伊勢遺跡ー」 福永 清治「星ヶ崎城の石垣」 齊藤 慶一「(資料紹介) 妙見堂寄贈資料『妙見大菩薩勧請札』」 齊藤 慶一「(資料紹介) 杉田静山氏の竹工芸作品・制作風景写真」 森 鮎子「(資料紹介) 藤村和夫氏撮影写真資料」 芦塚 晶太「博物館におけるキャラクターの活用ー野洲市歴史民俗博物館を事例にー」		
一般書・記念史	『北村季吟』	北村季吟顕彰会	昭和30年(1955)
	『北村季吟著作集第1集 道の栄』	新村出・北村季吟大人遺著刊行会	昭和37年(1962)
	『北村季吟著作集第2集 北村季吟日記』	新村出・北村季吟大人遺著刊行会	昭和38年(1963)
	『生和神社史 遷宮七百年大祭記念』	遷宮七百年大祭奉賛会	昭和49年(1974)
	『続北村季吟 第2集』	北村季吟顕彰会	昭和51年(1976)
	『國學大家北村季吟 第3集』	北村季吟顕彰会	昭和52年(1977)
	『北村季吟大人 第4集』	北村季吟顕彰会	昭和53年(1978)
	『銅鐸物語』	齊藤俊吉	昭和53年(1978)
	『埋もれていた医聖 北村宗龍』	大谷雅彦	昭和61年(1986)
	『近江の祭礼』	滋賀県神道青年会	平成3年(1991)
	『夜明けへの狼煙 近江国天保義民誌』	大谷雅彦・天保義民150年 顕彰事業実行委員会	平成4年(1992)
	『近江の銅鐸物語』	寺井秀七郎・近代文藝社	平成7年(1995)
	『三上山管理関係資料ー「三上山誌」ー』	三上区	平成7年(1995)
	『みやまの里ー銅鐸ものがたりー』	野洲町生涯学習のまちづくり会議 教養文化づくり部会	平成8年(1996)
	『ドウタクくんの大冒険』	野洲町	平成8年(1996)
	『童子一百集ー小澤蕭鳳の教えー』	小澤七兵衛	平成10年(1998)
	『新版三上山管理関係資料ー「新三上山誌」としてー』	三上区	平成14年(2002)
	『北村季吟』	島内景二・ミネルヴァ書房	平成16年(2004)
	『新・史跡でつづる古代の近江』 (市三宅東遺跡、木偶(湯ノ部遺跡)、大岩山銅鐸、富波遺	大橋信弥・小笠原好彦編 黒坂秀樹、濱修、進藤武、	平成17年(2005)

区分	報告書、刊行物名	発行者等	刊行年
	跡、大岩山古墳群、鏡山古窯跡群、円山古墳・甲山古墳、西河原の遺跡群、墨書人面土器（下々塚遺跡）、近江古代の湖上交通と津、関連年表）	角建一、花田勝広、畑中英二、杉本源造、山尾幸久、造酒豊、大橋信弥 ほか	
	『家棟川砂防事業記念誌』	滋賀県南部振興局	平成 20 年（2008）
	『古代地方木簡の世紀－西河原森ノ内木簡から見えてくるもの－』	（財）滋賀県文化財保護協会 滋賀県立安土城考古博物館	平成 20 年（2008）
	『近江国野洲郡 益水凱旋録－野洲川をめぐる訴願運動の記録（2）』	野洲市歴史民俗博物館友の会	平成 20 年（2008）
	『駅鈴（はゆまのすず）』 奈良時代、近江国野洲郡にあった篠原駅家（しのはらのうまや）を舞台として創作されたお話	作 久保田香里 画 坂本ヒメミ 解説 寺崎保広	平成 28 年（2016）
	野洲川下りと歩んだ 12 年	田園空間センター野洲川でんくの会、エコッチやす川部会	令和元年（2019）
	『写真アルバム 草津・守山・栗東・野洲の昭和』	樹林舎	令和 6 年（2024）
	北村季吟～江戸時代の俳人・歌人・古典学者～	北村季吟を語る有志の会〔生誕 400 年記念〕	令和 6 年（2024）
マ ッ プ ・ ガ イ ド ブ ッ ク 等	中主町散歩記 めぐりあい	辻 弘	昭和 52 年（1977）
	ふるさと近江伝承文化叢書 やす町ムカシむかし	野洲町教育委員会	昭和 55 年（1980）
	国指定重要文化財 阿弥陀如来御縁起書	天台真盛宗三因山 佛性寺	昭和 56 年（1981）
	野洲の歴史を考えるシンポジウム 銅鐸の謎を解く	野洲町教育委員会	昭和 60 年（1985）
	野洲町歴史探訪ガイドブック『野洲町物語』	寺井秀七郎 野洲町立歴史民俗資料館	昭和 62 年（1987）
	地域とともに 市三宅東遺跡と IBM	野洲町教育委員会	平成 2 年（1990）
	野洲のミニ百科事典	野洲町生涯学習のまちづくり会議 地域づくり部会	平成 7 年（1995）
	続・野洲のミニ百科	野洲町生涯学習のまちづくり会議 地域づくり部会	平成 9 年（1997）
	開館 10 周年記念シンポジウム記録集『徹底討論 銅鐸と邪馬台国』	野洲町立歴史民俗資料館	平成 11 年（1999）
	史跡大岩山古墳群 天王山古墳・円山古墳・甲山古墳 桜生史跡公園	野洲町教育委員会	平成 12 年（2000）
	近江中山道ガイドブック	近江中山道 400 年記念事業実行委員会	平成 14 年（2002）
	郷土の偉人	野洲市教育委員会	平成 17 年（2005）
	滋賀県文化財学習シート 遺跡編	滋賀県教育委員会	平成 17 年（2005）
	「國」淡海に建つ	滋賀県教育委員会 守山市教育委員会	平成 17 年（2005）
	国指定史跡 大岩山古墳群－滋賀県野洲市所在－	野洲市教育委員会	平成 20 年（2008）
	中畑・古里遺跡－ムラのうつりかわり－	野洲市教育委員会 野洲町中畑・小篠原土地区画整理組合	平成 20 年（2008）
	国史跡大岩山古墳群 甲山古墳 円山古墳	野洲市教育委員会	平成 23 年（2011）
	史跡大岩山古墳群（富波地区） 周辺の遺跡 小堤城山城遺跡	野洲市教育委員会	平成 23 年（2011）
	平家物語と祇王一妓王寺と祇王井一	野洲市歴史民俗博物館	平成 24 年（2012）
	平家物語・妓王・妓女・源義経の里を訪ねて	滋賀県教育委員会	平成 24 年（2012）
	近江歴史探訪 厳選 42 ルート	滋賀県教育委員会	平成 26 年（2014）
	滋賀県の民俗文化財	滋賀県民俗文化財県民交流フォーラム開催実行委員会	平成 26 年（2014）
	文化財を活用した健康増進ウォーキングガイドブック	滋賀県教育委員会	令和元年（2019）
	ブックレット 永原御殿 近江国野洲郡永原	野洲市教育委員会	令和 2 年（2020）
	永原御殿跡－遺跡の保存活用とこれからのまちづくり－	野洲市教育委員会	令和 2 年（2020）
	ブックレット 絵本でわかる「永原御殿ってなあに」	野洲市教育委員会	令和 4 年（2022）
	江戸時代のあけぼの 家康×近江国	彦根城世界遺産登録推進協議会	令和 5 年（2023）
	「永原御殿」ブックレット －「小さな幕府を垣間見る」－	野洲市教育委員会	令和 6 年（2024）

3-2. 埋蔵文化財調査報告一覧

■旧中主町における埋蔵文化財調査

No	報告書名	発行者等	刊行年	
1	『中主町文化財調査報告書第1集』	中主町文化財調査報告書第1集	中主町教育委員会	昭和58年(1983)
2	『中主町文化財調査報告書第2集』	中主町文化財調査報告書第2集	中主町教育委員会	昭和59年(1984)
3	『中主町文化財調査報告書第3集』	中主町文化財調査報告書第3集	中主町教育委員会	昭和60年(1985)
4	『光明寺遺跡第7次発掘調査報告書』	中主町文化財調査報告書第4集	中主町教育委員会 中主町埋蔵文化財調査会	昭和60年(1985)
5	『昭和60年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第5集	中主町教育委員会	昭和61年(1986)
6	『光明寺遺跡第9次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第6集	中主町教育委員会	昭和61年(1986)
7	『六条遺跡第3次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第7集	中主町教育委員会	昭和61年(1986)
8	『西河原森ノ内遺跡第1・2次発掘調査概要』	中主町文化財調査報告書第9集	中主町教育委員会 中主町埋蔵文化財調査会	昭和62年(1987)
	山尾 幸久「4. 木簡」 ほか			
9	『昭和61年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第10集	中主町教育委員会	昭和62年(1987)
10	『昭和61年度 中主町内遺跡分布調査(Ⅰ)概要報告書』	中主町文化財調査報告書第11集	中主町教育委員会	昭和62年(1987)
	「2. 遺物分布(表採遺物分布図)」 ほか			
11	『西河原森ノ内遺跡 第3次発掘調査報告書』	中主町文化財調査報告書第12集	中主町教育委員会 中主町埋蔵文化財調査会	昭和62年(1987)
	辻 広志「第3章(1)西河原森ノ内遺跡の下層遺構と第2遺構面検出遺構(挿図27 西河原森ノ内遺跡周辺の式内社・古代寺院跡・推定主要街道等)」			
12	『六条薬師堂遺跡第4次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第13集	中主町教育委員会	昭和62年(1987)
13	『県道荒見・上野・近江八幡線単独道路改良工事(木部・八夫工区)に伴う埋蔵文化財試掘調査報告書』	中主町文化財調査報告書第14集	中主町教育委員会 中主町埋蔵文化財調査会	昭和62年(1987)
	辰巳 勝(大阪市立高等学校教諭)「第4章 第1節 地形分析による成果」 ほか			
14	『昭和62年度 中主町内遺跡分布調査(Ⅱ)概要報告書』	中主町文化財調査報告書第15集	中主町教育委員会	昭和63年(1988)
	辰巳 勝(大阪市立高等学校教諭)「2 野洲川下流の地形および地質・土壌の概要」 高橋 学(立命館大学非常勤講師)「3 野洲川下流域平野の地形環境分析Ⅰ—地形環境分析の基本的視点について—」 外山 秀一(山梨文化財研究所第七研究室長)「5 六条遺跡における花粉分析ならびにプラント・オパール分析」 ほか			
15	『光明寺遺跡第15次発掘調査報告書』	中主町文化財調査報告書第16集	中主町教育委員会	昭和63年(1988)
16	『西河原森ノ内遺跡第4次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第17集	中主町教育委員会	昭和63年(1988)
17	『昭和62年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第18集	中主町教育委員会	平成元年(1989)
18	『昭和63年度 中主町内遺跡分布調査(Ⅱ)概要報告書』	中主町文化財調査報告書第19集	中主町教育委員会	平成元年(1989)
19	『光相寺遺跡第8次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第20集	中主町教育委員会	昭和63年(1988)
20	『西河原森ノ内遺跡第1・2次発掘調査報告書Ⅰ 中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第21-1集	中主町教育委員会	平成2年(1990)
	山尾 幸久「第3章第4節 西河原森ノ内遺跡出土木簡」 ほか			
21	『西河原森ノ内遺跡第1・2次発掘調査報告書Ⅱ 中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	中主町文化財調査報告書第21-2集	中主町教育委員会	平成2年(1990)
22	『吉地薬師堂遺跡第2次発掘調査報告書Ⅰ—中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書Ⅲ—』	中主町文化財調査報告書第22-1集	中主町教育委員会	平成2年(1990)

No	報告書名		発行者等	刊行年
23	『吉地薬師堂遺跡、光相寺遺跡発掘調査報告書－中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書－』	中主町文化財調査報告書第 22-2 集	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
23	『昭和 63 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 24 集	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
24	『平成元年度 中主町内遺跡分布調査(Ⅱ)概要報告書』	中主町文化財調査報告書第 25 集	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
	辰己 勝（大阪市立高等学校教諭）「2. 琵琶湖湖岸平野の地形－南湖沿岸および北湖西岸について－」 高橋 学（立命館大学非常勤講師）「3. 野洲川下流域平野の地形環境分析Ⅲ」 外山 秀一（帝京大学山梨文化財研究所古植物・地理研究室長）「4. 吉地薬師堂遺跡におけるプラント・オパール分析」 ほか			
25	『西河原森ノ内遺跡第 8 次発掘調査概要報告書』	中主町文化財調査報告書第 27 集	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
26	『平成元年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 28 集	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
27	『中主町土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書－光明寺遺跡 1～6 次・10 次・12 次・14 次調査、吉地大寺遺跡 1・2 次調査－』	－	中主町教育委員会	平成 2 年(1990)
28	『平成 2 年度 中主町内遺跡分布調査(Ⅱ)概要報告書』	中主町文化財調査報告書第 29 集	中主町教育委員会	平成 3 年(1991)
	辰己 勝（大阪市立高等学校教諭）「2. 野洲川下流平野の地形と地下興造－中主町内を中心として－」 高橋 学（立命館大学非常勤講師）「3. 野洲川下流域平野の地形環境分析Ⅳ」 外山 秀一（帝京大学山梨文化財研究所古植物・地理研究室長）「4. 八夫流遺跡におけるプラント・オパール分析」ほか			
29	『平成元年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 30 集	中主町教育委員会	平成 3 年(1991)
30	『令和 2 年度 中主町内埋蔵文化財調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 34 集	中主町教育委員会	平成 3 年(1991)
31	『平成 2 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 35 集	中主町教育委員会	平成 4 年(1992)
32	『平成 3 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 36 集	中主町教育委員会	平成 5 年(1993)
	徳網 克己「第 12 章 西河原遺跡第 3 次発掘調査概要（郡符木簡）」 ほか			
33	『平成 4 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 38 集	中主町教育委員会	平成 5 年(1993)
34	『県道野洲中主線関連遺跡発掘調査報告書－比留田法田遺跡・木部遺跡・虫生遺跡－』	中主町文化財調査報告書第 37 集	中主町教育委員会	平成 5 年(1993)
	徳網 克己「第 1 章（遺跡周辺小字図）」			
35	『中主町内遺跡分布調査(Ⅱ)調査報告書』	中主町文化財調査報告書第 39 集	中主町教育委員会	平成 5 年(1993)
	辰己 勝（大阪市立中央高等学校教諭）「第 1 章 野洲川下流域平野の形成と地形特質」 高橋 学（立命館大学助教授）「第 2 章 野洲川下流域平野の地形環境分析」 外山 秀一（皇学館大学文学部講師）「第 3 章 野洲川下流域平野の環境分析」 ほか			
36	『平成 3 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 41 集 【第 40 集の誤りか】	中主町教育委員会	平成 4 年(1992)
37	『平成 4 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 41 集	中主町教育委員会	平成 6 年(1994)
38	『平成 5 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 42 集	中主町教育委員会	平成 6 年(1994)
39	『堤遺跡第 1 次発掘調査報告書』	中主町文化財調査報告書第 43 集	中主町教育委員会	平成 6 年(1994)
40	『平成 5 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 44 集	中主町教育委員会	平成 7 年(1995)
	徳網 克己「第 6 章 井戸の埋没について」 ほか			

No	報告書名	発行者等	刊行年	
41	『平成 6 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 45 集	中主町教育委員会	平成 7 年(1995)
42	『平成 7 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 47 集	中主町教育委員会	平成 8 年(1996)
	徳網 克己「Ⅱ. 光明寺遺跡第 35 次発掘調査概要 3. まとめ (2)光明寺遺跡の概要、(3)絵図からみた七ツカリヤ周辺、(4)西河原現集落と光明寺遺跡」 ほか			
43	『吉地薬師堂遺跡第 36 次発掘調査概要報告書 中主町公営住宅建設工事に伴う発掘調査報告書(1)』	中主町文化財調査報告書第 49 集	中主町教育委員会	平成 8 年(1996)
44	『平成 6・7 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 50 集	中主町教育委員会	平成 9 年(1997)
45	『平成 8 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 51 集	中主町教育委員会	平成 9 年(1997)
	徳網 克己「第 1 章 西河原森ノ内遺跡 (第 21 次発掘調査概要) 3 (2) 西河原森ノ内遺跡の概要、(3)西河原の中世集落」 ほか			
46	『平成 8 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 52 集	中主町教育委員会	平成 10 年(1998)
47	『平成 9 年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 53 集	中主町教育委員会	平成 10 年(1998)
	徳網 克己「第 5 章 八夫遺跡第 7 次発掘調査概要 3. 周辺小字名から」 ほか			
48	『光相寺遺跡発掘調査概要報告書 第 25 次調査』	中主町文化財調査報告書第 54 集	中主町教育委員会	平成 10 年(1998)
49	『平成 9 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 55 集	中主町教育委員会	平成 11 年(1999)
50	『平成 10 年度 中主町埋蔵文化財調査集報Ⅰ』	中主町文化財調査報告書第 56 集	中主町教育委員会	平成 11 年(1999)
	徳網 克己「第 1 章 3. 野洲川北流とその周辺 (中主町北西部小字図)」 「第 4 章 吉地大寺遺跡の中世遺跡」ほか			
51	『平成 10 年度 中主町埋蔵文化財調査集報Ⅱ』	中主町文化財調査報告書第 57 集	中主町教育委員会	平成 11 年(1999)
	濱田 宏明「第 2 章 付論 中世の金属精錬・鋳造・鍛冶についての考察～光明寺遺跡出土遺物の視点から～」 ほか			
52	『平成 10 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 58 集	中主町教育委員会	平成 12 年(2000)
	徳網 克己「第 3 章 (光明寺遺跡第 44 次) 3. 当該地周辺の調査から (第 1 遺構面、第 2 遺構面の遺構編集図)」 「第 8 章 光相寺遺跡・吉地薬師堂遺跡の中世遺跡」 ほか			
53	『八夫遺跡第 9 次発掘調査報告書 湖南病院及び老人保健施設「寿々はうす」建設に伴う弥生時代後期周溝墓群・中世後期集落の調査』※噴礫跡	中主町文化財調査報告書第 59 集	中主町教育委員会	平成 12 年(2000)
54	『平成 11 年度 中主町内遺跡発掘調査年報 光相寺遺跡第 26 次発掘調査報告』	中主町文化財調査報告書第 60 集	中主町教育委員会	平成 13 年(2001)
	「堀内明博氏コメントの要約」「浅川滋男氏コメントの要約 (大壁建物)」 坂本 範基・前岡 孝彰・徳網 克己「付章 1 SB26301 の性格と構造の検討 (大壁建物)」 徳網 克己「付章 2 カマドに伴う煙突について」 ほか			
55	『内湖を掘る 野田沼遺跡第 1 次発掘調査概報』	中主町文化財調査報告書第 61 集	中主町教育委員会	平成 13 年(2001)
56	『堤遺跡第 2 次発掘調査報告書(その 1)』	中主町文化財調査報告書第 62-1 集	中主町教育委員会	平成 13 年(2001)
57	『堤遺跡第 2・3 次発掘調査報告書 野洲川北流廃川敷地内県営畑地帯開発整備事業に伴う寺院跡の調査』※噴砂跡	中主町文化財調査報告書第 62 集	中主町教育委員会	平成 13 年(2001)
58	『平成 12 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 63 集	中主町教育委員会	平成 14 年(2002)
59	『平成 13 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 64 集	中主町教育委員会	平成 15 年(2003)

No	報告書名	発行者等	刊行年
60	『名勝 兵主神社庭園保存整備報告書』 (発掘調査編・保存整備編)	中主町文化財調査報告書第 65 集	発掘調査編 中主町教育委員会 保存整備編 宗教法人兵主神社
	(発掘調査編) 宮本 真二(滋賀県立琵琶湖博物館研究部応用地域研究系)「第 5 章 近江盆地南東部、五条遺跡における中世庭園成立期の古環境」 宮内 泰之(恵泉女学園園芸短期大学)「第 5 章 兵主神社境内における遺存植物体の分析」 鈴木 茂・吉川純子(株式会社パレオ・ラボ)「第 5 章 兵主神社庭園の植生分析調査」 井口 昌宏(兵主神社宮司)「第 6 章 兵主神をたずねて」「第 6 章 兵主神社の古神宝」 大上 直樹(近畿職業能力開発大学校附属滋賀職業能力開発短期大学校)「第 6 章 兵主神社の本殿と楼門」 藤田 恒春(関西大学文学部講師)「第 6 章 縁起創成と文字世界の交錯－兵主神社の歴史－」 尼崎 博正(京都造形芸術大学芸術学部教授)「第 6 章 使用石材の石質と産地」 安原 啓示(京都造形芸術大学客員教授)「第 6 章 兵主神社庭園の性格」 中村 一(京都造形芸術大学芸術学部客員教授)「第 6 章 滋賀県兵主神社庭園の発掘と整備」	ほか	平成 14 年(2002)
61	『野田沼遺跡第 1 次発掘調査報告書 一般廃棄物最終処分場『蓮池の里第二処分場』整備工事に係わる琵琶湖・内湖遺跡の調査』	中主町文化財調査報告書第 66 集	中主町教育委員会
	辻 広志「第 6 章 第 2 節 中島の祭祀と鉄鉾」「第 3 節 中世の丸木舟」「第 4 節 土鍾と石鍾」	ほか	平成 15 年(2003)
62	『平成 14 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 67 集	中主町教育委員会
	徳網 克己「付章 1 西河原遺跡の土鍾溜について」「付章 2 木製浮子と土鍾」	ほか	平成 16 年(2004)
63	『乙窪工場団地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 吉地薬師堂遺跡発掘調査報告書第 39 次・第 41 次・第 42 次・第 43 次調査』	中主町文化財調査報告書第 68 集	中主町教育委員会
64	『吉地薬師堂遺跡第 40・44 次発掘調査報告書 中主町公営住宅建設工事に伴う発掘調査報告書(2)』	中主町文化財調査報告書第 69 集	中主町教育委員会
	辻 広志「第 4 章 第 3 節 羽子板状の溝の性格」※吉地：猪ノ神社カ		平成 16 年(2004)
65	『平成 15 年度 中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町文化財調査報告書第 70 集	中主町教育委員会

■旧野洲町における埋蔵文化財調査

No	報告書名	発行者等	刊行年
1	『昭和 49 年度 西今遺跡発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
2	『野洲郡衙推定地第一次確認調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
3	『昭和 51 年度 野洲・祇王地区遺跡群発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
4	『昭和 51 年度 和田遺跡発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
5	『野洲・赤野井線道路側溝における緊急発掘調査概要報告書』	—	野洲町教育委員会
6	『昭和 52 年度 野洲・祇王地区遺跡発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
7	『昭和 52 年度 和田遺跡発掘調査報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
8	『昭和 53 年度 和田遺跡外発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
9	『昭和 54 年度 野洲・祇王地区遺跡発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集	野洲町教育委員会
10	『昭和 55 年度 三堂・野々宮遺跡他発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集'80-1	野洲町教育委員会
11	『下々塚遺跡発掘調査報告書』	野洲町文化財資料集 1981-1	野洲町教育委員会・ 花園大学考古学研究室

No	報告書名		発行者等	刊行年
12	『昭和 56 年度 三堂・野々宮遺跡他発掘調査概要報告書』	野洲町文化財資料集 1981-2	野洲町教育委員会	昭和 57 年(1982)
13	『古代と現代との同居 玉作りの村ー市三宅東遺跡ー』	ー	野洲町教育委員会 野洲ロータリークラブ	昭和 58 年(1983)
14	『富波遺跡発掘調査概要-野洲郡野洲町富波字亀塚所在-』	ー	野洲町教育委員会	昭和 58 年(1983)
15	『昭和 57 年度 三堂・野々宮遺跡他発掘調査概要報告書 (夕日ヶ丘北遺跡・北桜東遺跡)』	野洲町文化財資料集'82-2	野洲町教育委員会	昭和 58 年(1983)
	中川 通士・古川 与志継「Ⅰ、夕日ヶ丘北遺跡」※鏡山古窯跡群関連 後藤清太郎「Ⅱ、北桜東遺跡 1. 磨崖仏と天山村」 ほか			
16	『野洲町内遺跡分布調査報告書』	野洲町文化財資料集 1982-3	野洲町教育委員会	昭和 58 年(1983)
	大谷 雅彦「5. 野洲・歴史の視点ー東光寺をめぐるー」 ほか			
17	『史跡円山古墳』	ー	野洲町教育委員会 大手前女子大学考古学研究会	昭和 58 年(1983)
18	『昭和 58 年度 野洲町遺跡群発掘調査概要(三堂・野々宮遺跡他)』	野洲町文化財資料集 1983-1	野洲町教育委員会	昭和 59 年(1984)
19	『久野部遺跡発掘調査概要ー字十ヶ坪地区Ⅱー』	野洲町文化財資料集 1984-1	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 59 年(1984)
20	『阪急電鉄株式会社宅地造成計画に先立つ野々宮遺跡第 1 次試掘調査略報』	野洲町文化財資料集 1984-2	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 60 年(1985)
21	『昭和 59 年度 野洲町内遺跡群発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1984-3	野洲町教育委員会	昭和 60 年(1985)
22	『昭和 60 年度野洲町遺跡群発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1985-1	野洲町教育委員会	昭和 61 年(1986)
23	『野洲川左岸遺跡発掘調査報告-2』	野洲町文化財資料集 1986-1	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 61 年(1986)
24	『昭和 61 年度 小堤遺跡発掘調査報告書』	野洲町文化財資料集 86-2	野洲町教育委員会	昭和 61 年(1986)
25	『昭和 61 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1986-3	野洲町教育委員会	昭和 62 年(1987)
	杉本 源造「第 1 章 小堤遺跡 (国府型ナイフ石器、煙突形土製品)」 ほか			
26	『上永原遺跡発掘調査概要・Ⅰ 字殿町・山ノ中地区』	野洲町文化財資料集 1987-1	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 62 年(1987)
27	『大篠原西遺跡ー発掘調査報告ー』 ※紀伊・大和南部型円筒埴輪	野洲町文化財資料集 1987-2	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 62 年(1987)
28	『安城寺遺跡Ⅱ 安城寺遺跡発掘調査報告』	野洲町文化財資料集 1987-4	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 62 年(1987)
29	『安城寺遺跡Ⅲ 安城寺遺跡発掘調査報告』	野洲町文化財資料集 1987-5	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 62 年(1987)
30	『安城寺遺跡Ⅰ 安城寺遺跡発掘調査報告』	ー	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 63 年(1988)
31	『昭和 60 年度 野洲町埋蔵文化財調査年報』	野洲町文化財資料集 1987-6	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 63 年(1988)
32	『昭和 62 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1987-7	野洲町教育委員会	昭和 63 年(1988)
33	『街道遺跡発掘調査報告ーⅠ』	野洲町文化財資料集 1988-1	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 63 年(1988)
34	『1986 年野洲町埋蔵文化財調査年報』	野洲町文化財資料集 1988-2	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	昭和 63 年(1988)
35	『昭和 63 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1989	野洲町教育委員会	平成元年(1989)
36	『平成元年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1990-3 【1990-1 の誤りか】	野洲町教育委員会	平成 2 年(1990)
37	『下々塚遺跡発掘調査報告ーⅠ』	野洲町文化財資料集 1990-2	野洲町教育委員会 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 2 年(1990)

No	報告書名	発行者等	刊行年
38	『市三宅東遺跡発掘調査報告－5』	野洲町文化財資料集 1990-3 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 2 年(1990)
39	『市三宅東遺跡発掘調査報告－2 -第 2 次調査-』	野洲町文化財資料集 1990-4 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 2 年(1990)
40	『野洲町埋蔵文化財調査集報－1』	野洲町文化財資料集 1991-1 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 3 年(1991)
41	『平成 2 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1991-2 野洲町教育委員会	平成 3 年(1991)
42	『野洲川左岸遺跡発掘調査報告－3』	野洲町文化財資料集 1991-3 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 3 年(1991)
43	『宮山二号墳 史跡大岩山古墳群保存整備事業報告－1』	－ 野洲町教育委員会	平成 3 年(1991)
44	『下々塚遺跡発掘調査報告－2』	野洲町文化財資料集 1992-1 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 4 年(1992)
45	『富波遺跡－Ⅱ 富波遺跡発掘調査報告』	野洲町文化財資料集 1992-2 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 4 年(1992)
46	『平成 3 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1992-3 野洲町教育委員会	平成 4 年(1992)
47	『平成 4 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1993-1 野洲町教育委員会	平成 5 年(1993)
48	『野洲川左岸遺跡発掘調査報告－4』	野洲町文化財資料集 1993-2 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 5 年(1993)
49	『野洲町埋蔵文化財調査集報－2』	野洲町文化財資料集 1993-3 野洲町埋蔵文化財調査会	平成 5 年(1993)
50	『滋賀県野洲郡野洲町 宮山一号墳調査報告書』	－ 野洲町教育委員会 宮山一号墳報告書作成会	平成 5 年(1993)
51	『平成 5 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』 角 建一「第 1 章 五之里遺跡」※五之里古墳／須恵器の製作技法を採用した埴輪 ほか	野洲町文化財資料集 1994-1 野洲町教育委員会	平成 6 年(1994)
52	『平成 6 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』 角 建一「第 6 章 小山遺跡」※鏡山古窯跡群・入町支群 ほか	野洲町文化財資料集 1995-1 野洲町教育委員会	平成 7 年(1995)
53	『平成 7 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1996-1 野洲町教育委員会	平成 8 年(1996)
54	『平成 8 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1997-1 野洲町教育委員会	平成 9 年(1997)
55	『平成 9 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1998-1 野洲町教育委員会	平成 10 年(1998)
56	『小篠原・久野部遺跡発掘調査報告書』	野洲町文化財資料集 1998-2 野洲町教育委員会	平成 10 年(1998)
57	『平成 10 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 1999-1 野洲町教育委員会	平成 11 年(1999)
58	『1997 年野洲町埋蔵文化財調査年報』 宮崎 歩「第 2 章 野洲郡衙推定地：小篠原遺跡と周辺の調査」 鈴木 桃代「第 2 章 市三宅東遺跡の琴状木製品 2 号について」 中村 幸代「第 2 章 滋賀県野洲町内出土の鍾について」 ほか	野洲町文化財資料集 1999-2 野洲町教育委員会	平成 11 年(1999)
59	『平成 11 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 2000-1 野洲町教育委員会	平成 12 年(2000)
60	『平成 12 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 2001-1 野洲町教育委員会	平成 13 年(2001)
61	『史跡大岩山古墳群 天王山古墳・円山古墳・甲山古墳調査整備報告書』	野洲町文化財資料集 2001-2 野洲町教育委員会	平成 13 年(2001)
62	『大篠原東遺跡発掘調査概要報告Ⅱ』 ※鏡山古窯跡群関連	野洲町文化財資料集 2001-3 野洲町教育委員会	平成 13 年(2001)
63	『平成 13 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 2002-1 野洲町教育委員会	平成 14 年(2002)
64	『大篠原東遺跡発掘調査概要報告』 ※鏡山古窯跡群関連	－ 野洲町教育委員会	平成 14 年(2002)
65	『野洲町文化財年報 2000』 古川 与志継「Ⅱ. 付章(1) 1975 (昭和 50) 年度 和田遺跡調査の概要」 松井 章 (奈良文化財研究所)・宮路 淳子 (京都大学・日本学術振興会特別研究員)「Ⅱ. 付章(2)小篠原遺跡出土の動物遺存体」 ほか	野洲町文化財資料集 2002-2 野洲町教育委員会	平成 15 年(2003)
66	『平成 14 年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町文化財資料集 2003-1 野洲町教育委員会	平成 15 年(2003)
67	『野洲町文化財年報 2002』 日紫喜 勝重「第 2 章 野洲町内出土の陶硯について」 行俊 勉「第 2 章 村堂と観音霊場―高木観音堂の祭祀と信仰―」 ほか	野洲町文化財資料集 2003-2 野洲町教育委員会	平成 15 年(2003)
68	『安城寺遺跡-Ⅳ 安城寺遺跡発掘調査報告』	野洲町文化財資料集 2003-3 野洲町教育委員会	平成 15 年(2003)

No	報告書名	発行者等	刊行年
69	『2003年野洲町埋蔵文化財調査年報』 野洲町文化財資料集 2004-2	野洲町教育委員会	平成16年(2004)

■野洲市における埋蔵文化財調査

No	報告書名	発行者等	刊行年
1	『1999年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成16年(2004)
	宮崎 歩「第1章 13. 大篠原東遺跡」※鏡山古窯跡群関連 宮崎 歩「第2章 滋賀県野洲町小篠原遺跡出土の井戸枳材」 ほか		
2	『2004年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成16年(2004)
3	『1980・1981・1982年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
4	『1983年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
5	『1984年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
6	『1985・1986年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
7	『1987年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
8	『1988・1989年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
9	『1990年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
10	『1991・1992年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
11	『1993・1994年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
12	『1995年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
13	『1996年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
	進藤 武「8. 夕日ヶ丘遺跡」※鏡山古窯跡群 ほか		
14	『1998年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
15	『2001年埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
16	『野洲市埋蔵文化財調査集報』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
	文化財保護課「第3章 福林寺遺跡 福林寺跡磨崖仏 平面実測調査」「第7章 上永原城遺跡」 「第13章 北桜西遺跡」「第14章 下々塚遺跡（青銅器土製鋳型外枳カ）」 ほか		
17	『小篠原遺跡発掘調査報告書』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
18	『市三宅東遺跡発掘調査報告書』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
19	『野々宮遺跡発掘調査概要』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
20	『野洲市埋蔵文化財集報 その1・2』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
21	『野洲町古墳台帳』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
22	『平成16年度 野洲市内遺跡発掘調査概要Ⅰ』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
23	『平成16年度 野洲市内遺跡発掘調査概要Ⅱ』	野洲市教育委員会	平成17年(2005)
24	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅰ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
25	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅱ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
26	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅲ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
27	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅳ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
28	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅴ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
29	『野洲市内遺跡発掘調査集報Ⅵ』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
30	『史跡大岩山古墳群 大塚山古墳調査整備報告書』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
31	『平成17年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
32	『平成17年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
	福永 清治「第9章 常楽寺遺跡 仏像の台座について、青磁人物像について」 ほか		
33	『平成17年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成19年(2007)
34	『2005年野洲市埋蔵文化財調査年報』	野洲市教育委員会	平成18年(2006)
35	『平成18年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成19年(2007)
36	『西河原宮ノ内・比留田法田遺跡発掘調査報告書』	野洲市教育委員会	平成19年(2007)
	徳網 克己「第3章 2. 野洲市北部の渡来系遺物と遺構」「第3章 4. (2)、御明田古墳群との関係」 花田 勝彦「第3章 3. 野洲市南部出土の渡来系土器」「第3章 4. (1)、木部天神前古墳との関係」 ほか		
37	『西河原森ノ内遺跡第5次・光相寺遺跡第2次発掘調査概要報告書補遺』	野洲市教育委員会	平成19年(2007)
38	『五条遺跡第14・17・19次発掘調査概要報告書』（名勝兵主神社庭園）	野洲市教育委員会	平成19年(2007)
39	『平成18年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成20年(2008)
	福永 清治「第1章 上永原遺跡・上永原城遺跡」 ほか		
40	『平成18年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成20年(2008)

No	報告書名	発行者等	刊行年
	杉本 源造「第5章 甲山古墳調査報告補遺1」 ほか		
41	『史跡大岩山古墳群 冨波古墳調査整備報告書』	野洲市教育委員会	平成20年(2008)
42	『平成19年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成20年(2008)
43	『平成20年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成20年(2008)
44	『平成20年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成21年(2009)
	『平成20年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成21年(2009)
45	大東 悟「第6章 妙光寺遺跡調査報告補遺」 佐野 由美子・杉本 源造「第7章 天王山古墳周辺調査報告補遺」 杉本 源造「第8章 甲山古墳調査報告補遺2」 花田 勝広「第9章 井上医院別棟の調査」「第10章 大篠原・山川宅の民家調査」 ほか		
46	『平成21年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成21年(2009)
47	『平成21年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成22年(2010)
48	『平成21年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成22年(2010)
49	『史跡大岩山古墳群 亀塚古墳調査整備報告書』	野洲市教育委員会	平成22年(2010)
50	『平成22年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成22年(2010)
51	『平成22年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成23年(2011)
	『平成22年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成23年(2011)
52	花田 勝広「第10章 市三宅吉田家住宅の調査」 ほか		
53	『平成23年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成23年(2011)
	『平成23年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成24年(2012)
54	進藤 武「第1章 小篠原遺跡(第7図小篠原遺跡字志礼・林ノ腰地区調査平面図)」 福永 清治「第11章 (補編)小篠原遺跡」 ほか		
	『平成23年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成24年(2012)
55	花田 勝広「第6章 苗村住宅庭園の調査」 文化財保護課「第7章 二之宮神社境内の調査」 福永 清治「第10章 上永原遺跡・上永原城遺跡の発掘調査成果」 ほか		
56	『平成24年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成24年(2012)
	『平成24年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成25年(2013)
57	進藤 武「第1章 常楽寺遺跡(第10図常楽寺遺跡遺構編集図)」 文化財保護課「第4章 西河原森ノ内遺跡(第7図西河原森ノ内近隣調査地編集図)」 ほか		
58	『平成24年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成25年(2013)
59	『平成25年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成25年(2013)
60	『平成25年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成26年(2014)
	『平成25年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』	野洲市教育委員会	平成26年(2014)
61	福永 清治「第1章 上永原城遺跡(永原城の縄張りとは今後の課題)」 花田 勝広「第3章 野田・正法寺の山門(表御門)の調査(3、木部郷と錦織寺)」 ほか		
	『平成26年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成26年(2014)
62	齊藤 慶一「6. 辻町遺跡 付編 西徳寺本堂解体に伴う文化財調査」 辻川 哲朗(「(公財)滋賀県文化財保護協会」)「14. 越前塚古墳 考察2 越前塚古墳採集・出土埴輪について ー野洲地域の後期埴輪生産」 ほか		
	『平成26年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成27年(2015)
63	角 建一「第2章 安城寺遺跡(第6図今回調査区とその周辺編集図/安城寺遺跡、中畑・古里遺跡)」 ほか		
64	『平成26年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成27年(2015)
65	『野洲市埋蔵文化財立会調査・試掘調査集報Ⅰ』(旧中主町編)	野洲市教育委員会	平成27年(2015)
	『平成27年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成28年(2016)
66	福永 清治「26. 三上館遺跡(三上氏について、三上館について)」 ほか		
67	『平成27年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成28年(2016)
	『平成27年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成28年(2016)
68	福永 清治「第1章 林ノ腰古墳遺物整理」「第2章 三上前田公民館の調査」 花田 勝広「第3章 平宗盛・清盛の墓伝承地の調査」 ほか		
	『野洲市埋蔵文化財集報 その1・2・3』合併前	野洲市教育委員会	平成28年(2016)
69	文化財保護課「福林寺磨崖仏の地形実測調査」 花田 勝広「鬼室集墓伝承地 大篠原所在 伝承地」 杉本 源造ほか「石塁堤防(中ノ池川・旧家棟川西岸)」 ほか		
70	『平成28年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成29年(2017)
	花田 勝広「32. 野田遺跡 附. 1 野田の田舟」 江藤 弥生「32. 野田遺跡 附. 2 消え行く道具・田舟-」 ほか		
71	『平成28年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成29年(2017)
72	『平成28年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成29年(2017)

No	報告書名	発行者等	刊行年
	花田 勝広「第4章 妙見宮(妙見堂)茶屋の調査」「第5章 本命寺本堂の調査」 福永 清治・花田 勝広「第6章 伝三上陣屋裏門・土蔵の調査」 ほか		
73	『野洲市埋蔵文化財試掘調査集報Ⅱ』(旧中主町編)	野洲市教育委員会	平成29年(2017)
74	『平成29年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』 花田 勝広「5. 長島遺跡 長島隧道 家棟隧道 義王隧道 家棟川隧道 野洲隧道(1) 野洲水路隧道(2)」 ほか	野洲市教育委員会	平成30年(2018)
75	『平成29年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成30年(2018)
76	『平成29年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	平成30年(2018)
77	『平成30年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	平成30年(2018)
78	『平成30年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』 井上 竜也「第5章 斎ノ神遺跡(押型文土器)」 ほか	野洲市教育委員会	平成31年(2019)
79	『平成30年度 野洲市文化財調査概要報告書』 花田 勝広「第2章 北桜・行者堂の調査について」 齊藤 慶一「第2章 補稿 行者堂所蔵鰐口の調査」 江藤 弥生・山下 立(滋賀県立安土城考古博物館)「第3章 小南・地藏堂の神像の調査について」 ほか	野洲市教育委員会	平成31年(2019)
80	『永原御殿跡総合調査報告書』 福永 清治(第1-9図永原城遺構平面図、第1-10図小堤城山城縄張り図、第1-11図三上館縄張り図、 第1-12図木村氏館縄張り図、第1-13図桜生城縄張り図、第1-14図常念寺境内概略図) 進藤 武「第IV章第2節 発掘調査(既往調査:三の丸4件分、古御殿、御亭)」 谷 徹也(京都大学文学部文学研究科助教「第V章第1節 『永原』関係資料一覧」 東谷 智(甲南大学文学部歴史文化学科教授)「第V章第3節 近世中後期の永原御殿」「附. 史料・絵図」 山岸 常人(京都大学大学院工学研究科教授・京都大学名誉教授)「第VI章第1節 浄専寺表門の調査」 「第VI章第2節 芦浦観音寺書院」 ほか	野洲市教育委員会	平成31年(2019)
81	『令和元年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	令和元年(2019)
82	『令和元年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和2年(2020)
83	『令和元年度 野洲市文化財調査概要報告書』 進藤 武「第2章 法徳山『念佛寺』の太鼓について」 井上 竜也「第3章 西田井遺跡出土の土師質土製品について」 ほか	野洲市教育委員会	令和2年(2020)
84	『平成29年度 小篠原遺跡発掘調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和2年(2020)
85	『令和2年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』	野洲市教育委員会	令和2年(2020)
86	『令和2年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和3年(2021)
87	『令和2年度 野洲市文化財調査概要報告書』 芦塚 晶太「第1章 妙光寺古墳群ー山頂支群の踏査ー」 江藤 弥生「第2章 小比江台見寺所蔵の太鼓について」 井上 竜也「第3章 二之宮神社境内の庭園遺構についてー比利多神社、養因寺との関係を中心にー」 岡山 仁美「第4章 野洲市内出土の古代鬼瓦について」 ほか	野洲市教育委員会	令和3年(2021)
88	『市三宅東遺跡発掘調査概要報告書』 野洲市教育委員会・元興寺文化財研究所「第2章 周辺環境と既往の調査(図2 既往の調査)」「第5章 総括(図65 市三宅東遺跡遺構概略図)」	野洲市教育委員会	令和3年(2021)
89	『令和3年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』 福永 清治「1. 永原御殿跡(南之御門)」 ほか	野洲市教育委員会	令和3年(2021)
90	『令和3年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』 芦塚 晶太「第4章 小篠原遺跡(旧祇王井川の石垣)」 ほか	野洲市教育委員会	令和4年(2022)
91	『令和3年度 野洲市文化財調査概要報告書』 岡山 仁美「第2章 中主小学校校庭から出土した模擬手榴弾について」 ほか	野洲市教育委員会	令和4年(2022)
92	『令和4年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』 福永 清治「1. 永原御殿跡(東之御門)」 ほか	野洲市教育委員会	令和4年(2022)
93	『令和4年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和5年(2023)
94	『令和4年度 野洲市文化財調査概要報告書』 渡邊 貴洋「第2章 小堤城山城の表採遺物について」 國分 政子「第3章 五条遺跡第13次発掘調査出土遺物報告補遺」「第4章 五条遺跡第16次発掘調査出土遺物報告補遺」 ほか	野洲市教育委員会	令和5年(2023)
95	『令和5年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』 福永 清治「1. 永原御殿跡(乾角御矢倉)」 渡邊 貴洋「20. 西河原遺跡(既往の調査)」「24. 大篠原西遺跡(図4 大篠原西遺跡既往の調査)」 「33. 小篠原遺跡・林ノ腰古墳(図5 林ノ腰古墳既往の調査)」 ほか	野洲市教育委員会	令和5年(2023)
96	『令和5年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和6年(2024)
97	『令和5年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市教育委員会	令和6年(2024)

No	報告書名	発行者等	刊行年
	渡邊 貴洋「第2章 福林寺磨崖仏に残る矢穴と中世近江における採石技法の展開」 國分 政子「第3章 五条遺跡第18次発掘調査出土遺物報告補遺」 ほか		
98	『市三宅東遺跡発掘調査概要報告書―工場敷地内第11次調査―』	野洲市教育委員会	令和7年(2025)
99	『令和6年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』 福永 清治「1. 永原御殿跡（本丸南辺土塁・御休息所）」 鈴木 茂「2. 富波遺跡・亀塚古墳」 ほか	野洲市教育委員会	令和7年(2025)
100	『令和6年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』	野洲市文化財調査報告100	野洲市教育委員会
	岡山 仁美「第7章 野々宮遺跡（第5回野々宮遺跡調査地一覧）」 ほか		令和7年(2025)
101	『令和6年度 野洲市文化財調査概要報告書』	野洲市文化財調査報告101	野洲市教育委員会
	鈴木 茂「第2章 鏡山古窯址群関連資料寄贈報告及び若干の考察」 渡邊 貴洋「第3章 野洲市内出土の小型釜とその周辺」 ほか		令和7年(2025)

■滋賀県における埋蔵文化財調査

No	報告書名	発行者等	刊行年
1	『滋賀縣史蹟名勝天然紀念物調査報告概要』	滋賀懸保勝會	大正11年(1922)
2	『滋賀縣史蹟名勝天然紀念物概要』	滋賀縣史蹟名勝天然紀念物調査會	大正11年(1922) (1936改版)
3	『野洲郡野洲町富波条里制遺構調査概要』	滋賀県教育委員会	昭和41年(1966)
4	『昭和48年度滋賀県文化財調査年報』（富波遺跡調査報告）	滋賀県教育委員会	昭和50年(1975)
5	『ほ場整備事業関係遺跡調査報告』（野洲町五之里・中主町八夫地区調査報告、付 野洲町富波乙高木、付 久野部地区 調査報告）	滋賀県教育委員会	昭和50年(1975)
6	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ-Ⅱ』（野洲町下繰子遺跡）	野洲町教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和51年(1976)
7	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ-Ⅱ』（野洲郡野洲町下繰子遺跡 N地区・野洲郡野洲町江部遺跡）	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和52年(1977)
8	『久野部遺跡発掘調査報告書―七ノ坪地区―』	滋賀県教育委員会 野洲町教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和52年(1977)
9	『久野部遺跡発掘調査報告書―野洲郡野洲町久野部字十ヶ坪地区―』	野洲町教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和52年(1977)
10	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ-Ⅱ』（野洲町下繰子遺跡 E・S地区）	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和52年(1977)
11	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅴ（本文編） 図版編Ⅰ・Ⅱ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和53年(1978)
12	『昭和51年度滋賀県文化財調査年報』（野洲郡野洲町富波遺跡調査報告・野洲郡野洲町五之里遺跡発掘調査報告）	滋賀県教育委員会	昭和53年(1978)
13	『湖南中部流域下水道関連遺跡発掘調査報告書（虫生工区）―木部天神前遺跡―』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和54年(1979)
14	『久野部遺跡発掘調査報告書―七ノ坪地区Ⅱ―』	滋賀県教育委員会 野洲町教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和55年(1980)
15	『大篠原東古窯跡試掘調査報告書』※鏡山古窯跡群	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和57年(1982)
16	『県道木部野洲線・県道大津能登川長浜線交通安全施設工事関連埋蔵文化財調査報告書Ⅰ』（A地点市三宅東遺跡 B地点久野部遺跡 C地点富波遺跡・(D地点 富波遺跡)）	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和57年(1982)
17	『電々ケーブル・関電引当管路埋設に伴う 市三宅遺跡発掘調査報告書―滋賀県野洲町市三宅・久野部所在―』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和57年(1982)
18	『富波遺跡発掘調査概要―野洲郡野洲町富波字亀塚所在―』	野洲町教育委員会 (滋賀県教育委員会)	昭和58年(1983)

No	報告書名	発行者等	刊行年
19	『県道六条-野洲線工事に伴う関連遺跡発掘調査報告書Ⅰ－北東遺跡－』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 58 年 (1983)
20	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 X-4』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 58 年 (1983)
21	『湖岸堤管理用道路 (川尻・菖蒲工区) 工事予定地内埋蔵文化財試掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 58 年 (1983)
22	『滋賀県中世城郭分布調査 1 城郭一覧・城郭関係史料目録 (その 1) ・城郭分布図・シンポジウム近江の城「甲賀」・「湖北」』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀総合研究所	昭和 58 年 (1983)
23	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 XⅡ-9』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 60 年 (1985)
24	『県道大津能登川長浜線交通安全施設工事関連埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』 (A 地点 中北遺跡・B 地点 北東遺跡・北村廃寺)	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 60 年 (1985)
25	『滋賀県中世城郭分布調査 3 旧野洲・栗太郡の城』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀総合研究所	昭和 60 年 (1985)
26	『上屋遺跡発掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 61 年 (1986)
27	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 XⅢ-1』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 61 年 (1986)
28	『滋賀県中世城郭分布調査 4 旧蒲生・神崎郡の城』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀総合研究所	昭和 61 年 (1986)
29	『滋賀県文化財調査年報 昭和 59 年度』	滋賀県教育委員会	昭和 61 年 (1986)
30	『五条遺跡発掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	昭和 63 年 (1988)
31	『六条遺跡発掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 2 年 (1990)
32	『中北遺跡発掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 3 年 (1991)
33	『桜生古墳群発掘調査報告書』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 4 年 (1992)
34	『南桜北遺跡 上代遺跡・北代遺跡』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 4 年 (1992)
35	『北比江遺跡・太田遺跡』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 6 年 (1994)
36	『湯ノ部遺跡発掘調査報告書Ⅰ』 ※噴砂跡、木偶	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 7 年 (1995)
	山尾 幸久「676 年の牒木簡」 ほか		
37	『野洲川左岸遺跡発掘調査報告書 (事業名 ニノ畦遺跡)』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 7 年 (1995)
38	『三堂遺跡』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 9 年 (1997)
	上垣 幸徳「第 6 章 第 3 節 中世農具についての予察—三堂遺跡出土鋤を中心に—」 畑中 英二「第 4 節 近江型黒色土器編年の作業前提」 ほか		
39	『湯ノ部遺跡発掘調査報告書Ⅱ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 9 年 (1997)
40	『湯ノ部遺跡発掘調査報告書Ⅲ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 10 年 (1998)
41	『湯ノ部遺跡Ⅳ・西河原宮ノ内遺跡Ⅰ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 11 年 (1999)
42	『平成 10 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報』	滋賀県教育委員会	平成 12 年 (2000)
43	『西河原宮ノ内遺跡』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 13 年 (2001)
44	『平成 12 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報』	滋賀県教育委員会	平成 14 年 (2002)
	畑中 英二「第 3 章 第 1 節 鏡山古窯址群 (夕日ヶ丘遺跡、夕日ヶ丘北遺跡、小山遺跡、大篠原南遺跡、大篠原東古窯跡)」 ほか		

No	報告書名	発行者等	刊行年
45	『木部遺跡Ⅰ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 14 年 (2002)
46	『平成 13 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報』	滋賀県教育委員会	平成 15 年 (2003)
47	『木部遺跡Ⅱ』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 16 年 (2004)
48	『緊急雇用創出特別対策事業に伴う出土文化財資料化収納業務報告書Ⅰ』 松沢 修・藤崎 高志「2-3 桜生古墳群 細谷 3 号墳」	滋賀県教育委員会	平成 16 年 (2004)
49	『平成 17 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報』	滋賀県教育委員会	平成 18 年 (2006)
50	『大篠原西遺跡』	滋賀県教育委員会	平成 18 年 (2006)
51	『夕日ヶ丘北遺跡・大篠原西遺跡』 ※鏡山古窯跡群関連、6 世紀末～7 世紀頃の道路遺構 ほか	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 19 年 (2007)
52	『平成 20 年度滋賀県文化財年報』	滋賀県教育委員会	平成 22 年 (2010)
53	『長島遺跡・夕日ヶ丘北遺跡』 ※鏡山古窯跡群関連	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 22 年 (2010)
54	『塚岩古墳群』 辻川 哲朗「3. 古墳群とその概要」	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	平成 25 年 (2013)
55	『平成 26 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	平成 28 年 (2016)
56	『平成 27 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業』	滋賀県教育委員会	平成 29 年 (2017)
57	『平成 28 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	平成 30 年 (2018)
58	『平成 29 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	平成 31 年 (2019)
59	『比江遺跡・堂ノ後遺跡』	滋賀県教育委員会 (財) 滋賀県文化財保護協会	令和 2 年 (2020)
60	『平成 30 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	令和 2 年 (2020)
61	『令和元年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	令和 3 年 (2021)
62	『安城寺遺跡 中畑・古里遺跡 三上遺跡 三上西ノ川原遺跡』	滋賀県 (公財) 滋賀県文化財保護協会	令和 4 年 (2022)
63	『久野部遺跡』	滋賀県 (公財) 滋賀県文化財保護協会	令和 4 年 (2022)
64	『西河原宮ノ内遺跡 比留田法田遺跡 湯ノ部遺跡』 「第 5 章 第 2 節 文字関係遺物について（表 3 西河原遺跡群古代出土木簡一覧）」 「第 3 節 西河原遺跡群出土の鞍の検討」 「第 4 節 平成 13 年度 T1 第 2 遺構面 SR1 出土土師器甕について－『青野型甕』の可能性」 ほか	(公財) 滋賀県文化財保護協会	令和 6 年 (2024)
65	『令和 3・4 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）』	滋賀県教育委員会	令和 6 年 (2024)



銅造観世音菩薩立像（報恩寺）白鳳時代

■その他埋蔵文化財調査資料

No	報告書名	発行者等	刊行年
1	『灰塚古墓発掘調査概要 考古学研究室調査概要第2冊』	元興寺仏教民俗資料研究所	昭和50年(1975)
2	『滋賀県野洲町富波甲所在 三堂遺跡発掘調査報告』	(財)元興寺文化財研究所	平成9年(1997)
3	『滋賀県野洲町富波所在 富波遺跡発掘調査報告』	(財)元興寺文化財研究所	平成10年(1998)
4	『滋賀県野洲町大篠原所在 大篠原西遺跡』	(財)元興寺文化財研究所	平成12年(2000)
5	『令和3年度 滋賀県遺跡地図』	滋賀県	令和4年(2022)
6	「野洲市遺跡地図」 ※野洲市ホームページ、野洲市マップで公開中	野洲市教育委員会	令和2年(2020) (随時改訂)



市三宅田川橋梁
明治時代

3－3．文化財修理・収蔵庫建設・史跡整備履歴

■指定等文化財修理事業

No.	指定区分	事業名称・修理物件	事業者	修理年度、期間
1	国・建造物	御上神社本殿・拝殿・楼門解体修理	御上神社	明治 33 年（1900）
2	国・美術工芸品	安楽寺木造阿弥陀如来坐像修理	安楽寺	大正 9 年（1920）
3	国・美術工芸品	御上神社木造狛犬修理	御上神社	大正 9 年（1920）
4	国・美術工芸品	聖応寺木造阿弥陀如来坐像修理	聖応寺	大正 10 年（1921）
5	国・美術工芸品	木造薬師如来坐像（薬師堂旧蔵）	観音寺薬師堂	大正 10 年（1921）
6	国・美術工芸品	岩蔵寺木造薬師如来立像	岩蔵寺	大正 10 年（1921）
7	国・建造物	大笹原神社本殿解体修理	大笹原神社	昭和 2 年（1927）
8	県指定前	御上神社摂社若宮神社本殿解体修理	御上神社	昭和 5 年（1930）
9	国・建造物	御上神社本殿屋根葺替修理	御上神社	昭和 6 年（1931）
10	国・建造物	御上神社本殿・拝殿屋根修理	安楽寺	昭和 6 年（1931）
11	国・美術工芸品	安楽寺木造聖観音立像修理	安楽寺	昭和 8 年（1933）
12	国・美術工芸品	宗泉寺木造薬師如来坐像・毘沙門天立像・不動明王及両童子立像修理	宗泉寺	昭和 8 年（1933）
13	国・建造物	御上神社拝殿屋根葺替修理	御上神社	昭和 9 年（1934）
14	県・建造物	御上神社摂社三宮神社本殿修理	御上神社	昭和 9 年（1934）
15	国・建造物	御上神社楼門屋根修理	御上神社	昭和 10 年（1935）
16	国・建造物	生和神社末社春日神社本殿修理	生和神社	昭和 11 年（1936）
17	国・建造物	稲荷神社境内社日吉神社本殿解体修理	稲荷神社	昭和 17 年（1942）
18	国・建造物	日吉神社本殿解体修理	日吉神社	昭和 22 年（1947）
19	国・建造物	大行事神社本殿屋根修理	大行事神社	昭和 33 年（1958）
20	国・建造物	圓光寺本堂解体修理	圓光寺	昭和 31～33 年（1956～1958）
21	国・美術工芸品	圓光寺木造阿弥陀如来坐像修理	圓光寺	昭和 34 年（1959）
22	国・建造物	生和神社本殿災害解体修理	生和神社	昭和 37 年（1962）
23	国・建造物	大笹原神社本殿・大笹原神社境内社篠原神社本殿屋根修理	大笹原神社	昭和 38 年（1963）
24	国・建造物	稲荷神社境内社古宮神社本殿屋根修理	稲荷神社	昭和 39 年（1964）
25	国・建造物	春日神社神門保存修理（檜皮葺替・破損古材取替）	春日神社	昭和 39 年（1965.01.01～1965.03.31）
26	国・建造物	生和神社末社春日神社本殿屋根修理	生和神社	昭和 41 年（1966）
27	国・建造物	御上神社本殿・拝殿・楼門・摂社若宮神社本殿屋根葺替修理	御上神社	昭和 43 年（1968）
28	県・建造物	御上神社摂社三宮神社本殿屋根葺替修理	御上神社	昭和 43 年（1968）
29	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	大行事神社	昭和 44 年（1970.01.20～1970.03.31）
30	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	圓光寺	昭和 44 年（1969）
31	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	御上神社	昭和 44 年（1969）
32	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	大笹原神社	昭和 44 年（1969）
33	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	生和神社	昭和 45 年（1970.10.01～1971.03.31）
34	国・建造物	大笹原神社保存防災施設・防雷施設工事	大笹原神社	昭和 47 年（1972.03.10～1972.03.31）
35	国・建造物	日吉神社本殿屋根葺替修理	日吉神社	昭和 47 年（1972）
36	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	日吉神社	昭和 47 年（1972.09.01～1972.11.30）
37	国・建造物	大笹原神社ほか防災施設工事（警報・消火設備）	大笹原神社	昭和 54 年（1979.07.05～1980.03.31）
38	国・建造物	重要文化財防災施設工事（警報設備）	稲荷神社	昭和 54 年（1979.07.05～1979.12.20）

No.	指定区分	事業名称・修理事物	事業者	修理年度、期間
39	国・美術工芸品	仏性寺木造阿弥陀如来坐像保存庫建設	仏性寺	昭和 54 年 (1979.06.01～1980.03.31)
40	国・美術工芸品	仏性寺木造阿弥陀如来坐像保存修理	仏性寺	昭和 55 年 (1980.10.06～1980.12.20)
41	国・建造物	重要文化財防災施設工事 (警報・消火設備)	御上神社	昭和 56 年 (1981.04.01～1982.03.31)
42	国・建造物	重要文化財防災施設工事 (消火・避雷設備)	生和神社	昭和 56 年 (1981.04.01～1982.03.31)
43	国・美術工芸品	来迎寺聖観音立像修理	来迎寺	昭和 57 年 (1982)
44	国・美術工芸品	重要文化財金銅種子華鬘 6 枚ほか収蔵庫建設	兵主神社	昭和 57 年 (1982.04.06～1983.03.31)
45	国・建造物	圓光寺本堂防災施設工事 (消火設備)	圓光寺	昭和 58 年 (1983.04.04～1984.03.31)
46	国・美術工芸品	蓮長寺木造十一面観音立像収蔵庫建設	蓮長寺	昭和 59 年 (1983.09.01～1984.03.31)
47	市・美術工芸品	矢放神社大般若羅多經収蔵施設建設	吉川区	昭和 62 年 (1988.01.14～1988.0.31)
48	市・美術工芸品	善福寺木造地藏菩薩立像修理 (台座等樹脂補強)	善福寺	平成 3 年 (1991.04.01～1992.3.31)
49	国・名勝	名勝兵主神社庭園保存修理・整備工事	兵主神社	平成 3～13 年 (1991.10.01～2002.03.31)
50	国・美術工芸品	絹本着色如意輪観音像保存修理	法蔵寺	平成 4・5 年 (1992.07.03～1994.03.31)
51	県・美術工芸品	福泉寺木造阿弥陀如来坐像修理	福泉寺	平成 7 年 (1995)
52	国・建造物	日吉神社本殿保存修理 (屋根葺替ほか)	日吉神社	平成 9 年 (1997.09.01～1997.12.24)
53	国・美術工芸品	圓光寺木造阿弥陀如来坐像保存修理	圓光寺	平成 9 年 (1997.01.31～1997.03.31)
54	市・美術工芸品	江龍寺木造十一面観音立像保存修理	江龍寺	平成 10 年 (1998.04.10～1998.10.09)
55	国・建造物	日吉神社本殿修理	日吉神社	平成 10 年 (1998)
56	市・美術工芸品	仏性寺木造薬師如来坐像保存修理	仏性寺	平成 11 年 (1999.04.26～2000.03.20)
57	国・建造物	生和神社本殿屋根葺替修理	生和神社	平成 12 年 (2000～2001)
58	国・建造物	春日神社神門保存修理 (屋根葺替ほか)	春日神社	平成 13 年 (2001.08.01～2002.11.30)
59	国・建造物	大笹原神社境内社篠原神社本殿修理 (屋根葺替ほか)	大笹原神社	平成 13 年 (2001.09.03～2001.12.28)
60	市・美術工芸品	仏性寺木造大日如来坐像保存修理	仏性寺	平成 16 年 (2004.04.01～2004.08.27)
61	国・建造物	御上神社拝殿保存修理 (屋根葺替ほか)	御上神社	平成 16 年 (2004.10.01～2005.03.31)
62	国・建造物	御上神社楼門保存修理 (屋根葺替ほか)	御上神社	平成 16 年 (2004.11.11～2005.03.22)
63	国・建造物	生和神社末社春日神社本殿解体修理	生和神社	平成 17 年 (2005.04.01～2006.03.31)
64	国・建造物	国宝御上神社本殿保存修理 (屋根葺替ほか)	御上神社	平成 17 年 (2005.06.01～2005.08.31)
65	市・美術工芸品	錦織寺木造毘沙門天立像保存修理	錦織寺	平成 18 年 (2006.04.01～2007.03.31)
66	国・建造物	御上神社摂社若宮神社本殿保存修理 (屋根葺替ほか)	御上神社	平成 18 年 (2006.06.05～2006.08.28)
67	県・建造物	兵主大社楼門屋根葺替等修理	兵主神社	平成 19～21 年 (2007.07.19～2009.07.31)

No.	指定区分	事業名称・修理事物	事業者	修理年度、期間
68	国・建造物	稲荷神社境内社古宮神社本殿保存修理（屋根葺替ほか）	稲荷神社	平成 20 年（2008.08.01～2008.11.28）
69	国・建造物	国宝大笹原神社本殿建造物保存修（屋根葺替ほか）	大笹原神社	平成 21 年（2009.04.01～2009.09.30）
70	国・名勝	名勝兵主神社庭園四阿・木橋・木柵等保存修理	兵主神社	平成 25 年（2013.05.15～2014.03.12）
71	国・美術工芸品	木造狛犬保存修理（県近江の仏像美術等再生活用事業）	御上神社	平成 25 年（2013.05.15～2014.02.28）
72	国・美術工芸品	仏性寺聖観音立像燻蒸・殺虫管理	仏性寺	昭和 58 年（1983.03.15～1983.03.31）
73	国・美術工芸品	仏性寺木造薬師如来坐像燻蒸・殺虫管理	仏性寺	昭和 58 年（1983.10.24～1984.03.31）
74	国・美術工芸品	西徳院木造薬師如来坐像燻蒸・殺虫管理	西徳院	昭和 61 年（1986.05.23～1986.11.29）
75	県・美術工芸品	御上神社絹本着色両界曼荼羅図修理	御上神社	平成 5～7 年（1993～1995）
76	県・美術工芸品	福泉寺木造阿弥陀如来坐像保存修理	福泉寺	平成 8 年（1995.10.13～1996.03.29）
77	県・建造物	錦織寺御影堂・表門防災施設事業（警報設備）	錦織寺	平成 9 年（1997.07.01～1997.11.28）
78	国・美術工芸品	指定文化財特別管理費助成事業来迎寺木造聖観音立像（防犯設備）	来迎寺	平成 9 年（1998.03.01～1998.03.31）
79	県・建造物	錦織寺御影堂防災施設事業（避雷設備）	錦織寺	平成 10 年（1998.07.01～1998.09.30）
80	国・美術工芸品	指定文化財特別管理費助成事業真福寺木造地藏菩薩立像（防犯設備）	真福寺	平成 11 年（1999.01.11～1999.03.14）
81	県・建造物	錦織寺御影堂修理（須弥壇腰壁・地長押修理）	錦織寺	平成 21 年（2009.08～2009.10）
82	県・建造物	錦織寺御影堂（東妻漆喰剥落塗替）	錦織寺	平成 25・26 年（2014.02.25～2014.04.16）
83	国・建造物	生和神社本殿・末社春日神社本殿防災施設等工事（警報・消火設備）	生和神社	平成 27 年（2015.09～2016.03）
84	県・建造物	錦織寺御影堂保存修理（災害復旧漆喰壁剥落塗替）	錦織寺	平成 29 年（2018.03.06～2018.03.31）
85	県・建造物	錦織寺御影堂（右余間壇表具・背面廊下屋根修理）	錦織寺	平成 29 年（2018.12.10～2019.04.30）
86	県・建造物	県指定兵主神社本殿修理（半解体修理）	兵主神社	平成 30・31 年（2018.09.10～2019.07.31）
87	国・建造物	国宝大笹原神社本殿ほか 1 棟防災・耐震対策重点強化（防災施設等）事業（警報設備・消火設備）	大笹原神社	平成 31 年・令和 1 年（2019.04.01～2019.09.30）
88	市・美術工芸品	錦織寺東山御殿狩野永叔主信による名所図戸襖 14 枚 18 面の修理	錦織寺	令和 2～7 年（2020.06.01～2026）
89	国・建造物	国宝、重要文化財御上神社本殿ほか 3 棟防災施設整備（防災施設等）事業	御上神社	令和 6 年（2024.02.01～2025.03.31）

■指定等文化財修理事業（小修理）

No.	指定区分	事業名称・修理事物	事業者	修理年度、期間
1	国・名勝	名勝兵主神社庭園災害復旧事業（風倒木伐採・石組復旧等）	兵主神社	平成 2 年（1990.10.20～1990.12.20）
2	国・建造物	国宝大笹原神社火災通報装置設備設置工事	大笹原神社	平成 10 年（1999）
3	県・建造物	御上神社摂社三宮神社本殿修理（蹴込み板等修理）	御上神社	平成 10 年（1998.09.10）
4	県・建造物	菅原神社神門保存修理事業（屋根葺替ほか）	菅原神社	平成 13 年（2001.02.09～2001.03.30）

No.	指定区分	事業名称・修理事物	事業者	修理年度、期間
5	県・建造物	兵主神社楼門修理事業（解体修理）	兵主神社	平成 19 年（2007.07.02～2007.12.28）
6	県・建造物	兵主神社楼門修理事業（屋根葺替）	兵主神社	平成 20 年（2008.12.01～2009.02.27）
7	県・建造物	錦織寺表門防災設備設置事業（警報設備修繕）	錦織寺	平成 21 年（2009.09.01～2009.12.28）
8	国・建造物	重要文化財日吉神社警報装置修理	日吉神社	平成 22 年（2010.07～2010.08）
9	県・建造物	錦織寺御影堂棧唐戸修理（西南唐戸修理）	錦織寺	平成 23 年（2011.12.07～2011.12.21）
10	国・建造物	圓光寺消防設備修理（放水銃バルブ修繕）	圓光寺	平成 25 年（2013）
11	国・美術工芸品	御上神社木造狛犬（一对）美術工芸品保存修理	御上神社	平成 25 年（2013.05.15～2014.02.28）
12	国・建造物	国宝御上神社本殿ほか（消火設備バッテリー）	御上神社	平成 26 年（2014.05.01～2015.01.31）
13	国・建造物	稲荷神社境内社古宮神社本殿（警報設備修繕）	稲荷神社	平成 26 年（2014.05.01～2015.01.31）
14	国・名勝	名勝兵主神社庭園（維持管理・荒廃防止）	兵主神社	平成 26 年（2014.07.01～2015.01.31）
15	国・建造物	生和神社本殿（浜縁・蹴込板修理）	生和神社	平成 27 年（2015.05.01～2016.01.31）
16	国・建造物	国宝大笹原神社本殿ほか（消火設備修繕）	大笹原神社	平成 27 年（2015.05.01～2016.01.31）
17	国・名勝	名勝兵主神社庭園（維持管理・荒廃防止）	兵主神社	平成 27 年（2015.05.01～2016.01.31）
18	県・建造物	滋賀県指定有形文化財錦織寺御影堂（南東漆喰壁修繕）	錦織寺	平成 27 年（2015.09～2015.10）
19	国・名勝	名勝兵主神社庭園（風倒木処理）	兵主神社	平成 30 年（2018.10～2018.12）
20	県・建造物	錦織寺御影堂（東余間壇表具・後戸背面屋根修理）	錦織寺	平成 30 年（2018.12～2019.04）
21	県・建造物	兵主大社楼門消火設備修理（放水銃）	兵主神社	平成 31 年（2019.05.01～2020.01.31）
22	国・建造物	大行事神社本殿修理（高欄架木・擬宝珠柱修理）	大行事神社	平成 31 年（2019.02.28～2019.03.15）
23	国・建造物	日吉神社本殿修理（裏板戸修繕）	日吉神社	平成 31 年（2019.01.31～2019.02.28）
24	県・建造物	錦織寺御影堂修理（南棧唐戸修理）	錦織寺	令和 3 年（2021.06.）
25	県・建造物	錦織寺御影堂修理（西唐戸修繕）	錦織寺	令和 4 年（2022.05～2023.01.）
26	国・建造物	稲荷神社境内社古宮神社本殿修理（柿屋根部分修理ほか）	稲荷神社	令和 5 年（2023.05～2024.01.）
27	国・建造物	国宝御上神社本殿修理（向拝縁板部分修理）	御上神社	令和 5 年（2023.05～2024.01.）
28	県・建造物	御上神社摂社若宮神社本殿（高欄架木・懸魚等修理）	御上神社	令和 5 年（2023.05～2024.01.）
29	県・建造物	錦織寺御影堂修理（戸襖全面張替）	錦織寺	令和 5 年（2023.05～2024.01.）
30	県・建造物	御上神社摂社三宮神社本殿（亀腹修繕）	御上神社	令和 6 年（2024.05～2024.09）
31	国・建造物	大笹原神社境内社篠原神社本殿（建具・外陣天井板修繕）	大笹原神社	令和 6 年（2024.05～2025.01.31）

■史跡大岩山古墳群保存整備（8基）

No.	名称	所在	公開年度	指定面積	修理年度、期間
1	桜生史跡公園	小篠原 4 番地 1	平成 13 年 (2001) 11 月	敷地面積 30,492 m ²	史跡指定地周辺（指定地外）を地域文化財保全事業にて平成 6 年度～8 年度に公有化。調査・保存整備は、平成 6 年度～平成 12 年度（平成 9・10 年度は史跡等活用特別事業）に実施。 案内所は平成 10 年建築。
	（円山古墳）	小篠原 4 番地 1 ほか	平成 13 年 (2001) 11 月	8,565 m ²	昭和 57 年 5 月 7 日一部指定解除（1 筆）。平成 5 年度・平成 7 年度（3,999.84 m ² ）に公有化。平成 8 年～12 年度に調査・保存整備。
	（甲山古墳）	小篠原 66 番地 1	平成 13 年 (2001) 11 月	2,928 m ²	昭和 57 年 5 月 7 日一部指定解除（3 筆）。平成 3 年度応急修理。平成 5 年公有化（4,850.16 m ² ／円山古墳の一部を含む）。平成 6 年度～10 年度に調査・保存整備。
	（天王山古墳）	小篠原 92 番地 1	平成 13 年 (2001) 11 月	3,781 m ²	平成 6 年度公有化（3,781 m ² ）。平成 9・10 年度に調査・保存整備。
2	富波古墳 史跡公園	富波甲 1448 番地 1 ほか	平成 18 年 (2006) 11 月	4,906 m ²	昭和 61 年度公有化（4,906 m ² ／平成 7 年まで償還事業買上げ）。平成 17・18 年度保存整備。
3	古富波山古墳 公園	富波乙 720 番地 31	平成 21 年 (2009) 11 月	1,173 m ²	昭和 50 年度児童公園寄付。平成 21 年度保存整備。
4	大塚山古墳 史跡公園	辻町 604 番地 ほか	平成 16 年 (2004) 12 月	7,413 m ²	平成 8 年度から 10 年度に公有化（6,949 m ² ）。平成 11 年度から 14 年度調査。平成 14 年度から 16 年度保存整備。
5	亀塚古墳 史跡公園	富波甲 1438 番地 ほか	平成 21 年 (2009) 11 月	1,520 m ²	昭和 61 年度公有化（1,520 m ² ）。平成 19 年度調査、平成 20・21 年度保存整備。
6	宮山二号墳 史跡公園	辻町 57 番地 10	平成 3 年 (1991) 3 月	900 m ²	昭和 60 年度資料館用地として取得。昭和 63 年度・平成元年度調査、平成 2 年度保存整備。

※公開年度は、説明板・案内板などの設置年月とした。

■史跡永原御殿跡保存整備（継続中） 指定面積 33,831.35 m²（令和 3 年追加指定／境界確定・地積更生前の登記地積）

平成 29 年度（2017）から発掘調査。令和 2 年度（2020）から公有地化。令和 5 年度（2023）から保存整備工事。史跡公園の公開年月は未定。



永原御殿跡本丸整備後（予定）

3-4. その他の資料

(1) 市史編さんだより

■野洲町史編さんだより

号数	発行日	主な内容
創刊号	昭和59年(1984)5月15日	野洲町史編さんと資料収集の課題
第2号	昭和59年(1984)6月15日	野洲町野洲「立入卯作家文書」－概要編－
第3号	昭和59年(1984)7月16日	針の穴から天のぞく－小村の「算用帳」から推察した幕藩体制の崩壊－／野洲町野洲「立入卯作家文書」－目録編－
第4号	昭和59年(1984)8月15日	天王山古墳の再発見
第5号	昭和59年(1984)9月17日	神仏分離について／野洲町小南悲願寺の方便法身尊像／大岩山第二番山林古墳
第6号	昭和59年(1984)10月15日	戦国時代の到来と三上庄 明応二・三年 三上社修理棟札をめぐって／市三宅共有文書／大岩山古墳
第7号	昭和59年(1984)11月15日	甲山古墳墳丘測量調査概要／完形の土馬が出土した北桜南遺跡入町共有文書
第8号	昭和59年(1984)12月15日	芝居小屋の話／天保検地および一揆関係資料の発見－大篠原共有文書－
第9号	昭和60年(1985)1月16日	昔の学校生活／一けん虚に吠ゆれば万けん実を伝ふ－延宝検地について－小南共有文書
第10号	昭和60年(1985)2月15日	旧祇王村『永原』／辻町共有文書／旧野洲川鉄橋の話
第11号	昭和60年(1985)3月15日	富波遺跡発掘調査／「大安寺伽藍縁起并流記資材帳」に現れた野洲の地について(鬼室集斯の記述あり)／北桜共有文書
第12号	昭和60年(1985)4月15日	(昔の遊び)むくいち／越前塚古墳墳丘実測調査概要／妙光寺共有文書
第13号	昭和60年(1985)5月15日	野洲町野洲の石造品／南桜の金銅観世音菩薩立像／南桜共有文書
第14号	昭和60年(1985)6月15日	北桜若宮神社の春祭／南桜野蔵神社の大般若経／北共有文書
第15号	昭和60年(1985)7月15日	天保期辻町村の民俗の一端－野洲町辻町 三宅家文書から－／中世の日常雑器が多く出土した常楽寺遺跡
第16号	昭和60年(1985)8月15日	富波甲野々宮遺跡／戦国末の一段断章 野洲町大字北「木村盛美家文書」－その1－
第17号	昭和60年(1985)9月14日	”一級資料についての疑義”あれこれ／中北共有文書
第18号	昭和60年(1985)10月15日	安土桃山時代を飾る郷土の名医師北村宗龍の素描－木村盛美家文書その二－上屋共有文書
第19号	昭和60年(1985)11月15日	北桜の道標／永原御殿の絵図／高木共有文書
第20号	昭和60年(1985)12月16日	昭和六〇年度下々塚遺跡調査の概要／桜生宝樹寺について
第21号	昭和61年(1986)1月20日	”南桜の正月の神事”／菅原神社境内の宝篋印塔
第22号	昭和61年(1986)2月20日	富波乙の勧請吊りと御弓神事／久野部共有文書
第23号	昭和61年(1986)3月20日	五之里共有文書／『明治の村絵図』について
第24号	昭和61年(1986)5月20日	野洲の歴史的位置の概要(古代～近世)／学童疎開／長島共有文書
第25号	昭和61年(1986)7月20日	旧郡設グラウンドの歴史／御上神社文書 一／野洲に引っ越してきた頃
第26号	昭和61年(1986)9月25日	北桜村から消えた宮と寺／野洲町と電車基地／御上神社文書(2)
第27号	昭和61年(1986)11月25日	町史編さん雑話／御上神社文書(3)
第28号	昭和62年(1987)1月31日	三ツ坂について／小堤遺跡調査概要／野洲左岸遺跡調査概要
第29号	昭和62年(1987)3月28日	『野洲町史』通史編発刊まえに－中世史を担当して－／江部の神明講文書／御上神社文書(3)
第30号	昭和62年(1987)3月28日	地域の歴史の再発見と文化遺産の継承をめざして／大篠原の古墳／「奉額三上山妙見宮発句合」引札
第31号	平成14年(2002)9月1日	中山道と野洲
第32号	平成15年(2003)1月15日	盛んだった野洲の酒づくり／金毘羅さんの石灯籠
第33号	平成15年(2003)4月10日	移築されていた明教学校の校舎－『小南愛郷史』その後－／金毘羅さんの灯籠(2)／三上村の酒「亀の齢」／石造品の見方

号数	発行日	主な内容
第 34 号	平成 15 年（2003）7 月 5 日	南桜にあった光徳学校－南桜と北桜の最初の学校－／南桜の観音堂について／永原下町の大神宮灯籠／野洲郡北上組酒造并桶改帳
第 35 号	平成 15 年（2003）9 月 10 日	野洲にあった益行学校／南桜・北桜の太神宮灯籠／酒にかかわる狂歌
第 36 号	平成 16 年（2004）1 月 15 日	五之里岩井家文書／昔の人の姿 中嶋家に残されていた三つの画像／中畑の太神宮灯籠
第 37 号	平成 16 年（2004）4 月 20 日	記録資料を書き残した野洲村－六年におよぶ訴願運動の記録「益水凱旋録」－／妙光寺の金毘羅・行者灯籠と愛宕講灯籠
第 38 号	平成 16 年（2004）9 月 17 日	町史資料集四冊『大篠原のお寺と宮さん』を発刊／富波澤村に描かれていた観音屋敷／天明三年勧請の金毘羅社

※「野洲川左岸遺跡」は「十八田（じゅうはちだ）遺跡」に名称変更している。

■野洲市史編さんだより

号数	発行日	主な内容
創刊号	平成 16 年（2004）12 月 10 日	「野洲市史編さんだより」発刊にあたって／永原御殿跡出土の古瓦／災害と麻疹大流行の記録「歳代記」
第 2 号	平成 17 年（2005）2 月 1 日	野洲共有文書－中山道と野洲川が通る野洲村－／太平洋戦争関係資料 長島共有文書Ⅱより／災害と麻疹大流行の記録「歳代記」（2）
第 3 号	平成 17 年（2005）4 月 29 日	中畑・古里遺跡発見の屋敷墓／「水利・地名調査からみる郷土の歴史」／五条・野田と安治の灯籠
第 4 号	平成 17 年（2005）8 月 10 日	長い長い古文書－童子川水論裁許状－／身近にいた相撲取り・力士八夫の石灯籠
第 5 号	平成 17 年（2005）11 月 30 日	長い長い古文書－童子川水論裁許状－（2）／市三宅慈眼院の観音堂位牌／吉地の「百人講」金毘羅灯籠
第 6 号	平成 18 年（2006）1 月 31 日	仏像台座が発見された常楽寺遺跡／盛んだった俳諧の広がり－須原で見つけた冠句奉納額－
第 7 号	平成 18 年（2006）4 月 29 日	比江・放勲学校の史料－比江共有文書から－／「辻町村の古文書」
第 8 号	平成 18 年（2006）8 月 1 日	「女性たちの昭和史－高木婦人会文書－」／大きく屈曲していた野洲川堤村と幸津川村の境界をめぐって／「はまごう」について
第 9 号	平成 18 年（2006）11 月 30 日	二二〇年前に掘られた浄水井戸／法然上人「一枚起請文」と松陰法師
第 10 号	平成 19 年（2007）1 月 30 日	御上神社遺跡の発掘調査／唱歌・博士・数字譜－楽譜いま・むかし－
第 11 号	平成 19 年（2007）4 月 21 日	比江の江龍寺と観音さん／永原御殿跡に植えられた竹
第 12 号	平成 19 年（2007）7 月 21 日	新発見の額の裏文字 野洲浄満寺の寺号額・経蔵扁額について／朝鮮人街道の歴史をめぐって－永原下町に設置された御茶屋－
第 13 号	平成 19 年（2007）7 月 21 日	永原御殿跡の発掘調査について／野洲の太鼓（1）小堤皆込の太鼓村に伝わる絵図－木部共有文書から－
第 14 号	平成 20 年（2008）1 月 31 日	郷土史と古文書－野洲の古文書（6）「郷土史家辻弘収集資料と郷土研究」より－／天保一揆関係の新資料について－富波乙白井藤兵衛家文書から－／野洲の太鼓（2）野洲市堤 法専坊の太鼓
第 15 号	平成 20 年（2008）4 月 26 日	盛んだった冠句－比留田と比江を中心に－／野洲の太鼓（3）野洲市小堤法善寺の太鼓
第 16 号	平成 20 年（2008）8 月 1 日	比江江龍寺にあった冠句と情歌の額／牛をめぐって／辻町で見かけた石碑
第 17 号	平成 20 年（2008）11 月 30 日	昔の吉川－吉川の昔の写真から－
第 18 号	平成 21 年（2009）1 月 31 日	小篠原村の概要記録 村明細帳／野洲の太鼓（4）久野部円光寺の豆殻太鼓
第 19 号	平成 21 年（2009）4 月 25 日	578 年も前の記録－北桜若宮神社の棟札－／野洲川のほとりにあった乙窪の灯籠
第 20 号	平成 21 年（2009）8 月 1 日	女性史展示から－苗村きくさんのこと－／道標に刻まれた和歌
第 21 号	平成 21 年（2009）12 月 1 日	五条村・野田村二ヶ村の石灯籠／村の記録を残すこと 野洲村の「前録記」

号数	発行日	主な内容
第 22 号	平成 22 年（2010）2 月 1 日	記録を伝承するー井口共有文書の調査からー／野洲の太鼓（5）市三宅で見つけた太鼓
第 23 号	平成 22 年（2010）4 月 24 日	市内で唯一の比留田の曳山／「水害を乗り越えてー井口の歴史とくらしー」展から
第 24 号	平成 22 年（2010）8 月 1 日	三上藩陣屋の古文書発見／西河原自治会の大きな絵図
第 25 号	平成 22 年（2010）12 月 1 日	史料紹介ー長澤神社文書ー
第 26 号	平成 23 年（2011）2 月 1 日	史料紹介ー長澤神社文書ー（2）／野洲の文化財ー墨書土器ー
第 27 号	平成 23 年（2011）4 月 23 日	野洲市が誇る文化財ー西河原遺跡群出土木簡ー
第 28 号	平成 23 年（2011）8 月 1 日	浄満寺経蔵に残されていた大般若経ー人々が願を託したお経ー
第 29 号	平成 23 年（2011）12 月 1 日	八夫自治会の古文書ー水をめぐる記録ー
第 30 号	平成 24 年（2012）12 月 1 日	史料紹介ー富波乙共有文書ー／小篠原の酒「八千代」・「勇鷲」・「暁」／市三宅東遺跡の発掘調査から
第 31 号	平成 24 年（2012）4 月 28 日	地中に埋もれた文化財ー辻町遺跡の古墳の発見ー／吉川地区に伝わる大師講について／「千代世界」・「近江富士」・「玉の春」
第 32 号	平成 24 年（2012）8 月 1 日	竹内家文書からみた近代の祇王村／五条村の薬 健愈丸・栄養湯生和神社の春祭りと御鈴
第 33 号	平成 24 年（2012）12 月 1 日	中世の平城を掘るー上永原城遺跡発掘調査よりー／子どもが主役ー吉川の亥の子ー
第 34 号	平成 25 年（2013）2 月 1 日	八夫に伝わる二冊の検地帳ー地域に残る古文書を見るー／城山の歴史をめぐってー堀切を探すー／高木・中出の日待講
第 35 号	平成 25 年（2013）4 月 27 日	三上の山田講について／高木の日待講
第 36 号	平成 25 年（2013）8 月 1 日	上永原村と紺屋町村が合併した上屋村／身近な文化財ー生活用品は時代を語るー
第 37 号	平成 25 年（2013）12 月 1 日	富波甲古町の天神講ー継承される古文書ー／野洲の太鼓（6）江部光念寺の太鼓／消えゆく道具ー田舟ー
第 38 号	平成 26 年（2014）2 月 1 日	江部光念寺の歴史ー古文書と発掘調査をふまえてー／戦中戦後の辻町の農業ー辻町辻町共有文書／野洲の太鼓（7）富波甲古町天神講の太鼓
第 39 号	平成 26 年（2014）4 月 26 日	光念寺の歴史（2）ー光念寺と村のつながりー／大篠原で発見された炭窯跡／野洲の太鼓（8）比留田の太鼓
第 40 号	平成 26 年（2014）8 月 1 日	野洲の古代寺院ー福林寺の歴史ー／木部に残る歴史的石造物／多くの人々が願いを託した天満宮
第 41 号	平成 26 年（2014）12 月 1 日	古文書から見えてくるむかしのくらし／野洲から出土した中世遺物ー青磁人物像燭台と近江型黒色土器ー／姫宮の仮橋と野洲川の樋
第 42 号	平成 27 年（2015）2 月 1 日	野洲における天然痘の歴史／富波甲の大組神明講文書について／葉書に記された水害の記録
第 43 号	平成 27 年（2015）4 月 25 日	八夫・正源寺の歴史ー正源寺文書を読み解くー／小南の念仏行事ー一丁切りー
第 44 号	平成 27 年（2015）10 月 3 日	虫生の大般若経転読会／辻町・西徳寺の歴史ー発掘および文化財調査からみえてくるものー／吉川・矢放神社の俳額
第 45 号	平成 29 年（2017）3 月 31 日	江戸時代・明治時代の西河原村／老農 大岡利右衛門
第 46 号	平成 30 年（2018）2 月 3 日	湖と生きる須原村ー『須原区有文書』をひも解くー／須原の薬師さん／懐かしの須原
第 47 号	平成 31 年（2019）2 月 2 日	古写真からみる野洲の子どもーあそびと手伝いー／子どもの成長を祝う祭礼や民俗行事と子ども／小南に祀られる木造女神坐像
第 48 号	令和 2 年（2020）1 月 30 日	野洲の消防／平成三十年度市三宅東遺跡の発掘調査について
第 49 号	令和 3 年（2021）3 月 20 日	野洲の魔除け・厄除け／野洲の太鼓（9）小比江台見寺の太鼓
第 50 号	令和 3 年（2021）9 月 10 日	朝鮮人街道をたどる／妙光寺古墳群の調査ー山頂支群の踏査ー
第 51 号	令和 4 年（2022）9 月 20 日	城山をめぐる裁判ー『大篠原共有文書』を読み解くー／家棟川の用水の歴史ー『白井家資料』からー／五之里の剣鉾関連資料
第 52 号	令和 6 年（2024）2 月 29 日	吉川の安楽寺と観音信仰／「三上藩陣屋建物の棧瓦」

号数	発行日	主な内容
第 53 号	令和 7 年（2025）2 月 22 日	三上山の妙見さん／野洲と近隣地域を撮影した藤村和夫氏の寄贈写真

■文化財関係映像記録

区分	名称	時間	撮影・製作 年度	制作者	記録 媒体	備考
街道	春の中山道	約 7 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	一般紹介用
街道	冬の朝鮮人街道	約 8 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	一般紹介用
景観	野洲の四季	約 5 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	常設展示用
景観	野洲のひととせ	約 30 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	常設展示用の長編
工芸	野洲のやきもの	約 8 分	平成 11 年(1999)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
考古	銅鐸を造る	約 4 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用
考古	銅鐸を造る －銅鐸鑄造の記録－	約 30 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用の長編
考古	銅鼓の祭	約 4 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用
考古	山上の石垣は語る －観音寺城と小堤城山城－	約 9 分	平成 2 年（1990）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
考古	市三宅東遺跡 －玉作り・墓・琴など－	約 5 分	平成 3 年（1991）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	大岩山古墳群 －野洲にねむる首長－	約 5 分	平成 3 年（1991）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	埋もれていた鎌倉時代のむら －南桜西田井遺跡－	約 5 分	平成 4 年（1992）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	大岩山丘陵の古墳－謎の石棺－	約 5 分	平成 5 年（1993）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	倭人の絵画－銅鐸と土器に みる弥生の世界－	約 5 分	平成 5 年（1993）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	縄紋時代の滋賀	約 5 分	平成 7 年（1995）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	大岩山銅鐸のてんまつ	約 9 分	平成 7 年（1995）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用
考古	銅鐸埋納の謎を探る	約 5 分	平成 8 年（1996）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
考古	古代の鉄生産	約 5 分	平成 9 年（1997）	野洲町立歴史民俗資料館	VHS	企画展用
考古	日本最大の銅鐸を造る－大 岩山 1 号銅鐸の鑄造実験－	約 8 分	平成 10 年(1998)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
考古	近江最大の須恵器生産地 鏡山古窯址群	約 6 分	平成 11 年(1999)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
考古	史跡大岩山古墳群－天王山 古墳・円山古墳・甲山古墳－	約 7 分	平成 12 年(2000)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	桜生史跡公園案内所上映用
社寺	久野部の観音さん	約 8 分	平成元年（1989）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
社寺	近江の古社 御上神社	約 9 分	平成 8 年（1996）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
社寺	国宝 大笹原神社	約 7 分	平成 10 年(1998)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	ずいき祭	約 4 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用
民俗	若宮殿相撲御神事	約 30 分	昭和 63 年(1988)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	常設展示用の長編
民俗	アメタモウ リュウオー －上屋の雨乞い－	約 10 分	平成 2 年（1990）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	大笹原神社の春祭り	約 7 分	平成 3 年（1991）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	桶をつくる	約 10 分	平成 4 年（1992）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	野洲晒	約 7 分	平成 5 年（1993）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	市三宅の子ども相撲 －野神さんのまつり－	約 9 分	平成 6 年（1994）	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用

区分	名称	時間	撮影・製作 年度	制作者	記録 媒体	備考
民俗	行畑の地藏まつり	約7分	平成9年(1997)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
民俗	三上のずいき祭(記録編) 三上のずいき祭(一般紹介編)	一式 30分	平成17年(2005)	ずいき祭保存会	DVD	文化庁助成事業
歴史	祇王井の流れ	約7分	平成2年(1990)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
歴史	『百足再来記』は語る －近江天保一揆の記録－	約7分	平成4年(1992)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
歴史	三上藩の史跡を訪ねて	約9分	平成6年(1994)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
歴史	北村季吟	約7分	平成7年(1995)	野洲町立歴史民俗資料館	DVD	企画展用
伝統	竹工芸 杉田静山(記録編) 竹工芸 杉田静山(一般紹介編)	104分 28分	平成17年(2005)	竹工芸保存会	DVD	文化庁助成事業

※野洲市歴史民俗博物館(銅鐸博物館)所蔵のDVDは、博物館で随時閲覧可能。ただし長編を除く。

■銅鐸研究会の記録(野洲市歴史民俗博物館(銅鐸博物館)・同友の会)

回数	年月日	演題	講師名	所属(当時)
第1回	昭和64年2月5日	滋賀県の銅鐸	丸山竜平	滋賀県教育委員会
第2回	平成元年7月16日	大岩山銅鐸の諸問題	進藤 武	野洲町立歴史民俗資料館
第3回	平成元年11月18日	国宝桜ヶ丘銅鐸について	喜谷美宣	神戸市立博物館
第4回	平成2年2月18日	八尾市跡部遺跡出土の銅鐸をめぐって	福田英人 西村公助 成海佳子	大阪府教育委員会 八尾市文化財調査研究会 八尾市文化財調査研究会
第5回	平成2年6月24日	摂津と河内・大和の流水紋銅鐸	難波洋三	京都国立博物館
第6回	平成2年9月23日	細江町の銅鐸について	栗原雅也	細江町教育委員会
第7回	平成3年2月24日	魏志倭人伝から銅鐸の時代を考える	山尾幸久	立命館大学
第8回	平成3年6月23日	銅鐸を造った村－唐古・鍵遺跡－	藤田三郎	田原本町教育委員会
第9回	平成3年9月29日	銅鐸を造った村－朝日遺跡－	石黒立人	愛知県埋蔵文化財センター
第10回	平成4年2月16日	銅鐸を造った村－東奈良遺跡－	奥井哲秀	茨木市立文化財資料館
第11回	平成4年6月21日	小篠原銅鐸群の意義	水野正好	奈良大学
第12回	平成4年9月13日	銅鐸と集落	原口正三	甲子園女子短期大学
第13回	平成5年2月7日	西神出土の銅鐸類型について	藤井利章	神戸女子大学
第14回	平成5年6月20日	銅鐸はどのようにして作られるか	久野雄一郎	三宝伸銅工業
第15回	平成5年9月12日	銅鐸基礎講座	進藤 武	野洲町立歴史民俗資料館
第16回	令和5年12月19日	銅鐸の製作について	田代克巳	帝塚山短期大学
第17回	平成6年2月6日	銅鐸のまつり	酒井龍一	奈良大学
第18回	平成6年6月12日	銅鐸のアイデア	寺沢 薫	奈良県立橿原考古学研究所
第19回	平成6年9月11日	矢野銅鐸の発見と阿波の銅鐸	菅原康夫	徳島県埋蔵文化財センター
第20回	平成7年2月5日	堺市下田遺跡出土の銅鐸	西村 歩	大阪府埋蔵文化財協会
第21回	平成7年6月18日	銅鐸の鋳造について	森田 稔	神戸市立博物館
第22回	平成7年9月24日	大阪府下出土銅鐸と拠点集落	中西靖人	大阪府文化財調査研究センター
第23回	平成8年2月4日	銅鐸の鋳造技術	内田俊英	京都造形芸術大学
第24回	平成8年6月16日	西浦銅鐸について	笠井敏光	羽曳野市教育委員会
第25回	平成8年9月8日	紀伊の銅鐸と其の背景	前田敬彦	和歌山市教育委員会
第26回	平成9年2月9日	加茂岩倉遺跡の発見と銅鐸	吾郷和宏	加茂町教育委員会
第27回	平成9年6月22日	辰馬悦蔵翁と銅鐸	高井悌三郎	辰馬考古資料館
第28回	平成9年9月7日	八王子遺跡発見の銅鐸	樋上 昇	愛知県埋蔵文化財センター
第29回	平成10年2月8日	伊勢遺跡と銅鐸の時代	伴野幸一	守山市教育委員会
第30回	平成10年6月21日	大岩山銅鐸から安国造へ	西田 弘	日本考古学協会会員
第31回	平成10年9月6日	唐古・鍵遺跡における青銅器の鋳造	藤田三郎	田原本町教育委員会

回数	年月日	演題	講師名	所属（当時）
第32回	平成11年2月7日	栗東町下鉤遺跡出土の小銅鐸について	辻川哲朗	滋賀県文化財保護協会
第33回	平成11年6月20日	吉野ヶ里遺跡で発見された九州初の銅鐸について	細川金也	佐賀県教育委員会
第34回	平成11年9月5日	山面銅鐸と竜王町の弥生遺跡	富田尚弘	竜王町教育委員会
第35回	平成12年2月6日	銅鐸工房・池上曾根遺跡	乾 哲也	和泉市教育委員会
第36回	平成12年6月18日	青銅器を作った弥生のムラー能登川町石田遺跡ー	西 邦和	能登川町教育委員会
第37回	平成12年9月3日	西の谷遺跡出土銅鐸をめぐって	田村隆太郎	静岡県埋蔵文化財調査研究所
第38回	平成13年2月4日	北陸の青銅器鋳造工房について	久田正弘	石川県埋蔵文化財センター
第39回	平成13年6月24日	東奈良遺跡出土の小銅鐸について	奥井哲秀	茨木市立文化財資料館
第40回	平成13年9月9日	三遠式銅鐸の時代ー近江と遠江	赤塚次郎	愛知県埋蔵文化財センター
第41回	平成14年2月2日	加茂岩倉遺跡の史跡整備 徳島の銅鐸と弥生遺跡	吾郷和宏 一山 典	加茂町教育委員会 徳島県埋蔵文化財センター
第42回	平成14年6月16日	大福銅鐸について	萩原儀征	桜井市教育委員会
第43回	平成14年9月15日	越前・若狭出土の青銅器について	赤沢徳明	福井県埋蔵文化財調査センター
第44回	平成15年2月2日	高茶屋銅鐸と伊勢の弥生時代	中村光司	津市教育委員会
第45回	平成15年6月15日	最新！伊勢遺跡発掘調査の成果	伴野幸一	守山市教育委員会
第46回	平成15年11月15日	王権誕生ー卑弥呼共立と東アジアー	寺沢 薫	奈良県教育委員会
第47回	平成16年2月1日	四国地方の青銅器祭祀	下条信行	愛媛大学
第48回	平成16年6月19日	日本最古の銅鐸ー東奈良遺跡出土銅鐸についてー	森田克行	高槻市立埋蔵文化財センター
第49回	平成16年9月11日	堅田遺跡に関してー『初めて銅鐸が造られたところ』を考えるー	久貝 健	御防市教育委員会
第50回	平成17年2月19日	銅鐸研究のあゆみーその軌跡と展望についてー	難波洋三	京都国立博物館
第51回	平成17年6月19日	銅鐸祭祀の終焉と古墳の出現	丸山竜平	名古屋女子大学
第52回	平成17年9月10日	銅鐸はいつ作られたか	北島大輔	山口市教育委員会
第53回	平成18年2月11日	銅鐸などの手工業生産と弥生集落	秋山浩三	大阪府文化財センター
第54回	平成18年6月17日	銅鐸のマツリと唐古・鍵遺跡	豆谷和之	田原本町教育委員会
第55回	平成18年9月9日	複数埋納・近接埋納銅鐸の意義ー小林行雄説・水野正好説を検証するー	木戸雅寿	滋賀県文化財保護協会
第56回	平成19年2月10日	古墳時代から見た銅鐸埋納	花田勝広	野洲市教育委員会
第57回	平成19年6月16日	「扁平小形」銅鐸（いわゆる「亀山型」銅鐸）について	三木 弘	大阪府文化財センター
第58回	平成19年9月9日	弥生時代の青銅器鋳造	三好孝一	大阪府文化財センター
第59回	平成20年2月9日	銅鐸の紋様ー横帯紋・流水紋・袈裟襷紋ー	進藤 武	野洲市歴史民俗博物館
第60回	平成20年6月28日	高地性集落から見た弥生社会と集落	森岡秀人	芦屋市教育委員会
第61回	平成21年3月1日	東国の青銅器文化と銅鐸	工楽善通	大阪府立狭山池博物館
第62回	平成21年7月4日	銅鐸祭祀の終焉と纏向遺跡の出現ー桜井市大福遺跡・脇本遺跡の事例を中心にー	橋本輝彦	桜井市立埋蔵文化財センター
第63回	平成21年9月12日	但馬の銅鐸ー氣比銅鐸・女代銅鐸・久田谷銅鐸をめぐってー	加賀見省一	但馬国府・国分寺館
第64回	平成22年6月12日	近江の弥生遺跡と銅鐸	伊庭 功	滋賀県文化財保護協会
第65回	平成22年9月18日	突線紐式銅鐸の系譜とその変遷ー近江とその周辺ー	戸塚洋輔	彦根市教育委員会
第66回	平成23年7月9日	弥生時代の青銅器生産と銅鐸	北井利幸	奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館
第67回	平成23年12月3日	銅鐸・銅矛破壊と女王卑弥呼の登場	石野博信	兵庫県立考古博物館

回数	年月日	演題	講師名	所属（当時）
第 68 回	平成 24 年 9 月 23 日	銅鐸群と中期弥生社会	正岡大実	大阪府立弥生文化博物館
第 69 回	平成 25 年 2 月 9 日	銅鐸群の変遷から見た製作技術の再検討	青木政幸	辰馬考古資料館
第 70 回	平成 25 年 10 月 6 日	大岩山銅鐸と銅鐸研究のあゆみ	井上洋一	東京国立博物館
第 71 回	平成 26 年 2 月 1 日	浜松市における新発見の銅鐸	鈴木京太郎	浜松市文化財課
第 72 回	平成 26 年 7 月 26 日	上御殿遺跡出土の双環柄頭短剣鋳型について	中村健二	滋賀県文化財保護協会
第 73 回	平成 27 年 1 月 24 日	銅鐸の原材料をさぐる	難波洋三	奈良文化財研究所
第 74 回	平成 27 年 6 月 20 日	銅鐸の埋納をめぐる	石橋茂登	奈良文化財研究所飛鳥資料館
第 75 回	平成 28 年 2 月 6 日	神明遺跡出土の銅鐸について	渡邊恵理子	岡山県古代吉備文化財センター
第 76 回	平成 28 年 6 月 18 日	新発見 淡路島の松帆銅鐸について	定松佳重	南あわじ市教育委員会
第 77 回	平成 28 年 1 月 28 日	銅鐸の模倣－そこから見えてくること－	黒沢 浩	南山大学人文学部
第 78 回	平成 29 年 9 月 9 日	発見！天満・宮西銅鐸－全国で最も新しい絵画銅鐸－	波多野篤	高松市創造都市推進局文化財課
第 79 回	平成 30 年 2 月 3 日	銅鐸の早期埋納から描く近畿弥生社会の歴史像	森岡秀人	関西大学大学院非常勤講師
第 80 回	平成 30 年 9 月 22 日	初期銅鐸にみる縄文時代の伝統とその背景	寺前直人	駒澤大学文学部准教授
第 81 回	平成 31 年 2 月 9 日	送風管からみた弥生時代の鋳造技術と銅鐸工人集団	清水邦彦	茨木市立文化財資料館
第 82 回	令和元年 9 月 21 日	石製鋳型による銅鐸復元	橋詰清孝	神戸市教育委員会文化財課
第 83 回	令和 2 年 2 月 8 日	銅鐸の鋳造－鋳物師のつぶやき－	小泉武寛	鋳金家、青銅器工房「和銅寛」主宰
第 84 回	令和 3 年 11 月 6 日	近江の青銅器文化－大岩山銅鐸への階梯とその周辺－	吉田 広	愛媛大学ミュージアム教授
第 85 回	令和 4 年 6 月 25 日	銅鐸と弥生土器の絵画を読む	桑原久男	天理大学教授
第 86 回	令和 4 年 12 月 10 日	銅鐸制作における土製鋳型の採用とその意義	菊池 望	東京国立博物館
第 87 回	令和 5 年 6 月 24 日	銅鐸埋納からみた弥生時代の地域間関係	南健太郎	京都橘大学准教授
第 88 回	令和 5 年 11 月 25 日	大岩山銅鐸の埋納－國學院大學博物館所蔵の資料の分析から－	楠恵美子	大田区教育委員会文化財担当・國學院大學博物館共同研究員
第 89 回	令和 6 年 7 月 27 日	摂津市明和池遺跡の調査成果－銅鐸片・青銅器鋳造資料の発見－	伊部貴雄	摂津市教育委員会生涯学習課
第 90 回	令和 7 年 2 月 15 日	農耕祭器から地域シンボルへ－銅鐸における政治性の萌芽－	福永伸哉	大阪大学教授



輪宝墨書土器（三上遺跡）近世以降

■まちかど博物館の記録（野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）・同友の会）

回数	開催年月日	開催場所・内容	回数	開催年月日	開催場所・内容
1	平成 12 年 9 月 21 日	小篠原を歩く	2	平成 13 年 9 月 8 日	小南を歩く
3	平成 14 年 9 月 14 日	冨波乙を歩く	4	平成 15 年 9 月 11 日	市三宅を訪ねて
5	平成 16 年 9 月 11 日	大篠原をたずねて	6	平成 17 年 5 月 28 日	野洲を歩く
7	平成 17 年 8 月 27 日	須原を歩く	8	平成 18 年 5 月 27 日	三上を歩く
9	平成 18 年 9 月 16 日	堤を歩く	10	平成 19 年 7 月 28 日	永原を歩く
11	平成 19 年 10 月 28 日	吉川を歩く	12	平成 20 年 6 月 7 日	辻町を歩く
13	平成 20 年 9 月 27 日	吉地を歩く	14	平成 21 年 5 月 16 日	北桜を歩く
15	平成 21 年 11 月 22 日	野田を歩く	16	平成 22 年 6 月 19 日	井口を歩く
17	平成 22 年 11 月 28 日	比留田を歩く	18	平成 23 年 6 月 25 日	比江を歩く
19	平成 23 年 11 月 19 日	小篠原を歩く	20	平成 24 年 6 月 9 日	中北を歩く
21	平成 24 年 11 月 17 日	木部を歩く	22	平成 25 年 6 月 22 日	八夫を歩く
23	平成 25 年 11 月 23 日	桜生を歩く	24	平成 26 年 6 月 14 日	安治を歩く
25	平成 26 年 11 月 24 日	南桜を歩く	26	平成 27 年 5 月 31 日	三上を歩く
27	平成 28 年 3 月 5 日	西河原を歩く	28	平成 29 年 3 月 4 日	冨波・国史跡の古墳群を歩く
29	平成 29 年 10 月 14 日	三上を歩く	30	平成 30 年 3 月 3 日	小南を歩く
31	平成 30 年 11 月 3 日	五条・六条を歩く	32	平成 31 年 3 月 2 日	大篠原を歩く
33	令和 2 年 11 月 3 日	桜生（桜生史跡公園の古墳）	34	令和 3 年 11 月 13 日	小篠原・福林寺を歩く（福林寺古墳群）
35	令和 4 年 3 月 12 日	平家終焉の地と義経元服の地を訪ねる	36	令和 5 年 3 月 4 日	菖蒲を歩く
37	令和 5 年 10 月 15 日	天保義民の史跡をたずねて	38	令和 6 年 11 月 10 日	比留田を歩く

■野洲の民話・歌など

野洲市北部（旧中主町）		野洲市南部（旧野洲町）	
1	天安堂の毘沙門天	1	八幡宮さん
2	矢射田の磧	2	市三宅のこども相撲
3	太子孝養像	3	天皇山と姫
4	童子川物語り	4	香雲水
5	義士 近松勘六の僕 甚三郎餅と蜜柑をくばる事	5	豆木と太鼓
6	おこり落しの岩上さん	6	三上のずいき祭
7	柱が立てられない吉田元亭先生の智恵	7	南桜の男餅
8	白池物語	8	山神神社の祭礼
9	盲目弥七	9	牛王神社社参
10	雷を追い払って下さる正善正悪さん	10	あまちゃ祭り
11	狩上神社の神輿さん	11	相撲祭
12	教如何上人菖蒲の花を賞で給うこと	12	若宮大明神と猿
13	慈愛能化のお地藏さん	13	毘沙門天と雷
14	八ツ崎神事	14	田の神と野神祭
15	田鶴来（野田）	15	生和さんの大蛇退治
16	河童太郎物語り（ガ太郎松物語）	16	蛇の話
17	妙見丸	17	氏神様のお祭り
18	から白搗禁令（からうす精搗禁止令）	18	下町の地藏さん
19	鞍馬の宝剣 小比江のこと	19	古式天皇神事について
20	乙窪大合戦記	20	蛙なかつの池

野洲市北部（旧中主町）		野洲市南部（旧野洲町）	
21	五百母祭の芋盥	21	ふるさと 小堤
22	蓮如上人と北脇数馬の出会い	22	氏神 日吉神社の由来
23	長沢の池	23	刀鍛冶
24	蓮乗寺流れと灌頂	24	観音様と雷
25	田草とり唄 [歌]	25	国主神社鷺山の由緒
26	水かえ唄 [歌]	26	子守歌 [歌]
27	正月々々になったなら [歌]	27	てまりの歌 [歌]
28	雪が降るわいな [歌]	28	粉引歌 [歌]
29	上は灰まき 真中千鳥 [歌]	29	うすすりの歌 [歌]
30	幼児のコンメ歌 [歌]	30	子守歌 [歌]
31	男児のタコ上げ歌 [歌]	31	地つき歌 [歌]
32	春にでもなると、外で遊ぶことが多くなる [歌]	32	花いちもんめ [歌]
33	うれしい、一年生 [歌]	33	カラス（はやしうた）[歌]
34	兵主まつりも近づけば [歌]	34	山寺の和尚さん（手まりうた）[歌]
35	かいつぶり話かける [歌]	35	ホタルこい（ホタルとりのうた）[歌]
36	女に見は？ [歌]	36	うしろ正面（人あてうた）[歌]
37	陣取、石けり、と云う遊びには [歌]	37	ねんねしな（子もりうた）[歌]
38	女兒の特に喜んで遊んだものにはオハジキ遊びがあつて唄った [歌]	38	ひとめ ふため（羽根つきうた）[歌]
39	花一もんめ [歌]	39	通じゃんせ（くぐりあそびうた）[歌]
40	こうもんそう [歌]	40	天気になあれ（てんきのうた）[歌]
41	子守唄で祖母の背中で眠る孫 [歌]	41	郵便屋（なわとびうた）[歌]
42	こーした子も、十才位になると [歌]	42	大波 小波（なわとびうた）[歌]
43	正月羽つき数え歌 [歌]	43	お月さん いくつ（月のうた）[歌]
44	喧嘩歌 [歌]	44	下駄かくし（ぞうりかくしうた）[歌]
45	夏雷がよく鳴る頃ともなれば麻の蚊帳をつって祖母と共に入り鳴り止むのを待ちながら歌った [歌]	45	縄とび [歌]
46	五月雨時の夕暮、親父の使いに行く歌かと思う、アジケない時候を歌っている [歌]	46	8の字廻り [歌]
		47	隠れん坊 [歌]
		48	おこんめの歌 [歌]
		49	まりつき [歌]
		50	石蹴り [歌]

※辻弘・中主町公民館（1981）『豊積の顔』、中主町教育委員会（1978）『中主町史』、野洲町教育委員会（1980）『やす町 ムカシ むかし』、小南自治会（1995）『小南愛郷史』より



犬型土製品（野々宮遺跡）

(2) 本市の成り立ち（字・村・小学校の変遷）

■中主

地名	明治1年 藩・県名	明治4年	明治5年	明治7年	明治7～16年	明治18年	明治22年	明治21年～25年	明治22～26年	昭和30年	昭和32年	平成16年		
	1868	1871	1872	1874	1874～1883	1885	1889		1889～1893	1955	1957	2004		
	藩・県	県	区		分合	連合	合併			合併	合併	合併		
虫生	伯太藩	伯太県	第6区	期成学校		永原村ほか10か村	中里村	中里東尋常小 (明治25年)	中里東尋常高等小 (明治26年)	中主町	中主町	野洲市		
木部	除地	大津県				涵養学校		西河原村ほか 8か村 戸長役場	中里東尋常小 (明治25年)				中里尋常高等小 (明治25年)	
	上田													
	斉藤													
錦織寺														
三枝														
比留田	大津県			期成学校	乙窪村 小比江村 北比江村	尋常科中里小 (明治22年)		中里尋常高等小 (明治25年)						
除地														
八夫	川越藩	川越県							合化学校				尋常科中里小 (明治22年)	中里尋常高等小 (明治25年)
	酒井	大津県												
	桜井													
	朽木													
除地	大津県			放勲学校	貫明学校									
乙窪	齐藤	乙窪村 小比江村 北比江村				尋常科中里小 (明治22年)		中里尋常高等小 (明治25年)						
小比江	上田		大津県											
	淀藩						淀県							
比江	上田		大津県	放勲学校	貫明学校									
吉地	大津県													
	木下													
除地	大津県													
西河原	横田	大津県												
野田	山上藩	山上県	第7区	近思学校	野田村	五条村ほか 8か村 戸長役場	兵主村	尋常科兵主小 簡易科 (明治21年)	兵主尋常高等小 (明治25年)	中洲村				
野田新田	大津県	大津県			近思学校						須原村			
	淀藩	淀県												
安治	大津県	大津県										近思学校	須原村	
	根来													
五条	朽木													
	根来													
	高木													
	三枝													
大津県														
兵主大明神														
六条	淀藩	淀県		近思学校	須原村									
須原	大津県	大津県												
須原新田														
堤	木下	大津県	近思学校			吉川村	幸津川村ほか7か村 戸長役場のうち吉 川、アヤメ、喜合	中洲村	中洲北尋常小 (明治25年)	中洲北尋常高等小 (明治27年)				
井口	淀藩	淀県												
吉川	大津県	大津県		俊明学校										
吉川新田				明德学校										
菖蒲新田			俊明学校											
喜合新田														



田舟（野田）昭和20年（1945）頃
渡邊貴洋氏画像処理

■野洲

地名	明治元年 藩・県名	明治4年	明治5年	明治6～9年	明治7～12年	明治18年	明治22年	明治21年～25年	明治25年～37年	昭和17年	昭和30年	平成16年
	1868	1871	1872	1873～1876	1874～1879	1885	1889	1888～1892	1892～1904	1942	1955	2004
	藩・県	県	区		合併	連合	合併			合併	合併	合併
小南	宮川藩	宮川県	第5区	明教学校 (明治?)	—	小南村ほか 6か村 戸長役場	篠原村	尋常科/簡易科 仁保小へ (明治21年)	篠原尋常高等小 (明治37年)	篠原村	野洲町	野洲市
	除地 (国主神社など)											
高木	西大路藩	西大路県						習進学校 (明治9年)				
	大津県	大津県										
除地 (春日神社など)												
長島	今川 (従)	斐風学校 (明治6年)		—		篠原・ 北里村組合立 篠原尋常小校 (明治23年)						
入町	雀部											
大篠原	西大路藩	西大路県	第4区	正徳学校 (明治6年)	—	永原村ほか 10か村 戸長役場	義王村	義王尋常小 (明治25年)	祇王尋常高等小 (明治27年)	祇王村		
小堤	川越藩	川越県										
	除地 (薬師堂など)											
辻町	狭山藩	大津県										
永原	大津県											
	施薬院											
	中島 (民)											
	常念寺											
	天神社											
除地 (天神社など)												
上永原	大津県	吉見県		研精学校 (明治7年)	—							
紺屋町	斎藤 (鎗)											
北	酒井 (富)	大津県										
	吉見藩											
	朽木	宮川県										
除地 (西遊寺など)	大津県											
中北		大津県										
三枝 (政)												
除地 (土安神社など)												
五之里	川越藩	川越県	正徳学校 (明治6年)	富波村								
富波沢	大津県											
	根来 (綾)											
	横田 (権)											
	光徳寺除地											
富波新町	大津県											
	山上藩											
	水野 (三)											
	施薬院											
久野部	淀藩	淀県	篠原学校 (明治9年)	—	野洲町ほか 7か村 戸長役場	野洲村 (町)	野洲西尋常小 (明治23年)	野洲尋常高等小 (明治25年)	野洲町			
小篠原	大津県											
	斎藤 (鎗)	小篠原村										
桜生	十二所神社除地											
山脇	斎藤 (鎗)	第6区	益行学校 (明治6年)	—								
市三宅	大津県											
	斎藤 (鎗)											
野洲	斎藤 (鎗)											
	除地 (上新川神社など)											
行合	淀藩	淀県	第3区	担明学校 (明治7年)								
中畑	斎藤											
	除地 (神明神社など)	大津県										
妙光寺	西大路藩	西大路県								担明学校 (明治7年)		
三上	吉見藩	吉見県										
	三上神社除地											
北桜	淀藩	淀県	光徳学校 (明治6年)	—								
南桜	川越藩	川越県										
	広幡家									大津県		
朽木												
(川田)												
竹生	淀藩	淀県	第2区	—		小島村ほか 6か村 戸長役場 (現守山市)	野洲村	尋常科/簡易科 篠原小学校 (明治21年)	野洲尋常高等小 (明治25年)			
	大溝藩	大津県										